

すずむし

No.142

Mar, 2007

倉敷昆虫同好会

ヒサマツミドリシジミの新産地（新見市）

河邊 誠一郎*・有田 忠弘**・高崎 浩幸***

2006年6月24日、蝶の生態写真を撮るため、新見市草間台地の雑木林を探索していて、思いがけずヒサマツミドリシジミを撮影し採集した。本種撮影時には、メスアカミドリシジミかクロミドリシジミか？程度の認識しかなかった。

ところが、帰宅して写真を整理・検討していて、斑紋が通常の見慣れたものとは異なることに気がついた。なんとヒサマツである。その後関係者おのおのが、独自に仕事の合間を利用して現地周辺を探索し、食樹ウラジロガシの存在を確認するとともに、以下の成果を挙げ、現地にヒサマツミドリシジミが生息することを確信した。

2006年6月24日：ヒサマツミドリシジミ1♂。

2006年6月27日：ヒサマツミドリシジミ2♂♂。

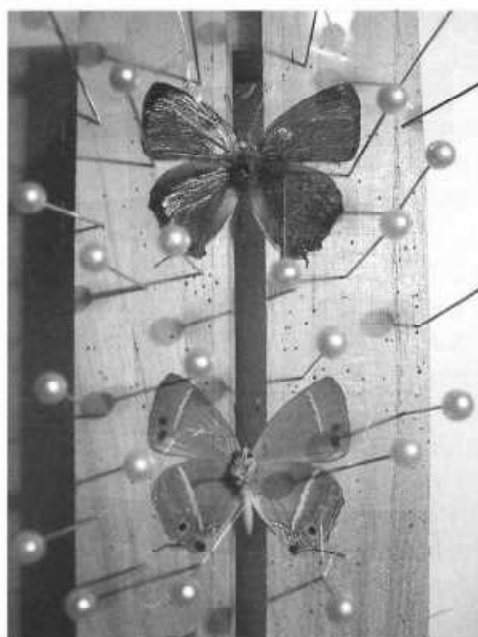
2006年6月29日：ヒサマツミドリシジミ2♂♂。

いずれも新見市草間台地。

計5♂♂を同じ場所で採集した（1ex.は写真撮影中



2006年6月24日（有田撮影）新見市草間台地にて



2006年6月27日



2006年6月29日（撮影後草むら中へ見失う）

* 〒710-0061 倉敷市浜ノ茶屋2-3-32

** 〒775-0200 徳島県海部郡海南町大里字中小路79-1

*** 〒700-0083 岡山市津島新野2-5-3-3

に紛失)。いずれも尾状突起の揃った新鮮個体であった。♀は見つけられなかった。

木曜社主筆、西山保典氏から、最近になり、ヒサマツをはじめ各種ゼフの生息地の拡大が、顕著になっているとの見解を得ている。

先日発行された『ゆずりはクラブ』88号によると、2006年の採集記録リストに（正式な記録ではないとの断り付）、ヒサマツの記録もあり、6月24日に奈良県吉野郡十津川村の2♂♂、同日、兵庫県豊岡市の6♂♂が示されている。この記録は、新見市の記録と時を同じくしており、このことから、新見市の個体は放蝶ではない、自然状態での発生であることが推測される。

現地は標高約400m。採集地に隣接する山のなだらかな北斜面には、発生地と推定されるウラジロガシの巨木が数本、中木が数本生えている。ほかに杉の巨木や植林によるヒノキの針葉樹林があり、アラカシ、コナラ、クヌギ、ナラガシワ、エノキなどを主とする広葉樹林相も草花の種類も豊かである。一帯の地形は複雑に入り組んでいて、昆虫の生息環境としてはこの上なく良好な場所である。

これまで、岡山県下では、1984年7月3日に、伊藤¹⁾による森林公園での1♀が、また同年7月10日に中村・渡辺ら²⁾による苫田郡加茂町倉見の5♂♂成虫が報告されている。この他には、岡山県下での成虫発見の報告はない。

岡山昆虫談話会会員・三宅³⁾は、森林公園でのヒサマツミドリシジミ岡山県初記録(1984年)を機に、翌年4月に食樹のウラジロガシの生息地を中心に、多くの場所で採卵を試みている。その結果、奥津井坂と奥津養野の2箇所(400m地点)からそれぞれ10卵程の本種の卵を得ている。また、同年1月4日、20日には、明田⁴⁾が奥津町至孝農甘木で計6卵を採卵している。

本種の記録は、いずれの地も県北部・標高の比較的高い地域(400-500mほど)に集中している。

今回、約20年ぶりにヒサマツミドリシジミの成虫が複数個体発見され、しかも発生地がこれまでの記録より、ずっと南に下がった地域であったことなどから、クロミドリシジミ、ウラミスジシジミほか、最近のゼフの南進傾向がヒサマツミドリシジミにも及び始めている可能性を示唆することとなった。県中北部以南には、ウラジロガシの木は少ないが、局地的な植生は見られる。また、広島県では、ブナやコナラを食樹としているとの報告⁵⁾もあり、今回の記録・食樹・南進傾向などから、今後は、より南の神社林をはじめ、ブナ林、コナラ林なども調査の対象とする必要があるもの

と考えられる。

なお、6月24日に有田が撮影した個体は、香川県の佐古氏が採集・所持しており、それ以外の標本は河邊が保存している。

本記録を報告するにあたり、現地食樹の調査・確認をはじめ、岡山県下のヒサマツミドリシジミの記録や貴重なアドバイス・情報をいただいた日本鱗翅学会会員・岡山昆虫談話会会員の三宅誠治氏、採集に同行・お世話いただいた米子の生田敬氏と高松の佐古氏、本種の生態などについて詳しい情報をご教示いただいた大屋厚夫先生と虫仲間の柴谷泰郎氏に厚く御礼申し上げます。

参考文献

- 1) 伊藤国彦, 1984. 岡山県のヒサマツミドリシジミ, みちるべ, (3): 9.
- 2) 中村貝見, 1985. 岡山県下でヒサマツミドリを採集, すずむし, (120): 1-2.
- 3) 三宅誠治, 1985. 岡山県のヒサマツミドリシジミ—調査レポート I—, みちるべ, (6): 22-23.
- 4) 明田雅照, 1985. 中国地方ゼフの新産地—岡山, Came虫, 4(5)-23: 8.
- 5) 岸本修・中島久朋, 1979. ヒサマツミドリシジミの食樹, 広島虫の会会報, (18): 284.

<追記>

6月に複数のヒサマツミドリシジミ成虫雄を採集して以来、夏から秋にかけて何度か現地に足を運んだ。しかし、越夏後の♀も、卵も発見することは出来ずに終わっていた。

2006年12月9日、出張途中の親友建石敏光君が、久しぶりにやって来たのを機に、ゼフ採卵・飼育のプロの腕前に頼ることにした。早速、成虫の発見場所周辺を探索した。2006年は気象の関係でか？食樹ウラジロガシの芽吹きが悪い。それでも、晩秋の雑木林は見通しが利き、巨木以外にも思いのほか沢山のウラジロガシの木を見つけることができた。その中で、かるうじて芽がついている木を建石君の指示によりよじ登った。適当な枝を数本切り落とし、河邊、高崎、建石の3人で調べた結果、ヒサマツミドリシジミ11卵を発見した。

現地の芽のついたウラジロガシの大半は切り立った崖の斜面に枝を張り出すように生えていて、足場も悪く、調査は非常に危険を伴うため、要注意である。

(河邊 記)

岡山県におけるオキナワコアオハナムグリの分布調査

末長 晴輝*

はじめに

オキナワコアオハナムグリ(以下オキナワコアオと略す。:写真1, 写真3)は岡山県全域に普通に産するコアオハナムグリ(以下コアオと略す。:写真2, 写真5)と同属のハナムグリで、本州西部の沿岸部から四国、九州、琉球列島を経て台湾まで分布している。種子島以南の南西諸島以外の離島では対馬での記録がある。亜種は基亜種、宮古諸島亜種、八重山諸島亜種、与那国島亜種、台湾本土亜種、蘭嶼亜種、緑島亜種の7亜種に分けられている。このうち基亜種は、本州西部から沖縄本島周辺に分布する。本州では、山口県、広島県、岡山県、兵庫県、和歌山県で記録がある。おもに瀬戸内海沿岸部を中心として採集されているが、山口県では日本海沿岸部での記録もある(椋木・田中, 2004)。また、和歌山県では内陸部での記録もある(村瀬, 1992)。

本種はコアオによく似ているが、基亜種は体腹面や脚の色の違いで容易に見分けられる。オキナワコアオは透き通ったような赤色や緑色をしているのに対し、コアオは全体が黒いか、ごくわずかに赤みを帯びる(写真4・6)。また、上翅会合部付近の隆起線が、オキナワコアオの方が角ばって隆起し、長い。上翅の紋がオキナワコアオの方が小さくなる傾向にあるなどの差異もある。なお、雄交尾器にはあまり差異は見られない。

成虫は、各種の花に集まり、コアオやナミハナムグリなどと一緒に採集されることが多く、熟果に集まることもある。砂に潜っていた個体が採集された例もある(青野, 1989; 瀬島氏私信)。

筆者は、オキナワコアオを岡山県において記録の多かった沿岸部から数km離れた内陸部の倉敷市種松山で採集した(末長, 2004)。その時から筆者はオキナワコアオが分布拡大している可能性があると考えようになり、岡山県内で本種の分布状況について文献調査や採集調査をすることにした。その調査でわかったことをまとめ、報告する。あわせて、本種の調査中に得られたコアオについても記録する。

標本データは岡山県の東部から西部へと順に掲載した。また、記録場所の地名は採集当時の市町村名に従った。

謝辞

オキナワコアオの調査をするにあたっていろいろとご助言をして下さった倉敷市立自然史博物館の奥島雄一博士、岡山市の山地治氏、愛媛大学の瀬島翔馬氏と千田喜博氏、訪花植物の名前をご教授下さった倉敷市立自然史博物館の狩山俊悟氏、標本を譲って下さった伊丹市昆虫館の長島聖大氏、標本を譲って下さり、また標本を検査する機会も与えてくださった岡山県立西大寺高等学校の松田隆嗣氏に厚くお礼申し上げる。

野外調査

筆者は、野外調査を2002年に1回、2003年に1回、2004年に2回、2005年に5回の計8回実施した。その日時と場所を下に記す。

調査場所と日時

2002年7月7日 玉野市渋川
 2003年5月5日 倉敷市鷺羽山
 2004年4月17日 倉敷市鷺羽山
 2004年9月16日 倉敷市松江
 2005年4月4日 倉敷市鷺羽山
 2005年4月24日 倉敷市鷺羽山
 2005年5月3日 玉野市渋川、玉野市王子が岳、倉敷市鷺羽山、倉敷市玉島黒崎、寄島町寄島、笠岡市大島
 2005年5月14日 倉敷市新田、倉敷市連島町西之浦大平山
 2005年6月4日 倉敷市水島東栄町

文献調査と標本収集で得られたデータ

オキナワコアオハナムグリ

Gametis forticula forticula (JANSON)

文献記録

青野, 1988: 備前市八木山, 倉敷市鷺羽山, 倉敷市大室海岸。
 那須, 1991: 日生町鹿久居島。
 青野, 1989: 邑久町通り山。
 千田, 2002: 牛窓町東町牛窓海水浴町。

* 〒710-0826 倉敷市老松町3-14-33
 クリーンピア106号室

奥島, 2002: 倉敷市鷺羽山.

末長, 2004: 倉敷市鷺羽山.

青野・奥島, 1994: 倉敷市大室.

重井ほか, 1988: 倉敷市六口島.

奥島, 2004: 倉敷市水島青葉町.

末長, 2004: 倉敷市福田町福田種松山.

検視標本

瀬戸内市: 1ex., 邑久町大平山, 10.IX.2005, 松田隆嗣採集・保管.

岡山市: 2exs., 犬島, 11.V.2002, 松田隆嗣採集, 筆者保管.

倉敷市: 2exs., 児島小川小田川河口, 20.V.2005, 長島聖大採集, 筆者保管. 1ex., 鷺羽山, 24.IV.2005, 筆者採集・保管. 2exs., 鷺羽山, 24.IV.2005, 筆者採集・保管. 21exs., 鷺羽山, 3.V.2005, 筆者採集・保管. 8exs., 松江, 16.IX.2004, 筆者採集・保管. 1ex., 笹沖足高公園, 5.V.2005, 奥島雄一採集, 倉敷市立自然史博物館保管. 5exs., 笹沖足高公園, 15.V.2005, 奥島雄一採集, 倉敷市立自然史博物館保管. 3exs., 新田, 14.V.2005, 筆者採集, 保管. 1ex., 水島東栄町, 4.VI.2005, 筆者採集・保管. 2exs., 連島町西之浦大平山, 14.VI.2005, 筆者採集・保管. 1ex., 水島川崎通り, 11.X.2005, 末長清佳採集, 筆者保管. 3exs., 玉島黒崎, 3.V.2005, 筆者採集・保管.

早島町: 1ex., 都窪郡早島町, 10.IX.2004, 貝原千恵子採集, 倉敷市立自然史博物館保管.

これらの文献記録や検視標本をもとにして分布図(図1)を作成した。

コアオハナムグリ

Gametis jucunda jucunda (FALDERMANN)

検視標本

玉野市: 1ex., 渋川海水浴場付近, 7.VII.2004, 筆者採集・保管. 1ex., 渋川海水浴場付近, 3.V.2005, 筆者採集・保管.

倉敷市: 1ex., 松江, 16.IX.2004, 筆者採集・保管. 1ex., 鷺羽山, 17.IV.2004, 筆者採集・保管. 10exs., 鷺羽山, 3.V.2005, 筆者採集・保管. 15exs., 笹沖足高公園, 15.V.2005, 奥島雄一採集, 倉敷市立自然史博物館保管. 4exs., 新田, 14.V.2005, 筆者採集・保管. 26exs., 連島町西之浦大平山, 14.V.2005, 筆者採集・保管. 10exs., 玉島黒崎, 3.V.2005, 筆者採集・保管.

笠岡市: 5exs., 大島中御嶽山, 3.V.2005, 筆者採集・保管.

早島町: 3exs., 都窪郡早島町, 10.IX.2004, 貝原千恵子採集, 倉敷市立自然史博物館保管.

疑問種

文献記録

末長・酒井, 2005: 倉敷市鷺羽山.

この記録で記録された標本は, オキナワコアオとコアオの両方の特徴を現しており, 雑種と思われる。ちなみに, 青木(1999)では, 両種の異種間交尾例を報告している。

検視標本

倉敷市: 2exs., 鷺羽山, 3.V.2005, 筆者採集, 保管. 4exs., 笹沖足高公園, 15.V.2005, 奥島雄一採集, 倉敷市立自然史博物館保管.

これらの標本は, コアオとオキナワコアオのどちらかはっきりと区別できなかったものである。

調査でわかったこと

野外調査や文献調査, 標本検視, 採集者に採集状況の聴取をして分かったことを下記にまとめてみた。なお, 市町村別に分けて記述している。

備前市

青野(1988)で採集記録のあった備前市八木山は, 沿岸部から約10km離れた内陸部である。採集者である青野孝昭氏の話によると, オキナワコアオはコアオより個体数が少なかったとのことであった。鹿久居島での記録ではコアオ10頭に1頭の割合であったとの記述があり, 発見当時はコアオより明らかに少なかったことが伺える。

瀬戸内市

1989に邑久町通り山, 2002年に牛窓町東町牛窓海水浴場で記録されている。また, 検視標本によると, 2005年にも邑久町大平山でも1頭のみが採集されている。採集者の松田隆嗣氏によると, カクレミノと思われる花に3頭のコアオに混じって, 1頭だけ訪花していたとのことである。

岡山市

いくつかの報文に犬島でオキナワコアオが採れているとの記述がある(松永, 2004など)。犬島では複数個体が採集されていることは事実で, この度, 筆者も2個体の標本を検査することができた。

玉野市

筆者は, 2002年7月7日に渋川で, 2005年5月3日に渋川と王子が岳で調査を行ったが, いずれの調査でも渋川でコアオ1頭のみしか発見できなかった。ハナムグ

り類が集まる花が見つからなかったため、本格的な調査ができなかったが、分布状況から玉野市にもオキナワコアオは生息している可能性が高い。

倉敷市

倉敷市では特に記録が多く、最も調査が進んでいる地域である。内陸部での記録も多い。

松江での調査では、工業地帯のセイタカアワダチソウで複数個体を確認することができた。一方、同所でコアオは1頭しか見られなかった。水島工業地域付近には、広くセイタカアワダチソウが自生しており、オキナワコアオも水島工業地域付近一帯に広く分布しているものと思われる。

玉島黒崎でも、今回の調査でオキナワコアオが採集された。海岸から少し離れたところのコデマリの花に集まっていたもので、オキナワコアオは3頭しか採集できなかったのに対しコアオは10頭採集でき、ほかにも20頭以上は確認しているので、当地ではコアオの方が個体数が多いと思われる。これまでには、岡山県内では倉敷市玉島地方以西での記録はなく、これからどれだけ確認例が広がるかが注目される。

鷺羽山は、1988年に岡山県で初めて記録された場所であるが、当時は個体数が少なかつたとの記述がある(青野, 1992)。しかし、奥島(2002)ではコアオより個体数が多いと述べている。

筆者は当地で2003年に1回、2004年に2回、2005年に3回調査した。2003年の調査では、アキグミの花にコアオと共に多数が確認された。2004年の調査では、カエデの花で1頭だけ確認したのみであるが、これは4月17日と時期が早かつたためと思われる。2005年の調査では、4月24日にカエデの花で2頭のみを採集し、5月3日にアキグミやサツキの花に多数が集まっているのを採集した。5月3日の調査では、オキナワコアオの方が若干押しているような感じであった。

内陸部では、これまでに福田町福田種松山での記録があるが、筆者はこの度、新田と連島町西の浦大平山で採集し、笹沖足高公園で採集された標本を検した。

新田では、路傍のスタジイの花でナミハナムグリと一緒に訪花していた3頭を採集した。両種ともほかに何頭か逃げられた個体いたので、詳しい比率は確認できなかったが、五分五分といった感じであった。

連島町西の浦では、樹種不明の花に来ていた2頭を採集した。ほかに、柑橘類の花にコアオやクロハナムグリが集まっているのを確認したが、オキナワコアオは確認できなかった。

笹沖足高公園では、採集者の奥島雄一博士の話によると、ツツジの花に多数のナミハナムグリやコアオが

集まっていた中、数頭だけ確認し、採集したとのことである。

児島小川小田川河口で採集された標本は採集者の長島聖大氏によると、ノイバラの花で採集したとのことである。

寄島町

寄島でアキグミの花に集まっているナミハナムグリを確認することができたが、オキナワコアオとコアオは確認できなかった。

笠岡市

2005年5月3日の調査で、御嶽山の畑でダイコンの花にコアオが集まっているのを確認したが、その中にオキナワコアオは確認できなかった。ただ、集まっているハナムグリの個体数自体は少なかつたので、オキナワコアオがいないとは断定できない。

早島町

1個体だけ標本を検することができた。採集者の貝原千恵子氏によると、イチジクの熟果にコアオと共に来訪していたとのことである。なお、コアオ3頭に対してオキナワコアオ1頭だったという。また、同氏によると、同所で今までにコアオを何度も採集しているが、オキナワコアオは今回が初めてだったという。これが岡山県内において最も内陸での採集例になる。

まとめ

檢視標本やこれまでの記録から、オキナワコアオは倉敷市内で最も多く確認されていて、特に鷺羽山や水島工業地域付近では個体数も多いことが分かった。さらに、内陸部でも数か所確認することができ、これまで記録のなかつた玉島地域でも新たに確認できた。鷺羽山などの沿岸部や水島工業地域付近では個体数が多いのに対し、内陸部ではどの確認地点でも個体数は少なかつた。また、倉敷市以外では岡山県東部の備前市、瀬戸内市、岡山市の沿岸部の数か所で確認されたが、玉島地域より西では全く確認できなかった。

また、内陸部では、ほとんどの場所がオキナワコアオとコアオの個体数で比較してコアオの方が優勢であったが、沿岸部ではオキナワコアオが優勢な場所とコアオが優勢な場所の両方があった。また、倉敷市鷺羽山の事例では、1988年当時はコアオの方が優勢であったが、現在はオキナワコアオの方が優勢になっていることから、オキナワコアオは確実に個体数を増していることが分かる。さらに、同じ沿岸部でも、倉敷市鷺羽山の事例のようにオキナワコアオの個体数が多い例と、倉敷市玉島黒崎の事例のようにコアオの方が個体数が多い例がある点から考慮すると、オキナワコアオ

の本来の生息地は沿岸部に限定されているとは考えにくい。また、これまで記録のなかった内陸部で相次いで確認されていることから、オキナワコアオは分布拡大をしている可能性が高いことも分かった。

結論として、オキナワコアオはここ数年間で個体数を増し、分布拡大もしている可能性が高いことが考えられた。分布拡大しているということを考えると、移入種である可能性も考えられる。岡山県の分布状況から考えると、1988年に鷲羽山から発見され、そこから広がるようにして確認されていることや、1988年に備前市でも見つまっていることから、四国や兵庫県から侵入してきた可能性が高いと思われる。

オキナワコアオが移入種であり、分布拡大していることをより正確に確認するためには、これからも本種の個体数の変化や分布域の変化に注目して継続して調査する必要がある。

引用文献

- 青木良夫, 1999. コアオハナムグリとオキナワコアオハナムグリの異種間交尾例, 月刊むし, (344) : 43-44, 東京.
- 青野孝昭, 1988. 本州からのオキナワコアオハナムグリの記録, 甲虫ニュース, (81) : 6-7, 東京.
- 青野孝昭, 1989. 岡山県瀬戸内海岸の甲虫類, 倉敷市立自然史博物館研究報告, (4) : 27-46.
- 青野孝昭, 1992. 瀬戸内海国立公園の自然解説—鷲羽山の自然と歴史—, IV, 昆虫, pp. 35-41, 環境庁瀬戸内海国立公園管理事務所, 倉敷.
- 松永善明, 2004. 北九州市門司区風師山でオキナワコアオハナムグリを採集, 月刊むし, (400) : 55, 東京.
- 棕木博昭・田中馨, 2004. 角島で採集した甲虫類, 山口のむし, (3) : 51-56.
- 村瀬ますみ, 1992. オキナワコアオハナムグリの内陸部への分布と訪花植物, KINOKUNI, (42) : 16-17, 和歌山.
- 那須敏, 1991. 鹿久居島調査会報告, みちしるべ, (12) : 54-55, 玉野.
- 奥島雄一, 2002. 岡山県南部で採集した注目すべき昆虫類, しぜんしくらしき, (41) 9-10.
- 奥島雄一, 2004. 水島市街地でオキナワコアオハナムグリを多数確認, しぜんしくらしき, (51) : 5.
- 千田喜博, 2003. 岡山県から採集した昆虫類の記録, すずむし, (137) : 47-48, 倉敷.
- 重井博・青野孝昭・近藤光宏1998. 六口島の昆虫, 自然保護基礎調査報告書—鹿久居島・北木島・六口

島—, pp197-223, 岡山県地域振興部環境保全局自然保護課.

末長晴輝, 2003. オキナワコアオハナムグリが多数, しぜんしくらしき, (46) : 24.

末長晴輝, 2004. オキナワコアオハナムグリを種松山で採集, すずむし, (139) : 6, 倉敷.

末長晴輝, 酒井香, 2005. コアオハナムグリとオキナワコアオハナムグリの雑種?, 月刊むし, (418) : 12-13, 東京.



写真1. オキナワコアオハナムグリ
(倉敷市鷲羽山, 2003年5月5日).



写真2. コアオハナムグリ
(倉敷市向山, 2003年10月5日).



写真3. オキナワコアオハナムグリ.



写真5. コアオハナムグリ.



写真4. オキナワコアオハナムグリ (腹面).



写真6. コアオハナムグリ (腹面).



図1. オキナワコアオの分布図.

岡山県産ハムシ科甲虫の分布資料

末長晴輝*

ハムシはほとんどの種類が採集が容易で、他の昆虫の採集のついでに採れることが多い。しかし、ほかの甲虫類に比べて人気がないのかネクイハムシ類以外はあまり調査がされていない。筆者は筆者の所蔵する標本と倉敷市立自然史博物館収蔵の標本の一部、瀬島翔馬氏の所蔵する標本について同定・整理を行った。その結果、分布記録として記録した方がよいと思われるものが何種類かあったので、記録しておきたい。

標本の同定をして下さった富山大学の鈴木邦雄博士、広島県の秋山美文氏、記録を助めて下さった倉敷市の青野孝昭氏、本報を校閲してくださった倉敷市立自然史博物館の奥島雄一博士、標本を譲って下さった山口大学の高橋元氏、標本を譲って下さり、標本を検査する機会も与えて下さった愛媛大学の瀬島翔馬氏、標本を譲って下さった千田喜博氏にお礼を申し上げる。

なお、亜科の配列については、木元ほか(1994)に従い、最後にマメゾウムシ亜科を配置した。種名の配列については、ネクイハムシ亜科を除いて全て学名のアルファベット順に配列した。ネクイハムシ亜科の配列については、林(2004)に従った。

また、採集場所の地名は採集当時の市町村名に従った。

モモブトハムシ亜科 *Zeugophorinae*

1. ワモンモモブトハムシ

Zeugophora (Pedrillia) annulata (BALY)

1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。

1ex., 苫田郡鏡野町土居, 10.IV.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。

マユミ葉上にいたものである。

1ex., 苫田郡奥津町三ッ子原, 25.IV.2004, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。

2. ムナグロモモブトハムシ

Zeugophora (Pedrillia) bicolor (KRAATZ)

1ex., 苫田郡鏡野町土居, 11.VI.2003, 瀬島裕馬採

集, 末長晴輝保管。

マユミで発生していたものである。

1ex., 真庭郡勝山町星山一湯原町榎ヶ仙, 2.V.2004, 瀬島翔馬・瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。

ネクイハムシ亜科 *Donaciinae*

3. キヌツヤミズクサハムシ

Plateumaris sericea (LINNAEUS)

17exs., 鏡野町上斎原人形仙上の湿地, 5.VI.2005, 末長晴輝採集・保管 (写真1)。

スゲ類の花に集まっていた (写真2)。雨の中での採集であったが、交尾個体が見られるなど、活発に活動していた。



写真2. キヌツヤミズクサハムシ。

20exs., 苫田郡加茂町五輪原細池湿原, 27.V.1985, 青野孝昭採集, 倉敷市立自然史博物館保管。

自然保護基礎調査報告書 (岡山県編, 1986) で本種の名前だけの記録があるが、その記録の基となった標本である。

4. カツラネクイハムシ

Donacia (Donaciomima) katsurai KIMOTO

3exs., 岡山市日応寺藤ヶ鳴湿地, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管 (写真3)。

湿地に生えているスゲ類の葉や花に止まっていた。

5. ツヤネクイハムシ

Donacia (Donaciomima) nitidior (NAKANE)

4exs., 岡山市日応寺藤ヶ鳴湿地, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管 (写真4)。

* 〒710-0826 倉敷市老松町3-14-33
クリーンピア106号室

ほかの個体もいたことを記す (写真5)。



写真5. ツヤネクイハムシ。

1ex., 鏡野町上斎原人形仙, 5.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。

人形仙には登山口周辺と、登山口から少し上ったところに二箇所の湿地がある。上の方にある湿地では下記のキヌツヤミズクサハムシが多数見られたが、本種は全く見られなかった。

しかし、本種は大規模な湿地ではなく登山道の途中で所々に見られる小規模なスゲ類の群生地でも1頭だけ見出すことができた。

6exs., 真庭郡新庄村鍛冶屋, 5.V.2006, 末長晴輝採集・保管。

小規模な湿地のスゲ類の花上にいた。

1ex., 阿哲郡神郷町新在家, 3.V.1987, 青野孝昭採集, 倉敷市立自然史博物館保管。

10exs., 苫田郡加茂町五輪原細池湿原, 27.V.1985, 青野孝昭採集, 倉敷市立自然史博物館保管。

自然保護基礎調査報告書(岡山県編, 1986)で本種の名前だけの記録があるが、その記録の基となった標本である。

6. トゲアシネクイハムシ

Donacia (Cyphogaster) lenzi SCHONFELDT

2♂2♀, 倉敷市玉島陶古泉池, 24.VI.2006, 末長晴輝採集・保管。

弥高山の山間部にある古泉池はジュンサイが一面に生えており、イヌタヌキモなどの沈水植物も生えているやや良好な池である。本種はジュンサイの葉上にジュンサイハムシとともに見られた。

2exs., 阿哲郡哲多町田淵, 19.VI.1983, 青野孝昭採集, 倉敷市立自然史博物館保管。

自然保護基礎調査報告書で本種名だけの記録があるが、その記録の基となった標本である(岡山県編, 1985)。おもつぼ湿原の小さな池に生えているヒツ

ジグサの浮葉から採集したものである。なお、現在おもつぼ湿原は一部が「すずらん園」として整備されている。

7. イネネクイハムシ

Donacia (Cyphogaster) provostii FAIRMAIRE

7exs., 浅口郡船穂町柳井原, 20.VI.1993, 榎本敬採集, 倉敷市立自然史博物館保管。

古い記録ではあるが、分布資料として記録する。

クビボソハムシ亜科 Criocerinae

8. ルリクビボソハムシ *Lema (Lema) circicola* CHUJO

1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。

アザミ類の葉上にいた。

9. キバラルリクビボソハムシ

Lema (Lema) concinnipennis BALY

1ex., 苫田郡上斎原村岩井, 26.VI.2003, 末長晴輝採集・保管。

1ex., 苫田郡鏡野町土居, 3.V.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。

県南部ではツユクサ葉上に普通に見られるが、県北部の記録がなかった。また、鏡野町土居のものは、ツユクサに下記のトゲアシクビボソハムシ、アカクビボソハムシ、セアカクビボソハムシ、キオビクビボソハムシとともに発生していたものである。

10. トゲアシクビボソハムシ

Lema (Lema) coronata BALY

1ex., 苫田郡鏡野町中谷天ヶ山, 23.IX.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。

1ex., 苫田郡鏡野町土居, 14.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。

1ex., 総社市黒尾砂川公園, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管。

11. キオビクビボソハムシ

Lema (Lema) delicatula BALY

1ex., 苫田郡鏡野町土居, 8.VI.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。

1ex., 津山市下田邑, 2.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。

12. アカクビボソハムシ *Lema (Lema) diversa* BALY

1ex., 苫田郡鏡野町土居, 3.V.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。

13. セアカクビボソハムシ

Lema (Lema) scutellaris (KRAATX)

1ex., 苫田郡富村大大下, 18.VI.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。

1ex., 苫田郡鏡野町土居, 12.VIII.2002, 瀬島裕馬採

- 集, 末長晴輝保管(写真6).
14. トホシクビボソハムシ
Lema (Microlema) decempunctata GEBLER
 1ex., 玉野市渋川, 7.VII.2002, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 倉敷市老松町, 2.XII.2001, 末長晴輝採集・保管.
 クコで数頭を確認した。かなり遅い時期まで活動しているようである。
15. キベリクビボソハムシ
Lema (Petauristes) adamsii BALY
 1ex., 倉敷市玉島陶弥高山, 24.VI.2006, 末長晴輝採集・保管.
16. ヤマイモハムシ *Lema (Petauristes) honorata* BALY
 2exs., 倉敷市水江酒津八幡山, 1.IX.2002, 末長晴輝採集・保管.
17. ルイスクビナガハムシ
Liliocerus (Bradyceris) lewisi (JACOBY)
 1ex., 勝田郡奈義町滝山, 4.V.2003, 瀬島翔馬採集・保管.
 ナルコユリの仲間から採集した。
18. ユリクビナガハムシ
Liliocerus (Liliocerus) meridigera (LINNAEUS)
 1ex., 倉敷市藤戸町藤戸, 16.VI.2004, 末長晴輝採集・保管(写真7).
 栽培種のユリから幼虫とともに確認した。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 21.V.2004, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
 栽培されたコオニユリで発生を確認したものである。
19. ホソクビナガハムシ
Liliocerus (Liliocerus) parvicollis (BALY)
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 25.IV.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
20. キイロクビナガハムシ
Liliocerus (Liliocerus) rugata (BALY)
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 5.V.2000, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
 1ex., 阿哲郡哲多町矢戸, 6.V.2000, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
21. アカクビナガハムシ
Liliocerus (Liliocerus) subpolita (MOTSCHULSKY)
 1ex., 勝田郡勝北町声ヶ丸, 11.V.2003, 末長晴輝採集・保管.
 サルトリイバラのピーディングで採集した。
22. アワクビボソハムシ *Oulema dilutips* (FAIRMAIRE)
 2exs., 苫田郡鏡野町土居, 11.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
- 集, 末長晴輝保管.
 3exs., 苫田郡鏡野町土居, 14.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
- ホソハムシ亜科 *Synetinae*
23. ホソハムシ *Syneta adamsi* BALY
 2exs., 勝田郡勝北町爪ヶ城, 11.V.2003, 末長晴輝採集・保管.
 2exs., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 苫田郡鏡野町角ヶ山, 18.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
- ナガツツハムシ亜科 *Clytrinae*
24. クロオビツツハムシ
Physosmaragdina nigrifrons (HOPE)
 2exs., 倉敷市黒石, 25.VII.2003, 末長晴輝採集・保管.
 イタドリ葉上に多数が見られた。
 1ex., 倉敷市玉島陶弥高山, 4.VIII.2002, 末長晴輝採集・保管.
25. キボシルリハムシ *Smaragdina aurita* (LINNAEUS)
 1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
26. キイロナガツツハムシ
Smaragdina nipponensis (CHUJO)
 1ex., 倉敷市本町鶴形山, 18.V.2003, 末長晴輝採集・保管.
 3exs., 笠岡市大島中御嶽山, 3.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 総社市黒尾砂川公園, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 鏡野町土居, 19.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
27. ムナキルリハムシ
Smaragdina semiaurantiaca (FAIRMAIRE)
 2exs., 御津郡加茂川町下加茂字甘溪, 2.V.2004, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 総社市黒尾, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管.
 2exs., 美作市小房, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 津山市下田邑, 2.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
 1ex., 鏡野町土居, 14.VIII.2002, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.

ツツハムシ亜科 *Cryptocephalinae*

28. タマツツハムシ *Adiscus lewisi* (BALY)
 1♂1♀, 鏡野町土居, 13.VI.2004, 瀬島翔馬採集,
 末長晴輝保管.
 1♀, 真庭郡勝山町星山, 18.VIII.2002, 瀬島裕馬採集,
 末長晴輝保管.
 1♀, 倉敷市玉島陶弥高山, 24.VI.2006, 末長晴輝採
 集・保管.
 アベマキを揃って採集した。

29. クロアシヒメツツハムシ

Coenobius piceipes GRESSITT

- 6exs., 備前市鹿久居島, 7.VIII.2005, 末長晴輝採
 集・保管.
 すべてオオバヤシャブシのスイーピングで採集し
 たものである。

30. バラルリツツハムシ

Cryptocephalus apporoximatus BALY

- 1♂1♀, 吉備郡真備町箭田〜有井, 29.IV.2003, 末
 長晴輝採集・保管.

31. キアシルリツツハムシ

Cryptocephalus fortunatus BALY

- 1ex., 鏡野町土居, 18.V.2004, 瀬島裕馬採集, 末
 長晴輝保管.
 1ex., 苫田郡上斎原村三ヶ上, 27.VII.2003, 瀬島翔
 馬採集, 末長晴輝保管.

32. タテスジキツツハムシ

Cryptocephalus nigrofasciatus JACOBY

- 1ex., 真庭郡川上村蛇ヶ丸, 20.VII.2003, 末長晴輝
 採集・保管.

33. ヨツモンクロツツハムシ

Cryptocephalus nobilis KRAATZ

- 1ex., 真庭郡勝山町星山〜湯原町櫃ヶ山, 2.V.2004,
 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 17.V.2004, 瀬島裕馬採
 集, 末長晴輝保管.
 ウワミズザクラを揃って採集した。

34. カシワツツハムシ *Cryptocephalus scitulus* BALY

- 2exs., 倉敷市福田町福田種松山, 22.VI.2003, 末長
 晴輝採集・保管.
 アベマキのスイーピングで得た。

- 1ex., 倉敷市酒津八幡山, 18.VII.2004, 末長晴輝採
 集・保管.

オオバヤシャブシのスイーピングで得た。

- 1ex., 苫田郡富村富仲間谷口, 11.VII.2004, 瀬島裕
 馬採集, 末長晴輝保管.

35. クロボシツツハムシ

Cryptocephalus signaticeps BALY

- 1ex., 都窪郡早島町早島ふれあいの森公園,
 20.IV.2002, 末長晴輝採集・保管.

- 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 19.IV.2003, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管.

36. ハギツツハムシ *Pachybrachis eruditus* (BALY)

- 2exs., 真庭市菅谷星山, 30.VII.2005, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管.

ハギの仲間についていたものを採集した。

コブハムシ亜科 *Chlamisinae*37. ハバビロコブハムシ *Chlamisus japonicus* (JACOBY)

- 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 28.IV.2003, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管.

38. ツバキコブハムシ *Chlamisus lewisi* (BALY)

- 1ex., 岡山市日応寺, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・
 保管.

ヤブツバキのスイーピングで採集した。

- 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 24.IV.2004, 瀬島裕馬採
 集・保管.

39. ムシクソハムシ *Chlamisus spilotus* (BALY)

- 1ex., 総社市黒尾〜奥坂, 12.V.2002, 末長晴輝採
 集・保管.

- 2exs., 苫田郡鏡野町土居, 5.IV.2004, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管.

- 1exs., 新見市富永赤馬国寄, 5.V.2006, 末長晴輝採
 集・保管.

ツヤハムシ亜科 *Lamprosomatinae*

40. ドウガネツヤハムシ

Oomorhoidaes cupreatus (BALY)

- 1ex., 吉備郡真備町箭田〜有井, 29.IV.2003, 末長
 晴輝採集・保管.

41. アオグロツヤハムシ

Oomorhoidaes nigrocaeruleus (BALY)

- 1ex., 鏡野町上斎原人形仙, 5.VI.2005, 末長晴輝採
 集・保管.

サルハムシ亜科 *Eumolpinae*

42. アカガネサルハムシ

Acrothium gaschkevitchii (MOTSCHULSKY)

- 1ex., 総社市黒尾砂川公園, 7.V.2005, 末長晴輝採
 集・保管.

- 1ex., 倉敷市連島町西の浦, 14.V.2005, 末長晴輝
 採集・保管.

- 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 20.V.2003, 瀬島裕馬採
 集, 末長晴輝保管.

- 1ex., 阿哲郡哲多町矢戸, 6.V.2000, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管.

43. チャイロサルハムシ *Basilepta balyi* (HAROLD)
 1ex., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 19.IX.2004, 末長晴輝
 採集・保管。
 ハンノキ類のシービングで採集した。
44. アオバネサルハムシ
Basilepta fulvipes (MOTSCHULSKY)
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 14.VI.2003, 瀬島裕馬採
 集, 末長晴輝保管。
45. ムナゲクロサルハムシ *Basilepta hirticollis* (BALY)
 1ex., 苫田郡上斎原村三ヶ上, 27.VII.2003, 末長晴
 輝採集・保管。
46. ウスイロサルハムシ *Basilepta pallidula* (BALY)
 2exs., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 20.VII.2003, 末長晴輝
 採集・保管。
47. ムネアカサルハムシ *Basilepta ruficollis* (JACOBY)
 1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採
 集・保管。
 1ex., 苫田郡富村霞ヶ山, 27.VI.2004, 瀬島裕馬採
 集, 瀬島翔馬保管。
48. サクラサルハムシ *Cleoporus variabilis* (BALY)
 2exs., 倉敷市酒津八幡山, 18.VII.2004, 末長晴輝採
 集・保管。
49. イモサルハムシ
Colasposoma dauricum (MANNERHEIM)
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 1.VI.2003, 瀬島裕馬採集,
 末長晴輝保管。
50. フタモンアラゲサルハムシ
Demotina bipunctata JACOBY
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 3.IV.2004, 瀬島翔馬採集,
 末長晴輝保管(写真8)。
 県内では山地(2003)の一例のみしか記録がない。
51. マダラアラゲサルハムシ
Demotina fasciculata BALY
 1ex., 高梁市巨瀬町岡山自動車道高梁サービスエリ
 ア, 7.VIII.2004, 末長晴輝採集・保管。
 灯火に飛来してきたものである。
 1ex., 備前市三石, 20.IX.2004, 末長晴輝採集・保
 管。
 1ex., 岡山市日応寺, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・
 保管。
 1ex., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採
 集・保管。
 1ex., 倉敷市玉島陶弥高山, 18.VI.2006, 末長晴輝
 採集・保管。
52. カサハラハムシ *Demotina modesta* BALY
 1ex., 都窪郡早島町, 8.VI.2002, 末長晴輝採集・保
 管。
53. コブアラゲサルハムシ *Demotina tuberosa* CHEN
 1ex., 真庭市菅谷勝山美しい森, 31.VII.2005, 末長
 晴輝採集・保管。
 勝山のものはアラカシのシービングで採集し
 た。
54. クロオビカサハラハムシ *Hyperaxis fasciata* (BALY)
 2exs., 都窪郡早島町, 5.X.2002, 末長晴輝採集・
 保管。
 アラカシのシービングで採集した。
 1ex., 倉敷市水江八幡山, 3.IV.2003, 末長晴輝採
 集・保管。
 アラカシのシービングで採集した。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 2.XI.2003, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管。
55. コフキサルハムシ *Lypesthes ater* (BALY)
 2exs., 倉敷市水江高梁川東岸, 102.V.2005, 末長
 晴輝採集・保管。
 河原のクルミ類で採集した。
 1ex., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 20.VII.2003, 末長晴輝
 採集・保管。
 1ex., 美作市小房, 5.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
 クルミの仲間を掏って採集した。
 1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採
 集・保管。
 1ex., 真庭郡勝山町神庭, 2.V.2004, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 22.V.2004, 瀬島裕馬採
 集, 末長晴輝保管。
56. アオガネヒメサルハムシ *Nodina chalcosoma* BALY
 1ex., 都窪郡早島町, 8.VI.2002, 末長晴輝採集・保
 管。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 13.VI.2004, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管。
57. ヒメキバネサルハムシ
Pagria signata (MOTSCHULSKY)
 1ex., 都窪郡早島町ふれあいの森公園, 20.IV.2002,
 末長晴輝採集・保管。
 クズから採集した。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 8.XI.2003, 瀬島翔馬採
 集, 末長晴輝保管。
 黒色型。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 13.VI.2004, 瀬島翔馬採

- 集, 末長晴輝保管。
58. トビサルハムシ
Trichochrysea japana (MOTSCHULSKY)
 1ex., 御津郡加茂川町下加茂字甘溪, 2.V.2004, 末長晴輝採集・保管。
 クリのスィーピングで得た。
 4exs., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
 クリでほかにも多数を確認した。
 1ex., 苫田郡奥津町三ッ子原, 25.IV.2004, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
59. キカサハラハムシ *Xanthonia placida* BALY
 1ex., 倉敷市酒津酒津公園, 15.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
 エノキを掏って採集した。
 3exs., 真庭郡川上村蛇ヶ丸, 20.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
 1ex., 苫田郡上斎原村上斎原, 26.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
ハムシ亜科 Chrysomelinae
60. ヨモギハムシ
Chrysolina aurichalcea (MANNERHEIM)
 1ex., 川上郡川上町高山市穴門山神社周辺, 14.IX.2003, 末長晴輝採集・保管。
 1ex., 倉敷市日吉町, 31.III.2001, 末長晴輝採集・保管。
 日当たりの良いヨモギ葉上で活動していたものである。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 8.XI.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
61. ハッカハムシ
Chrysolina exanthematica (WIEDEMANN)
 1ex., 浅口郡鴨方町鴨方, 1.VII.2006, 高橋元採集, 末長晴輝保管。
 栽培種のペパーミントから発生していたものである。同所ではアオジソからの発生も確認している。
 1ex., 鏡野町土居, 18.X.2003, 瀬島翔馬採集, 保管(写真9)。
 標本は写真で検した。
62. ドロノキハムシ *Chysomela populi* LINNÆUS
 2幼虫, 川上郡川上町高山市穴門山神社周辺, 14.IX.2003, 末長晴輝採集・保管。
 ヤマナラシで幼虫を採集した。その後ヤマナラシの葉を与えて飼育したところ, すぐに蛹になり, ほぼ一週間で羽化した。
 1ex., 苫田郡上斎原村三ヶ上山頂, 25.VII.2004, 末長晴輝採集・保管。
 山頂のヤナギ類についていた。
 1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
 道端のヤナギ類で採集した。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 15.V.2004, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
63. ヤナギハムシ *Chysomela vigintipunctata* (SCOPOLI)
 4exs., 倉敷市水江高梁川東岸, 10.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
 河原のヤナギ類に多数がいた。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 20.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
 1ex., 苫田郡富村葎ヶ山, 27.VI.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
64. クルミハムシ *Gastrolina depressa* BALY
 2exs., 新見市菅生鳴滝周辺, 9.V.2004, 末長晴輝採集・保管。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 6.VI.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
65. コガタルリハムシ
Gastrophysa atrocyanea MOTSCHULSKY
 1ex., 新見市富永赤馬, 27.III.2005, 末長晴輝採集・保管。
 大規模なドリーネの底のガレ場の石の下にいた。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 30.III.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
66. フジハムシ
Gonioctena (Brachyphytopecta) rubripennis BALY
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 24.IV.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
67. ヤツボシハムシ
Gonioctena (Sinomela) nigroplagiata BALY
 2exs., 苫田郡鏡野町土居, 16.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
 エノキから採集。
68. ダイコンハムシ *Phaedon brassicae* BALY
 2exs., 新見市菅生鳴滝周辺, 9.V.2004, 末長晴輝採集・保管。
 アブラナ科の野草でほかにも数頭を確認した。
69. ヤナギルリハムシ
Plagioderma versicolora (LAICHARTING)
 1ex., 倉敷市鳥羽, 6.X.2001, 末長晴輝採集・保管。
 園芸種のシダレヤナギについていた。
ヒゲナガハムシ亜科 Galerucinae

70. キクビアオハムシ *Agelasa nigriceps* MOTSCHULSKY
5exs., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
サルナシのスイーピングで多数を得た。
71. ムナグロツヤハムシ *Arthrotus niger* MOTSCHULSKY
1ex., 総社市黒尾～奥坂, 12.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 岡山市日応寺, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管。
県中部から北部にかけてごく普通に見られるが、県南部では記録が少ない。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 29.IV.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
72. ウリハムシ *Aulacophora indica* (GMELIN)
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 11.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
73. クロウリハムシ
Aulacophora nigripennis MOTSCHULSKY
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 11.VIII.2002, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
74. ウエツキブナハムシ *Chujoa uetsukii* (CHUJO)
1ex., 苫田郡鏡野町山乗山, 5.VIII.2005, 瀬島翔馬採集, 保管(写真10)。
灯火に飛来したものである。標本は写真で検した。
75. ハラマダラヒメハムシ *Exosoma akkoe* (CHUJO)
1♂, 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
この種と次の2種は外見上で同定するのは困難だが、雄の交尾器で容易に同定できる。ここに記録する標本はすべて交尾器を確認して同定した。
76. ニセキバラヒメハムシ *Exosoma chujoi* (NAKANE)
1♂, 真庭郡川上村蛇ヶ丸, 20.VI.2003, 末長晴輝採集・保管。
1♂, 倉敷市酒津八幡山, 23.VII.2005, 末長晴輝採集・保管。
77. キバラヒメハムシ
Exosoma flaviventre (MOTSCHULSKY)
1♂, 倉敷市由加山, 17.IV.2005, 千田喜博採集, 末長晴輝保管。
側溝の落ち葉の下で採集した。
78. クワハムシ *Fleutiauxia armata* (BALY)
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 16.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
79. イチゴハムシ *Galerucella grisescens* (JOANNIS)
1ex., 真庭郡八束村中蒜山登山口, 30.VIII.2002, 末長晴輝採集・保管。
- 1ex., 新見市菅生, 9.V.2004, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 22.IV.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
80. ジュンサイハムシ
Galerucella nipponensis (LABOISSIERE)
1ex., 岡山市中山下2丁目, 22.IX.2002, 末長晴輝採集・保管。
飛翔していたものを採集した。
1ex., 倉敷市藤戸町天城, 2.IX.2004, 末長晴輝採集・保管。
ため池のヒシの葉上で採集した。
1ex., 倉敷市老松町3丁目, 21.VII.2002, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 17.V.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
6exs., 倉敷市玉島陶弥高山, 24.VI.2006, 末長晴輝採集・保管。
池のジュンサイやヒシの葉上に多数が見られた。
81. イタドリハムシ
Gallerucida bifasciata MOTSCHULSKY
2exs., 山手村宿～総社市上林, 31.III.2003, 末長晴輝採集・保管。
ギンギン類の葉上にいた。
2exs., 総社市黒尾砂川公園, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管。
82. ズグロアカハムシ *Gallerucida flavipennis* (SOLSKY)
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 23.IV.2004, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
83. ケバクロナガハムシ
Hesperomorpha hirsuta (JACOBY)
1ex., 勝田郡勝北町声ヶ丸, 11.V.2003, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 25.IV.2003, 瀬島翔馬採集・末長晴輝保管。
84. ルリバナナガハムシ *Liroetis coeruleipennis* WEISE
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 25.IV.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
1ex., 新見市菅生, 9.V.2004, 末長晴輝採集・保管。
85. フタスジヒメハムシ
Medythia nigrobilineata (MOTSCHULSKY)
1ex., 倉敷市上東, 1.VIII.2002, 末長晴輝採集・保管。
灯火に飛来してきたもの。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 11.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。

86. ホタルハムシ *Monolepta dichroa* HAROLD
 1ex., 苫田郡上斎原村岩井, 26.VII.2003, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 真庭郡新庄村鍛冶屋, 11.IX.2005, 末長晴輝採集・保管.
87. アオバアシナガハムシ *Monolepta fulvicollis* JACOBY
 13exs., 高梁市備中町金平国有林, 3.V.2006, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
 カマツカを揃って多数を得た。本種のホストはこれまでには未確認と思われる。
88. キイロクワハムシ *Monolepta pallidula* (BALY)
 1ex., 真庭郡美甘村菅谷, 7.VIII.2004, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 備前市三石, 20.IX.2004, 末長晴輝採集・保管.
89. イチモンジハムシ
Morphosphaera japonica (HORNSTEDT)
 3exs., 笠岡市御嶽山, 27.VI.2004, 奥島雄一採集, 倉敷市立自然史博物館保管.
90. ブタクサハムシ *Ophraella communis* LESAGE
 1ex., 勝田郡奈義町滝山溪谷, 8.IX.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
91. アトボシハムシ
Paridea angulicollis (MOTSCHULSKY)
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 15.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
 1ex., 勝田郡奈義町滝山, 4.V.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
92. ヨツボシハムシ *Paridea quadriplagiata* (BALY)
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 1.IX.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
93. サンゴジュハムシ *Pyrrhalta humeralis* (CHEN)
 1ex., 真庭郡川上村湯船, 29.VIII.2002, 末長晴輝採集・保管.
 2exs., 倉敷市酒津酒津公園, 17.IX.2002, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 倉敷市老松町3丁目, 26.IX.2001, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 倉敷市鶴形山, 25.VII.2002, 末長晴輝採集・保管.
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 14.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
 栽培種のサンゴジュやオオデマリから発生を繰り返しているものである。
94. ニレハムシ *Pyrrhalta maculicollis* (MOTSCHULSKY)
 1ex., 倉敷市玉島黒崎沙美東海岸, 23.IX.2002, 末長晴輝採集・保管.
 アキニレを揃って採集した.
95. アカタデハムシ *Pyrrhalta samifulva* (JACOBY)
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 10.IV.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
 1ex., 美作市小房, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
 ソメイヨシノを揃って採集した.
 1exs., 鏡野町白賀溪谷, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
 ヤマザクラを揃って採集した.
 2ex., 苫田郡鏡野町土居, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
 ソメイヨシノやウワミズザクラを揃って採集した.
96. エノキハムシ *Pyrrhalta tibialis* (BALY)
 1ex., 倉敷市四十瀬倉敷運動公園, 23.VI.2002, 末長晴輝採集・保管.
 2exs., 倉敷市酒津酒津公園, 15.VII.2002, 末長晴輝採集・保管.
 ほかにエノキの葉上で多数を確認した。県南部では公園のエノキに多数が見られるが、記録はあまりない。
97. ルリウスバハムシ *Stenoluperus cyaneus* (BALY)
 1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
98. ヒゲナガウスバハムシ
Stenoluperus nipponensis (LABOISSIERE)
 1ex., 苫田郡上斎原村三ヶ上, 27.VII.2003, 末長晴輝採集・保管.
 空間に張り出したブナの葉を揃って採集した.
 ノミハムシ亜科 Alticinae
99. ヒメカミナリハムシ *Altica caerulescens* (BALY)
 1♂, 倉敷市連島町西の浦, 5.V.2002, 末長晴輝採集・保管.
 1♂, 倉敷市玉島陶弥高山, 4.VIII.2002, 末長晴輝採集・保管.
 1♂, 真庭市落合町岡山自動車道真庭パーキングエリア, 5.VI.2005, 末長晴輝採集・保管.
 灯火に飛来したものと思われる。
100. ミズタマソウカミナリハムシ
Altica circaeae OHNO
 1♂, 新見市豊永赤馬, 5.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
 交尾器を検して同定した。カミナリハムシ類ではあまり見ない体全体が黒色の個体である。

101. アザミカミナリハムシ *Altica cirsicola* OHNO
 3exs., 美作市小房, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
 アザミ類にほかにも数頭がついていた。
102. カミナリハムシ *Altica cyanea* (WEBER)
 1ex., 倉敷市老松町, 8.X.2001, 末長晴輝採集・保管。
 1ex., 美作市小房, 22.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
 1ex., 総社市奥坂, 12.V.2002, 末長晴輝採集・保管。
 5exs., 津山市下田邑平尾, 22.X.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
 1ex., 倉敷市老松町, 3.VI.2006, 末長晴輝採集・保管。
 アカバナ科の園芸種のヒルザキツキミソウで発生していたものである。
103. スジカミナリハムシ
Altica latericosta subcostata OHNO
 1♂, 真庭市蒜山上徳山, 17.VII.2005, 末長晴輝採集・保管。
 灯火に飛来してきたものである。
104. アカバナカミナリハムシ
Altica oleracea (LINNAEUS)
 1♂, 勝田郡勝北町声ヶ峠, 11.V.2003, 末長晴輝採集・保管。
 オオマツヨイグサについていたものである。
 1♂, 笠岡市大島中, 3.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
 オオマツヨイグサについていたものである。
 2exs., 倉敷市老松町, 3.VI.2006, 末長晴輝採集・保管。
 アカバナ科の園芸種のヒルザキツキミソウで発生を繰り返しているものである。
105. ムツボシトビハムシ
Amphimeloides bistripunctatus CHEN
 1ex., 新見市豊永赤馬, 2.VII.2006, 瀬島翔馬採集・保管(写真11)。
 ハギ類のスイーピングで採集した。岡山県編(2003)に掲載されておらず, その後の記録も見当たらないため, 岡山県初記録と思われる。なお, 標本は写真で検した。
106. キイロツブノミハムシ *Aphthona foudrasi* JACOBY
 1ex., 倉敷市老松町3丁目, 16.IX.2001, 末長晴輝採集・保管。
 自宅庭の単子葉類の葉上にいた。すぐ近くにコミ
- カンソウがありそこから発生していたものと思われる。
 1ex., 美作市小房, 5.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
 草本類のスイーピングで採集した。
- 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管。
 草本類のスイーピングで採集した。
 本種は採集記録が少ないが, 日当たりの良いあぜ道や茂みのスイーピングでしばしば得られる。
107. ツブノミハムシ *Aphthona perminuta* BALY
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 29.IV.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
 1ex., 真庭郡湯原町三坂山北麓, 15.IX.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
108. サメハダツブノミハムシ *Aphthona strigosa* BALY
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 2.IV.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
109. ホソルリトビハムシ
Aphthonalica angustata (BALY)
 2exs., 御津郡加茂川町下加茂宇甘溪, 2.V.2004, 末長晴輝採集・保管。
 2exs., 高梁市備中町金平国有林, 3.V.2006, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
 1ex., 苫田郡鏡野町土居, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管。
 2exs., 新見市豊永赤馬, 5.V.2006, 末長晴輝採集・保管。
110. フタイロセマルトビハムシ
Aphthonomorpha collaris (BALY)
 1ex., 川上郡川上町高山市穴門山神社周辺, 14.IX.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
 1ex., 勝田郡勝北町爪ヶ城, 27.IV.2003, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
 2exs., 鏡野町白賀溪谷, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管。
111. テントウノミハムシ
Argopistes biplagiatus MOTSCHULSKY
 1ex., 倉敷市老松町, 5.V.2002, 末長晴輝採集・保管。
 マンションの非常階段に飛来してきたものである。
112. オオキイロマルノミハムシ *Argopus balyi* HAROLD
 1ex., 真庭郡湯原町三坂山北麓, 15.IX.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
113. オオキイロノミハムシ
Asiolestia obscuritarsis (MOTSCHULSKY)

- 1ex., 苫田郡奥津町神原 (alt.600 m), 31.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 保管.
114. ハネナシトビハムシ
Batophila acutangula HEIKERTINGER
2exs., 鏡野町白賀溪谷, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
沢沿いの日当たりが悪い場所に生えていたイチゴ類の葉上にいた。
115. ヒメドウガネトビハムシ
Chaetocnema (Chaetocnema) concinnicollis (BALY)
1ex., 倉敷市老松町3丁目, 25.III.2002, 末長晴輝採集・保管.
1ex., 鏡野町土居, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
116. キイチゴトビハムシ
Chaetocnema (Tlanoma) discreta (BALY)
22exs., 苫田郡鏡野町土居, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
クサイチゴとフユイチゴが混ざって生えている斜面を拘って多数を得た。生きたまま持ち帰った数頭にクサイチゴとフユイチゴの葉をそれぞれ与えたところ、両方ともに食害が確認された。
117. キバナマルノミハムシ
Hemipyxis flavipennis (BALY)
1ex., 総社市奥坂鬼の城山, 3.V.2002, 末長晴輝採集・保管.
2exs., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
118. ヒゲナガルリマルノミハムシ
Hemipyxis plagioideroides (MOTSCHULSKY)
1ex., 美作市小房, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 20.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
119. ホオノキセダカトビハムシ
Lanka magnoliae (CHUJO et OHNO)
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 3.IV.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
1ex., 真庭郡勝山町星山～湯原町櫃ヶ山, 2.V.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
120. サシゲトビハムシ *Lipromima minuta* (JACOBY)
2exs., 備前市三石, 20.IX.2004, 末長晴輝採集・保管.
ヌルデのスイーピングで採集し, ほかにも数頭を確認した。
2exs., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集, 保管.
- ヌルデのスイーピングで採集し, ほかにも数頭を確認した。
121. クロボシトビハムシ
Longitarsus bimaculatus (BALY)
2exs., 倉敷市大島鷺羽山, 24.IV.2005, 末長晴輝採集・保管.
ヒサカキとヤブツバキの葉を同時に拘って採集した。
122. イヌノフグリトビハムシ
Longitarsus holsaticus (LINNAEUS)
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
123. オオバコトビハムシ *Longitarsus scutellaris* (REY)
2exs., 真庭郡美甘村菅谷, 7.VIII.2004, 末長晴輝採集・保管.
1exs., 鏡野町白賀溪谷, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
124. ヨモギトビハムシ
Longitarsus succineus (FOUDRAS)
5exs., 浅口市鴨方町小阪東, 3.VI.2006, 末長晴輝採集・保管.
夜間採集でヨモギ類の葉上に数頭がいたのを採集した。なお, 夜間は反応が鈍くなるためか, 飛び跳ねることがなかったので採集しやすかった。
125. ムネアカオオホソトビハムシ
Luperomorpha collaris (BALY)
1ex., 真庭郡勝山町星山～湯原町櫃ヶ山, 2.V.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
1ex., 苫田郡奥津町三ッ子原, 15.IV.2004, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管.
2exs., 鏡野町白賀溪谷, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管.
126. クビアカトビハムシ *Luperomorpha pryeri* (BALY)
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 11.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管.
127. キアシノミハムシ
Luperomorpha tenebrosa (JACOBY)
3exs., 倉敷市大島鷺羽山, 5.V.2003, 末長晴輝採集・保管.
3exs., 笠岡市大島中御嶽山, 3.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
1ex., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管.
128. トケジホソトビハムシ
Luperomorpha tokejii OHNO
1ex., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 20.VIII.2003, 末長晴輝

- 採集・保管。
129. ルリマルノミハムシ *Nonarthra cyanea* BALY
1ex., 吉備郡真備町箭田〜有井, 29.IV.2003, 末長晴輝採集・保管。
130. コマルノミハムシ *Nonarthra tibialis* BALY
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管。
131. ルリチビカミナリハムシ
Ogloblinia berberii (OHNO)
1ex., 川上郡川上町磐窟溪, 14.IX.2003, 末長晴輝採集・保管(写真12)。
1ex., 高梁市備中町金平国有林, 3.V.2006, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
岡山県編(2003)に掲載されておらず, その後の記録も見当たらないため, 岡山県初記録と思われる。
132. ウスグロチビカミナリハムシ
Ogloblinia flavicornis (BALY)
4exs., 備前市三石, 20.IX.2004, 末長晴輝採集・保管(写真13)。
岡山県編(2003)に掲載されておらず, その後の記録も見当たらないため, 岡山県初記録と思われる。
133. ヒメトビハムシ *Orthocrepis adamsii* (BALY)
2exs., 苫田郡鏡野町土居, 7.IX.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
134. タマアシトビハムシ *Philopona vibex* (ERICHSON)
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 20.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 9.VII.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
135. チャバナツヤハムシ *Phygasia fulvipennis* (BALY)
1ex., 総社市黒尾〜奥坂, 12.V.2002, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 倉敷市老松町三丁目, 19.V.2006, 末長清佳採集, 末長晴輝保管。
136. チュウジョウキスジノミハムシ
Phyllotreta chujoe MADAR
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 28.III.2004, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
137. キスジノミハムシ *Phyllotreta striolata* (FABRICIUS)
1ex., 鏡野町白賀溪谷, 4.V.2006, 末長晴輝採集・保管。
沢沿いの下草のスイーピングで採集した。アブラナ科のコンロンソウ類が生えていたので, それをホストにしている可能性がある。
138. フタホシオオノミハムシ
Pseudodera xanthospila BALY
4exs., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
サルトリイバラ葉上に数頭が見られた。
139. クビボソトビハムシ *Pseudoliprus hirtus* (BALY)
1ex., 苫田郡上斎原村三ヶ上, 27.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
140. ナスナガスネトビハムシ
Psylliodes angusticollis BALY
1ex., 吉備郡真備町箭田〜有井, 29.IV.2003, 末長晴輝採集・保管。
ナス科の植物から採集した。
141. ナトビハムシ *Psylliodes punctifrons* BALY
7exs., 倉敷市水江高梁川東岸, 10.III.2006, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 倉敷市酒津酒津公園, 10.III.2006, 末長晴輝採集・保管。
アブラナ科の野草から得た。雄の交尾器で同定したものである。
142. ダイコンナガスネトビハムシ
Psylliodes subrugosa JACOBY
1ex., 新見市豊永赤馬, 5.V.2006, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 倉敷市西中新田, 30.XII.2003, 末長晴輝採集・保管。
真冬の寒い日に車のフロントガラスに飛んできたものである。
143. カタクリハムシ
Sangariola punctatostrata (MOTSCHULSKY)
1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 15.V.2004, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
144. アケビタマノミハムシ
Sphaeroderma akebiae OHNO
3exs., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 20.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 20.VIII.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
秋山美文氏同定。
145. スカキビタマノミハムシ
Sphaeroderma seriatum BALY
1ex., 倉敷市福田町福田種松山, 22.VI.2003, 末長晴輝採集・保管。
秋山美文氏同定。
146. キイロタマノミハムシ
Sphaeroderma unicolor KIMOTO

- 1ex., 真庭郡湯原町三坂山北麓, 15.IX.2002, 瀬島翔馬採集, 末長晴輝保管。
秋山美文氏同定。
147. ヒゲナガアラハダトビハムシ
Trachyaphthona sordida (BALY)
1ex., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 20.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 倉敷市福田町福田種松山, 22.VI.2003, 末長晴輝採集・保管。
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 9.VI.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
148. アラハダトビハムシ *Zipangia lewisi* (JACOBY)
1ex., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 20.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
トゲハムシ亜科 *Hispininae*
149. ヒメキベリトゲハムシ
Dactylispa angulosa (SOLSKY)
1ex., 新見市菅生鳴滝周辺, 9.V.2004, 末長晴輝採集・保管。
クルミ類についていた。
150. キベリトゲハムシ *Dactylispa masonii* GESTRO
2exs., 岡山市日応寺藤ヶ鳴湿地, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管。
湿地のキセルアザミ葉上にいた。
151. クロルリトゲハムシ
Rhadinosa nigrocyanea MOTSCHULSKY
2exs., 真庭市蒜山蛇ヶ峠, 19.IX.2004, 末長晴輝採集・保管。
草原のススキ類の葉を叩いて採集した。
カメノコハムシ亜科 *Cassidinae*
152. ジンガサハムシ *Aspidomorpha indica* BOHEMAN
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 12.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
153. ヒメジンガサハムシ
Cassida (Cassida) fusciorufa MOTSCHULSKY
1ex., 倉敷市玉島陶弥高山, 24.VI.2006, 末長晴輝採集・保管。
ヨモギ類を揃って採集した。
154. ナミカメノコハムシ
Cassida (Cassida) nebulosa LINNAEUS
1ex., 総社市黒尾砂川公園, 30.IV.2005, 末長晴輝採集・保管。
9exs., 倉敷市玉島陶弥高山, 24.VI.2006, 末長晴輝採集・保管。
シロザの集落で, 幼虫とともに多数を確認した。
155. ヒメカメノコハムシ
Cassida (Cassida) piperata HOPE
1ex., 倉敷市本町鶴形山, 18.V.2003, 末長晴輝採集・保管。
156. アオカメノコハムシ
Cassida (Cassida) rubiginosa MULLER
1ex., 鏡野町上斎原人形仙, 5.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
アザミ類の葉裏にいたものを採集した。
157. ミドリカメノコハムシ
Cassida (Odontionycha) viridis japonica BALY
1ex., 真庭市蒜山山乗山, 12.VI.2005, 末長晴輝採集・保管。
158. イカリヒメジンガサハムシ
Cassida (Taiwania) sigillata (GORHAM)
1ex., 苫田郡上斎原村岡山県立森林公園付近, 10.VI.1990, 奥島雄一採集, 倉敷市立自然史博物館保管。
1ex., 御津郡加茂川町宇甘溪, 19.IV.1998, 奥島雄一採集, 倉敷市立自然史博物館保管。
159. セモンジンガサハムシ
Cassida (Taiwania) versicolor (BOHEMAN)
1ex., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
マメザクラの葉裏にいた。
160. イチモンジカメノコハムシ
Thlaspidia cribrata (BOHEMAN)
2exs., 勝田郡奈義町皆木, 21.V.2005, 末長晴輝採集・保管。
前種のいたマメザクラの近くの野生のムラサキシキブの葉にいた。
マメゾウムシ亜科 *Bruchinae*
161. サムライマメゾウムシ
Bruchidius japonicus (HAROLD)
1ex., 真庭郡川上村蛇ヶ峠, 20.VII.2003, 末長晴輝採集・保管。
ヤマハギを揃って採集した。
162. ソラマメゾウムシ *Bruchus rufimanus* BOHEMAN
1ex., 苫田郡鏡野町土居, 24.V.2003, 瀬島裕馬採集, 末長晴輝保管。
163. チャバラマメゾウムシ
Callosobruchus ademptus (SHARP)
2exs., 倉敷市大畠鷲羽山, 17.IV.2004, 末長晴輝採集・保管。
164. アズキマメゾウムシ
Callosobruchus chinensis (LINNE)
1ex., 倉敷市日吉町, 2.VII.2002, 末長晴輝採集・保

管。

lex., 倉敷市鶴形山, 25.VII.2002, 末長晴輝採集・保管。

引用文献

林成多, 2004. 総説・日本のネクイハムシ亜科. ホシザキグリーン財団研究報告, (7): 29-126, 島根.
 木元新作・滝沢春雄, 1994. 日本産ハムシ類幼虫・成虫分類図説. 539pp. 東海大学出版会, 東京.
 岡山県編, 1985. 自然保護基礎調査報告書—昭和60年度湖沼・湿地地域生物学術調査結果一, 97pp. 岡山

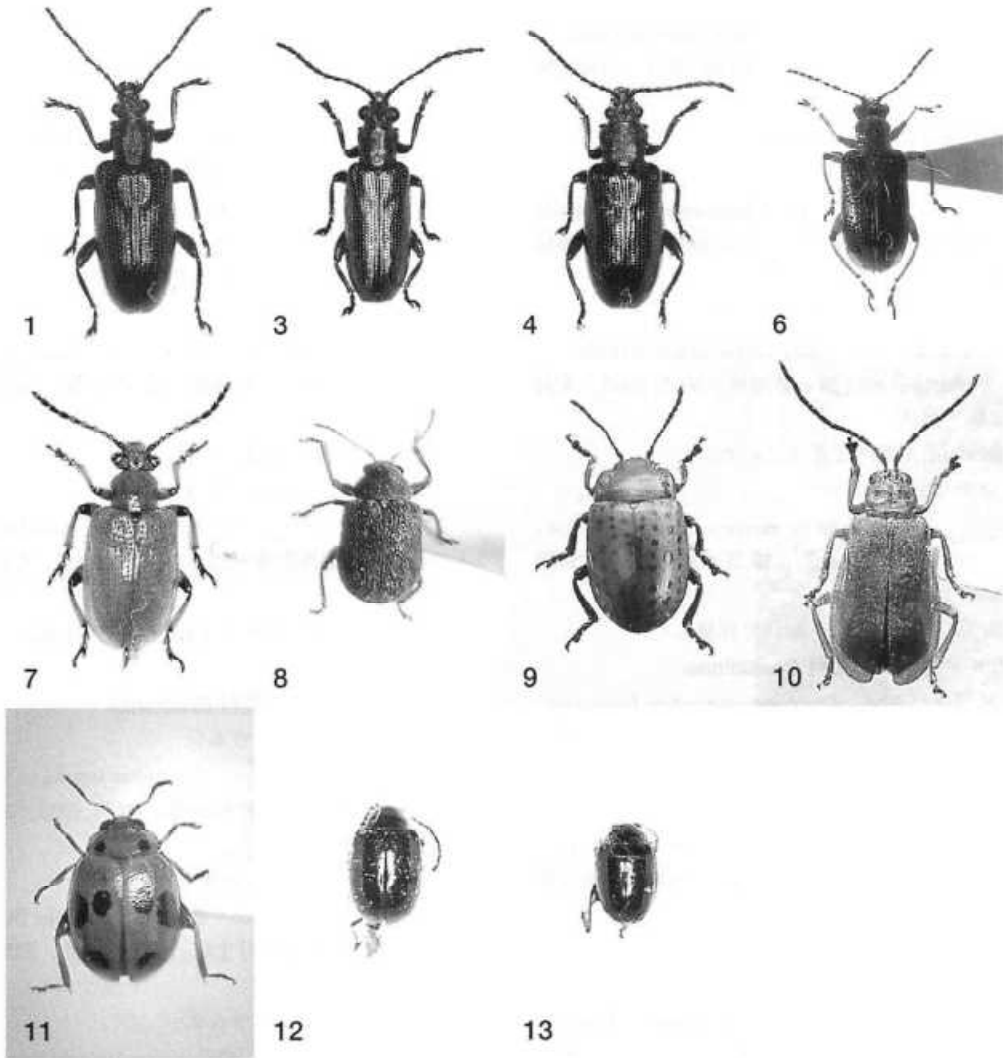
県環境保健部自然保護課.

岡山県編, 1986. 自然保護基礎調査報告書—湖沼・湿地地域生物学術調査結果一, 74pp. 岡山県環境保健部自然保護課.

岡山県編, 2003. 岡山県野生生物目録, 397pp. 岡山県.

末長晴輝, 2006. 岡山県産ハムシの記録, すずむし, (141): 28-29, 倉敷.

山地治, 2003. 岡山県から採集した甲虫類の記録, すずむし, (137): 43-46, 倉敷.



【写真説明】

- 写真1. キヌツヤミズクサハムシ. 写真3. カツラネクイハムシ. 写真4. ツヤネクイハムシ.
 写真6. セアカクビソソハムシ. 写真7. ユリクビナガハムシ. 写真8. フタモンアラゲサルハムシ.
 写真9. ハッカハムシ. 写真10. ウエツキブナハムシ. 写真11. ムツボシトビハムシ.
 写真12. ルリチビカミナリハムシ. 写真13. ウスグロチビカミナリハムシ.

岡山県真庭市大原湿原の甲虫相に関する一資料

青野孝昭*

はじめに

岡山県北部の真庭市蒜山吉田北端部、鳥取県との県境に接して、一般には余り知られていない湿原がある。国土地理院の地形図には湿原名は記載されていないが、湿原に最も近い集落として同市蒜山別所の大原があることから、集落名の大原を冠して大原湿原と呼ばれているようで、本題でもこの湿原を大原湿原と呼ぶことにした。

この湿原にどのような昆虫が生息しているか、1994年に故・重井博氏及び近藤光宏氏と協力しながら、数回にわたり調査に入ったことがある。しかし、その時得られた資料は公表されておらず、筆者が担当した分野のうちコウチュウ目について本誌紙面を借りて報告させていただきたい。

この度の報告に当たり、湿原性甲虫、キイロチビマルハナノミ *Cyphon fuscomarginatus* NAKANE、クロチビマルハナノミ *Cyphon mizoro* NAKANE の同定をして頂いた吉富裕之氏に厚くお礼を申し上げる。

調査地の概要

調査地は中国山地の瀬戸内側斜面の一角を占めており、1971～2000年観測データに基づく岡山県メッシュ気候図 (Web) によると年間平均気温は10～11℃、年間総降水量は1800～1950mmの範囲に入っている。

湿原植生の発達している湿原域はそれほど大きいものではないが、下手の湿地から集水域上手にかけての谷間は、東西方向に伸びてほぼ750mの長さがあり、西に向かって低くなっている。海拔高度はおおよそ500～510mのなだらかな傾斜地のところが最も広く、南北方向では北に向いてゆるやかに低くなり、低地には東西方向の細流ができています。南側の分水嶺の最高点は標高556m、北側分水嶺の最高点は標高536mである。

湿原は谷間の北寄り中程低地に広がっており、下手の末端はヨシ原となり、ハンノキ林が細流下流の湿地に成立している。ヨシ原の一部は国道482号線に接する部分で埋め立てられて荒地化している。湿原につながる傾斜地にはスキ原が広がり、そこは、かつて昭和30年代後半から夏大根栽培を目的として開拓された

名残と思われる。

1994年の時点では乗用車が辛うじて入れる農道が機能していたが、2006年の観察ではどこに道があったか分からないほどの荒れようで、丈の高い草に覆われていた。尾根筋はアカマツ林が優占し、一部にカラマツが見られ、植林されたものと考えられる。

分布確認種目録

目録は1994年中の現地調査で得られた採集標本に基づいている。データ表記について採集者名は全て筆者なので省略した。また、8月7日には夜間採集も実施しており、ライトトラップで得られた標本についてはデータの末尾にLと付記しておいた。

COLEOPTERAコウチュウ目

Dytiscidaeゲンゴロウ科

Agabus conspicuus SHARP クロズマメゲンゴロウ
1♀, 16.X.1994.

Rhantus pulverosus (STEPHENS) ヒメゲンゴロウ
2♂1♀, 16.X.1994.

Hydaticus grammicus (GERMAR) コシマゲンゴロウ
8exs., 7.VIII.1994, L.

Crabidaeオサムシ科

Cicindela chinensis japonica THUNBERG ハンミョウ
1ex., 7.VIII.1994, L.

Bembidion trajectum NETOLITZKY
キアシルリミズギワゴミムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.

Bembidion lissonotum BATES
オオアオミズギワゴミムシ
1♀, 7.VIII.1994, L.

Pterostichus planicollis (MOTSCHULSKY)
キンナガゴミムシ

2♂, 7.VIII.1994, L.
Pterostichus sulcitaris MORAWITZ
アシミゾナガゴミムシ

1ex., 7.VIII.1994, L.
Agonum leucopus (BATES) タンゴヒラタゴミムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.

Colpodes japonicus (MOTSCHULSKY)

* 〒710-0817 倉敷市大内937-8

- ハラアカモリヒラタゴミムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.
Colpodes lampros BATES
コハラアカモリヒラタゴミムシ
1ex., 5.VI.1994.
Colpodes modestior BATES イクビモリヒラタゴミムシ
1ex., 5.VI.1994.
Synuchus arcuaticollis (MOTSCHULSKY)
マルガタツヤヒラタゴミムシ
3♂1♀, 16.X.1994.
Anisodactylus signatus (PANZER) ゴミムシ
1♂1♀, 7.VIII.1994, L.
Harpalus jureceki (JEDRICKA) ヒメケゴモクムシ
1♂, 16.X.1994.
Harpalus tridens MORAWITZ コゴモクムシ
1♂, 7.VIII.1994, L.
Harpalus niigatanus SCHAUBERGER クロゴモクムシ
1♀, 7.VIII.1994, L.
Trichotichrus lewisi SCHAUBERGER
オオクロツヤゴモクムシ
1♀, 7.VIII.1994, L.
Stenolophus iridicolor REDTENBACHER
ツヤマメゴモクムシ
2exs., 7.VIII.1994, L.
Stenolophus difficilis (HOPE) ミドリマメゴモクムシ
1♂, 7.VIII.1994, L.
Hydrophilidaeガムシ科
Enochrus simulans (SHARP) キイロヒラタガムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.
Hydrophilus acuminatus MOTSCHULSKY ガムシ
4exs., 7.VIII.1994, L.
Staphylinidaeハネカクシ科
Ptomascopus morio KRAATZ コクロシデムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.
Necrodes asiaticus PORTEVIN オオモモプトシデムシ
1♂, 7.VIII.1994, L.
Olophrum arrowi SCHEERPELTZ
アロウヨツメハネカクシ
4exs., 16.X.1994.
Othius medius SHARP ウスアカバホソハネカクシ
1♂, 16.X.1994.
Philonthus numata DVORAK
キアシチビコガシラハネカクシ
7♂5♀, 7.VIII.1994, L.
Quedius parviceps SHARP
コガシラツヤムネハネカクシ
1♂2♀, 5.VI.1994.
Tachinus japonicus SHARP ヤマトマルクビハネカクシ
1♀, 16.X.1994.
Lucanidaeクワガタムシ科
Lucanus maculifemoratus MOTSCHULSKY ミヤマクワガタ
2♀, 7.VIII.1994, L.
Prosopocoilus inclinatus (MOTSCHULSKY)
ノコギリクワガタ
2♀, 7.VIII.1994, L.
Macrodorcas rectus (MOTSCHULSKY) コクワガタ
4♀, 7.VIII.1994, L.
Scarabaeidaeコガネムシ科
Ectinohoplia obducta (MOTSCHULSKY)
ヒメアシナガコガネ
6exs., 5.VI.1994.
Hoplia moerens WATERHOUSE クロアシナガコガネ
6♂, 5.VI.1994.
Paraserica gricea (MOTSCHULSKY)
ハイイロピロウドコガネ
11exs., 5.VI.1994.
Maladera castanea (ARROW) アカピロウドコガネ
1♂, 7.VIII.1994.
Adoretus tenuimaculatus WATERHOUSE コイチャコガネ
1ex., 5.VI.1994.
Popillia japonica NEWMAN マメコガネ
1ex., 7.VIII.1994.
Phyllopertha irregularis WATERHOUSE キスジコガネ
1♂1♀, 5.VI.1994.
Blitopertha orientalis (WATERHOUSE) セマダラコガネ
1ex., 7.VIII.1994, L.
Anomala testaceipes (MOTSCHULSKY) スジコガネ
3exs., 7.VIII.1994, L.
Anomala cuprea (HOPE) ドウガネブイブイ
2exs., 7.VIII.1994, L.
Anomala daimiana HAROLD サクラコガネ
2exs., 7.VIII.1994, L.
Anomala rufocuprea MOTSCHULSKY ヒメコガネ
3exs., 7.VIII.1994, L.
Lasiotrichius succinctus (PALLAS) ヒメトラハナムグリ
2♂, 5.VI.1994.
Scirtidaeマルハナノミ科
Scirtes japonicus KIESENWETTER トビイロマルハナノミ
1ex., 7.VIII.1994, L.
Cyphon fuscomarginatus NAKANE
キイロチビマルハナノミ
1ex., 7.VIII.1994, L.

岡山県未記録種。標本解剖の労を執られ、本種と御同定頂いた吉富博之氏に感謝申し上げる。保育社の原色日本甲虫図鑑(Ⅱ)には分布地として北海道が挙げられているのみであるが、YOSHITO-MI(2005)では分布地として北海道、本州、千島列島が挙げられている。檢視標本の西南限は広島県の大朝町大朝(北広島町大朝)で、場所によっては湿地に普通に生息しているようである。

Cyphon mizoro NAKANE クロチビマルハナノミ

4exs., 5.VI.1994.

1ex., 7.VIII.1994, L.

岡山県内では岡山県(1986)によって岡山市藤ヶ鳴湿原が記録されているが、採集データの詳細は示されていない。そこで、ここにそのデータを示すと1ex., 24.VI.1985, T.Aono leg.となる。その他、アセス調書によると真庭市勝山町荒田などの記録もあり、吉備高原以北の湿地、湿原には普通に生息しているものと考えられる。

Dryopidaeドロムシ科

Elmomorphus brevicornis SHARP ムナビロツヤドロムシ

21exs., 7.VIII.1994, L.

Elmidaeヒメドロムシ科

Zaitzevia awana (KONO) アワツヤドロムシ

4exs., 7.VIII.1994, L.

Buprestidaeタマムシ科

Chalcophora japonica (GORY) ウバタマムシ

1幼虫, 16.X.1994.

Trachys minuta LINNAEUS ヤナギチビタマムシ

1ex., 5.VI.1994.

Trachys saundersi LEWIS ソンダースチビタマムシ

1ex., 5.VI.1994.

2exs., 7.VIII.1994, L.

Trachys tsushimae OBENBERGER アカガネチビタマムシ

1ex., 7.VIII.1994.

Habroloma lewisii (E.SAUNDERS)

ルイスヒラタチビタマムシ

1ex., 5.VI.1994.

Elateridaeコメツキムシ科

Agrypnus binodulus (MOTSCHULSKY) サビキコリ

2exs., 5.VI.1994.

1ex., 7.VIII.1994, L.

Stenagostus umbratilis (LEWIS) オオツヤハダコメツキ

1ex., 7.VIII.1994, L.

Denticollis miniatus (CANDEZE) ミヤマベニコメツキ

1ex.(死骸), 5.VIII.1994.

Ampedus tenuistriatus (LEWIS) ホソクロコメツキ

1♀, 5.VI.1994.

Ectinus sericeus (CANDEZE) カバイロコメツキ

1ex., 5.VI.1994.

Melanotus cete CANDEZE アカアシオオクシコメツキ

3exs., 5.VI.1994.

Melanotus legatus CANDEZE クシコメツキ

1♂, 7.VIII.1994, L.

Melanotus annosus CANDEZE クロツヤクシコメツキ

1♂, 5.VI.1994.

Melanotus correctus CANDEZE ヒラタクロクシコメツキ

2♂, 5.VI.1994.

Melanotus erythropygus CANDEZE コガタクシコメツキ

2exs., 5.VI.1994.

Cantharidaeジョウカイボン科

Themus cyanipennis MOTSCHULSKY アオジョウカイ

1♀, 5.VI.1994.

Themus midas (KIESENWETTER) ヒメキンイロジョウカイ

1♀, 5.VI.1994.

Lycocerus babai (ISHIDA) ババジョウカイ

1♀, 5.VI.1994.

Lycocerus japonicus (KIESENWETTER) ヒメジョウカイ

2♀, 5.VI.1994.

Lycocerus suturellus luteipennis (KIESENWETTER)

ジョウカイボン(西日本亜種)

2♂1♀, 5.VI.1994.

Lycocerus vitellinus (KIESENWETTER) セボシジョウカイ

1♂, 5.VI.1994.

Prothemus ciusianus (KIESENWETTER)

マルムネジョウカイ

3♂4♀, 5.VI.1994.

Omethidaeホタルモドキ科

Drilonius striatulus KIESENWETTER ホソホタルモドキ

1ex., 7.VIII.1994.

Melyridaeジョウカイモドキ科

Malachius prolongatus MOTSCHULSKY

ツマキアオジョウカイモドキ

1ex., 5.VI.1994.

Nitidulidaeケシキスイ科

Cychramus dorsalis REITTER キイロセマルケシキスイ

2exs., 5.VI.1994.

Meligethes violaceus REITTER キベリチビケシキスイ

4exs., 5.VIII.1994.

Languriidaeコメツキモドキ科

Languriomorpha lewisii (CROTCH)

ルイスコメツキモドキ

1ex., 5.VI.1994.

Coccinellidaeテントウムシ科

- Chilocorus kuwanae* SILVESTRI ヒメアカホシテントウ
1ex., 5.VI.1994.
- Coccinella septempunctata* LINNAEUS ナナホシテントウ
1ex., 5.VI.1994.
- Propylea japonica* (THUNBERG) ヒメカメノコテントウ
2exs., 7.VIII.1994, L.
- Calvia quindecimguttata* (FABRICIUS)
シロジウゴホシテントウ
1ex., 7.VIII.1994, L.
- Harmonia axyridis* (PALLAS) ナミテントウ
1ex., 7.VIII.1994, L.

Lathridiidaeヒメマキムシ科

- Corticinara gibbosa* (HERBST) ウスチャケシマキムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.

Cephaloideaクビナガムシ科

- Cephaloon pallens* (MOTSCHULSKY) クビナガムシ
1ex., 5.VI.1994.

Oedemeridaeカミキリモドキ科

- Oedemeronia lucidicollis* (MOTSCHULSKY)
モモブトカミキリモドキ
1♂, 5.VI.1994.

Scraptiidaeハナノミダマシ科

- Anaspis marseuli* CSIKI クロフナガタハナノミ
4exs., 5.VI.1994.

Tenebrionidaeゴミムシダマシ科

- Arthromacra viridissima* LEWIS アオハムシダマシ
7exs., 5.VI.1994.
- Macrolagria rufobrunnea* (MARSEUL) ナガハムシダマシ
2exs., 5.VI.1994.
- Plesiophthalmus nigrocyanus* MOTSCHULSKY キマワリ
1幼虫, 16.X.1994.

Cerambycidaeカミキリムシ科

- Prionus insularis* MOTSCHULSKY ノコギリカミキリ
1ex., 7.VIII.1994, L.
- Spondilis buprestoides* LINNAEUS クロカミキリ
5exs., 7.VIII.1994, L.
- Pidonia aegrota* (BATES) チャイロヒメハナカミキリ
1ex., 5.VI.1994.
- Anastrangalia scotodes* (BATES) ツヤケシハナカミキリ
2♂1♀, 5.VI.1994.
- Leptura dimorpha* BATES ムネアカクロハナカミキリ
2♂1♀, 5.VI.1994.
- Chlorophorus japonicus* (CHEVROLAT)
エグリトラカミキリ
1ex., 5.VI.1994.

- Pterolophia zonata* (BATES) アトジロサビカミキリ
1ex., 5.VI.1994.

- Oberea japonica* (THUNBERG) リンゴカミキリ
1ex., 5.VI.1994.

Chrysomelidaeハムシ科

- Plateumaris sericea* (LINNAEUS)
キヌツヤミズクサハムシ
2♂2♀, 5.VI.1994.

湿原下手の湿地にて、ヒメミクリ *Sparganium stenophyllum* の花に来ていた。採集地の標高は500m。岡山県内では、これまで中国山地の複数の地点、鏡野町宮ヶ谷の湿地 (alt.810m)、鏡野町県立森林公園 (alt.850m)、鏡野町人形仙の湿地 (alt.780m)、鏡野町辰巳峠の湿地 (alt.750m)、津山市加茂町五輪原細池湿原 (alt.970m)、真庭市上蒜山オロガタワの湿地 (alt.670m)、西粟倉村ダルガ峰の湿地 (alt.1000m)、津山市阿波黒岩高原の湿地 (alt.900m) からの記録があり、この度の記録は県内では最も標高の低い地点での確認例となる。

なお、細池湿原への分布を記録した文献のうち、岡山県(1986)の報告では採集データが割愛されている。そこで、ここにそのデータを記しておくとの通りである。

12exs., 27.V.1985, T.AONO leg. スゲ一種の花に多数の個体が密集し、交尾中のカップルも多く見られた。

- Rhadinosa nigrocyanea* MOTSCHULSKY
クロリトゲハムシ
2exs., 7.VIII.1994.

- Cassida vibex* LINNAEUS セスジカメノコハムシ
1ex., 5.VI.1994.

食草としてアザミの類が知られており、湿原、湿地との係わりが強い種と考えられる。岡山県内では新庄村毛無山(重井・青野・近藤, 1998)、新見市哲西町鯉が窪湿原(青野, 2006)の他、アセス調査では鏡野町、津山市加茂町西なども記録されており、中国山地を中心とした県北一帯に点々と分布していると考えられる。

- Cassida versicolor* (BOHEMAN) セモンジンガサハムシ
1ex., 5.VI.1994.

- Chrysomela vigintipunctata* (SCOPOLI) ヤナギハムシ
1ex., 5.VI.1994.

- Gonioctena rubripennis* BALY フジハムシ
1ex., 5.VI.1994.

- Arthrotus niger* MOTSCHULSKY ムナグロツヤハムシ
3exs., 5.VI.1994.

- Fleutauxia armata* (BALY) クワハムシ
3exs., 5.VI.1994.
- Liroetis coeruleipennis* WEISE ルリバナナガハムシ
2exs., 5.VI.1994.
- Pyrrhalta takeii* (CHUJO) オオサクラケブカハムシ
1ex., 5.VI.1994.
- Pyrrhalta tibialis* (BALY) エノキハムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.
- Hemipyxis plagioderoides* (MOTSCHULSKY)
ヒゲナガルリマルノミハムシ
3exs., 5.VI.1994.
- Liprus punctatostriatus* MOTSCHULSKY ナガトビハムシ
1ex., 5.VI.1994.
- これまで山地(2004)が報じた新見市豊永国奇での
1採集記録があるが、それ以外の報告例は見えてい
ない。食草としてギボウシなどが知られており、湿原
との係わりが強い種と考えられる。
- Longitarsus succineus* (FOUDRAS) ヨモギトビハムシ
3exs., 7.VIII.1994.
- Luperomorpha finesta* (BALY) クワノミハムシ
3exs., 5.VI.1994.
- Luperomorpha pryeri* (BALY) クビアカトビハムシ
4exs., 7.VIII.1994.
- Nonarthra cyanea* BALY ルリマルノミハムシ
1ex., 7.VIII.1994.
- Nonarthra tabilis* JACOBY コマルノミハムシ
1ex., 7.VIII.1994.
- Phyllotreta striolata* (FABRICIUS) キスジノミハムシ
2exs., 7.VIII.1994, L.
- Cryptocephalus signaticeps* BALY クロボシツツハムシ
1ex., 5.VI.1994.
- Cleoporus variabilis* (BALY) サクラサルハムシ
6exs., 7.VIII.1994.
- Basilepta fulvipes* (MOTSCHULSKY) アオバナサルハムシ
2exs., 7.VIII.1994.
- Acrothidium gaschkewitchii* (MOTSCHULSKY)
アガガネサルハムシ
1ex., 5.VI.1994.

Attelabidaeオトシブミ科

- Apoderus jekelii* ROELOFS オトシブミ
1ex., 5.VI.1994.
- Apoderus erythrogaster* SNELLEN van VOLLENHOVEN
ヒメクロオトシブミ
1ex., 5.VI.1994.
- Euops splendidus* VOSS カシルリオトシブミ
1♀, 5.VI.1994.

- Euops konoii* SAWADA et MORIMOTO ナラルリオトシブミ
1ex., 5.VI.1994.
- Byctiscus fausti* SHARP ファウストハマキチョッキリ
3exs., 5.VI.1994.
- Deporaus unicolor* (ROELOFS) コナライクビチョッキリ
2exs., 5.VI.1994.
- Deporaus hartmanni* VOSS オオメイクビチョッキリ
1ex., 5.VI.1994.

Brentidaeミツギリソウムシ科

- Apion praecarium* FAUST ヒメケブカホソクチゾウムシ
1ex., 5.VI.1994.

Curculionidaeゾウムシ科

- Myllocerus griseus* ROELOFS カシワクチプトゾウムシ
3exs., 5.VI.1994.
- Lixus maculatus* ROELOFS アイノカツオゾウムシ
2exs., 5.VI.1994.
- Rhynchaenus nomizo* (KONO) マダラノミゾウムシ
2exs., 5.VI.1994.
- Anthonomus bisignifer* SCHENKLING イチゴハナゾウムシ
2exs., 5.VI.1994.
- Dyscerus exsculptus* (ROELOFS) クリアアナキゾウムシ
1ex., 7.VIII.1994, L.

参考文献

- 青野孝昭, 2004. 岡山県黒岩高原の甲虫採集記録, す
ずむし, (139): 15-23.
- 青野孝昭, 2006. 鯉が窪湿原の昆虫保護・保全調査報
告. 天然記念物鯉ヶ窪湿生植物群落保護管理計画
書: 76-123. 新見市・新見市教育委員会.
- 林成多, 2005. 日本産ネクイハムシ亜科の分布記録
(1) ミズクサハムシ属, ホシザキグリーン財団研
究報告書, (8): 39-70.
- YOSHITOMI, Hiroyuki, 2005. Systematic Revision of The
Family Scirtidae of Japan, with Phylogeny, Morphology
and Bionomics (INSECTA: Coleoptera, Scirtoidea). 212pp.
- 野尻湖昆虫グループ, 1985. アトラス日本のネクイハ
ムシ化石同定への手びき一. 182pp.
- 岡山県, 1986. 自然保護基礎調査報告書一昭和60年度
湖沼・湿地地域生物学術調査結果一, 96pp. 岡山県
環境保健部自然保護課.
- 重井博・青野孝昭・近藤光宏, 1998. 新庄村毛無山地
域の昆虫, 自然保護基礎調査報告書一新庄村毛無山
地域一: 83-152. 岡山県地域振興部環境保全局自然
保護課.
- 山地治, 2004. 岡山県から採集した甲虫類の記録, す
ずむし, (138): 20-24.

おとしぶみ

井原市西部のメスアカミドリシジミについて

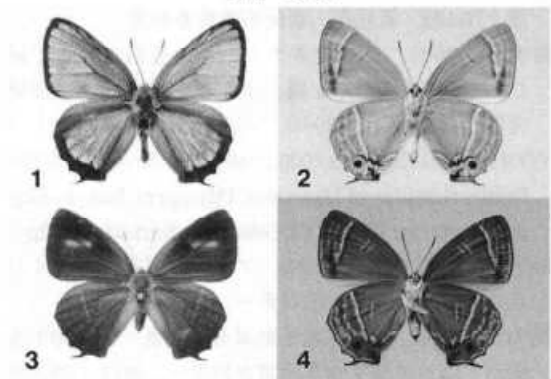
中 村 具 見

メスアカミドリシジミは、近年県内における分布調査が進展し、吉備高原地域の中西部を中心に広く生息していることが確認されている。特に、広島県と接する南西部において分布域が南下していることが判明しており、南限にあたる井原市西部においては、難波(2005)や三宅(2005)らの報告があるが、この付近における分布調査の精度を高めていく意味で、筆者の調査した結果を報告しておく。

井原市高屋町石谷(100-150m)、51卵(ヤマザクラより)、3.I.2005; 2♂, 11.VI.2006.



石谷の溪谷



1:♂(2005年5月8日羽化), 2:同裏面

3:♀(2005年5月12日羽化), 2:同裏面

難波圭吾氏から井原市芳井町上野において本種を確認したとの情報がもたらされたことを受けて、上野地区の下方に位置する溪谷一帯を調査した結果得られたものである。

この溪谷は集落を抜けてしばらく行くと谷が狭ま

り、標高が低いにも拘わらず両側が急峻な溪谷となっており、地形的にはいかにも本種の生息に好適な環境となっている。その溪谷に入った付近から上野地区への分岐手前付近までの道路沿い斜面に点在するヤマザクラから採卵することができた。偶然にもヤマザクラの倒木(樹高10m以上の高木)があつて、これから大半を得たものであり、この木を除くときわめて少ないように思われた。

また、2006年6月11日に訪れた際には溪谷内で成虫も確認できたが個体数は多くなかった。

なお、この溪谷斜面の植生はアラカシ、ヤブツバキ、ヤブニッケイなどの照葉樹にエノキ、アキニレなどの落葉広葉樹を交えた暖温帯林で一部にはシリブカガシ林も認められるなど、基本的に冷温帯から暖温帯上部の落葉広葉樹林帯を生息域とする本種の生息環境としては植生的にも異例の場所である。また、石谷下部の標高100mというのは県内における本種の産地としてはもっとも低標高の地と思われる。

井原市高屋町落石(160m)、12卵(ヤマザクラより)、3.I.2005.

広島県福山市神辺町へ抜ける峠の手前から銀山谷方面に至る溪谷の道沿いで得られた。ここでは、落石からの分岐付近では植栽のソメイヨシノが少なくないが、この付近では発見できず、谷の上部で道沿いのヤマザクラ低木から少数の卵が得られた。

井原市高屋町西山(180-200m)、10卵(ヤマザクラより)、9.I.2005.

西山から銀山谷に至る途中の山腹を通る道沿いでヤマザクラから得たものだが、かなり密度は低いように思われた。

井原市高屋町銀山谷(210m)、1卵(ヤマザクラより)、9.I.2005.

集会所のある地区入り口付近において、山裾を通る道沿い斜面にある多くのヤマザクラをかなり探したにもかかわらず1卵得られただけで、やはりかなり少ないようである。

参考文献

難波圭吾, 2005, 芳井町のメスアカミドリシジミの新産地. すずむし, (140):84.

三宅誠治, 2005, 井原市のメスアカミドリシジミの追加記録. みちしるべ, (36):313

(〒719-1134 総社市真壁1048)

金平国有林 (岡山県) のチビシデムシ

藤 谷 美 文*・鈴 木 茂**

はじめに

高梁川の支流、成羽川の中流域に県下最大の発電専用ダムである新成羽ダムがあり、金平国有林はその南に位置する74haの急峻な斜面である。

この地域における本格的な昆虫相の調査は1975年に岡山県の委託により岡山県昆虫生息調査団によって行われたが、灯火採集による蛾類の調査が主で甲虫相の調査は断片的なものであった(岡山県, 1978)。その後、高梁川流域の甲虫相について精力的に調査されている光枝洋氏によって2001年に「金平国有林(岡山県備中町)周辺の甲虫相」が発表され、この地域が寒地性と暖地性の種が共存する良好な種多様性を維持している注目すべき地域であることが明らかとなった。

当地は針葉樹植林による植生の分断が無く、湖面からの豊富な湿度の供給などにより、良好な自然環境が維持されているが、特殊な採集方法を必要とする土壌性甲虫の調査は緒についたばかりで、解明度は十分とは言えないのが現状である。特にチビシデムシ亜科の甲虫に関しては、今まで生息を示すデータは皆無であった。

筆者らは、2005年から2006年にかけてFITやベイトトラップによるチビシデムシの採集を試み、チビシデムシ亜科(タマキノコムシ科)の甲虫を16種確認できたので報告する。

調査地の概要

採集地: 岡山県高梁市平川 金平国有林

調査地はダム湖に流れ込む渓流のある渓谷斜面で金平国有林内の標高300~450mの送電線巡検路に沿ったエリアである。筆者らは、このエリアに丸山式FIT8基、ピットフォールタイプのチビシデ用ベイトトラップ4基による調査を行った。

調査地の植生はケヤキを中心とし、アカシデ、カエデ類の落葉樹とヤブツバキ、シロタモ、カゴノキを中心とした常緑樹の混交林である。高木層はケヤキが優占しイロハモミジ、ノグルミ、アラカシも多く見られる。亜高木層から低木層にはヤブツバキが優占し、つ

いでヤマブキの繁茂が著しい。草本層はチジミザサに覆われている場所が多く、ヤマブキ、ケヤキをはじめアカシデ、ムクノキなどの芽生えが目立つ。その他にヤマヤブソテツ、ジュウモンジシダ、ハカタシダといったシダ植物も多くみられる。全体に草本層から亜高木層にかけてつる植物が多くみられマント群落状になり、暗く湿った林床を構成している。以上のように当地の植生は安山岩を表層地質とする、典型的な渓流沿いの崖錐斜面のケヤキ群落であり、恒常的に落石が生じている不安定な立地のため、常に攪乱をうけやすい環境となっている(写真1)。



写真1: 調査地の環境

採集方法及び調査期間

採集方法と調査期間は下記のとおりである。

丸山式FIT(Flight Interception Trap)以下「FIT」(写真2)



写真2: 丸山式FIT

* 〒701-1143 岡山市吉宗137

** 〒703-8262 岡山市福泊250-5

設置期間：2005年5月13日～2005年12月3日

採集者：鈴木 茂

ベイトトラップ（ベイトは生エビ及び乾燥さなぎ粉）
以下「BT」（写真3）



写真3：ベイトトラップ

設置期間：2006年3月26日～2006年6月26日

採集者：藤谷美文

落ち葉籬い

採集日：2005年3月9日及び2005年3月26日

採集者：鈴木 茂

見付け採り（獣糞）

採集日：2005年5月21日及び2005年6月8日

採集者：鈴木 茂

以下の採集目録の採集データには上記採集方法を付記した。各データの採集者名は上記を参照されたい。

調査結果

調査の結果16種のチビシデムシ亜科の甲虫を記録した。

記録された16種の内ベイトトラップで採集された種は11種、FITで採集された種は6種、その他の方法で採集された種は3種である。このうち複数の採集方法で採集された種は4種のみで他は特定の採集方法によってのみ採集されている。筆者の一人藤谷が岡山県山乗山の調査結果で述べたように（藤谷, 2006b）、チビシデムシ相の解明には、一般的に行われている腐肉採集法に加え、FITなど様々な採集法の併用が必要である事は本調査でも明らかである。

筆者らは岡山県で未記載種を含め24種のチビシデムシの生息を確認しているが、その3分の2の種が距離にして500m程度の狭い範囲の調査地内で確認された。通常環境良好な中国地方の森林で確認される一地域のチビシデムシは10種程度であり、当地で記録された16

種は特筆に値する。特に従来希と思われていたイシハラヒメチビシデムシをはじめNemadus属のチビシデムシが狭いエリアで3種確認された事や、最近県下での生息が確認されたばかりのニセチビシデムシの記録など、当地の多様なチビシデムシ相は注目すべき特色である。

当地の特異性として山地・寒地性の種が多く確認されているが、チビシデムシに関しては中国地方では山地傾向の強いヒレルチビシデムシグループのCatops shibataiや、中国山地には遺存的に分布しているミヤマチビシデムシ、ブナ帯の樹洞に生息するホソアシチビシデムシなどの山地性の種は採集されていない。また、岡山県では山地から低山地までもっとも普通に分布するホソムネコチビシデムシが調査地では優占種となっていないことも当地のチビシデムシ相の特徴といえる。

ここ数年の甲虫相の調査結果により、当地は自然林の衰退の著しい吉備高原にあって、本来の甲虫相を知る上で重要な地域であり、光枝氏が指摘しているように「種多様性」と言う点でも全国的に重要な地域であることは論を待たない。近年送電線鉄塔周辺において広範な伐採が行われており表土流出の著しい部分が散見される。貴重な昆虫相が保存されている当地の自然環境保全を願ってやまない。

なお、採集品の同定は藤谷が行い、標本は藤谷が保管している。

分類体系は日本動物大百科昆虫Ⅲの日本産甲虫類科名表（佐々治寛・佐藤正孝・森本桂, 1998）及びPerreau(2000)に従った。

文末ながら山地治氏には貴重な文献参照にご助力戴いた。紙面を借りて謝意を表したい。

また、当地の植生については、岡山理科大学大学院の位田真弓・藤谷佳代両氏に詳しくご教示戴いた、深く感謝の意を表する。

採集目録

タマキノコムシ科 Family Leiodidae

チビシデムシ亜科 Subfamily Cholevinae

ホソアシチビシデムシ族 Tribe Anemadini

1. オオムネケシチビシデムシ

Anemadiola inordinata SZYMCAKOWSKI, 1963

1 ex., 26. III. 2005. (落ち葉籬い)

広葉樹のリターから得られ、ベイトトラップには、あまり集まらない。

岡山県下では臥牛山からの記録があり（青野, 2001）、筆者も未発表であるが宇山洞洞口部や岩屋の穴洞口部

で多くの個体をリターから得ている。

2. クリバナチビシデムシ

Micronemadus pusillimus (KRAATZ, 1877)

1 ex., 21.V.2005; 2 exs., 8.VI.2005. (獣糞)

獣糞や白骨化した動物の遺骸を好む。山地から低地まで広く分布する。

3. イシハラヒメチビシデムシ

Nemadus (Nemadus) ishiharai MIYAMA, 1985

11 exs., 26.III.2006; 2 exs., 1.IV.2006. (BT)

早春と晩秋に現れる種で従来岡山県からの採集例は非常に少なかったが当地では多くの個体を得た。兵庫県からの記録は有るが、中国地方の他県からの採集例は知られていない。

4. ヒメチビシデムシ

Nemadus (Nemadus) japonus COIFFAIT et S.UENO, 1955

2 exs., 6.VI.2005. (FIT)

四国の洞窟を基準産地として記載された種であるが、岡山県では落葉樹林のリターやベイトトラップで採集されており石灰洞からの採集例は数例有るのみである。

5. *Nemadus* sp. (Near *N.asagi* M.NESHIKAWA, 1986)

1 ex., 17.VI.2006. (BT)

採集した個体は雌であった。触角は当地で得られた他の *Nemadus* 属の種とは明らかに異なる。タンザワヒメチビシデムシ (*N.asagi*) に非常に似た個体で、触角の各節の長幅比は記載と良く一致する。タンザワヒメチビシデムシである可能性が高いが確定は当地での雄の追加標本を待ちたい。

本種のオスと思われる個体はすでに滝山から得ているが岡山では非常に希な種である。

チビシデムシ族 Tribe Cholevini

6. オオクロチビシデムシ

Prionochoeta harmandi harmandi PORTEVIN, 1902

2 exs., 16.IV.2006; 10 exs., 3.V.2006;

2 exs., 15.V.2006; 7 exs., 3.VI.2006;

6 exs., 17.VI.2006. (BT)

大型のチビシデムシで低山地から山地の腐肉に良く集まる。飛翔するが FIT ではあまり採れない。

7. クシヒゲチビシデムシ

Catopodes fuscifrons (KRAATZ, 1877)

1 ex., 29.X.2005. (FIT)

12 exs., 3.VI.2006. (BT)

低山地から山地にかけて分布する種である。出現期間は極めて短く岡山県では5月頃及び10月頃の短い期間である。2006年は総じて昆虫の出現が遅い傾向であった。

8. ヒレルチビシデムシ *Catops hilleri* KRAATZ, 1877

1 ex., 12.II.2005. (FIT)

many exs., 26.III.2006; 4 exs., 1.IV.2006;

2 exs., 16.IV.2006; 6 exs., 15.V.2006;

2 exs., 3.VI.2006. (BT)

金山国有林では最も優占種である。春と秋に発生のピークがあり、次種と共に近縁種がいくつか知られている。

9. *Catops tanbaensis* Y.HAYASHI, 1987

1 ex., 26.III.2006; 1 ex., 1.IV.2006;

1 ex., 16.IV.2006. (BT)

ヒレルチビシデムシ種群の内、低山地に分布する種で、岡山県では穴門山神社周辺や臥牛山、滝山から得られている。本種は兵庫県の雨石山産で記載された種で、中国地方では山口県からも知られている。

10. ルイスチビシデムシ

Catops angustitarsis lewisi JEANNEL, 1936

1 ex., 9.III.2005. (落ち葉篩い)

8 exs., 26.III.2006; 8 exs., 1.IV.2006;

2 exs., 16.IV.2006. (BT)

早春から現れる山地性の種で一般に少ないが、中国地方では低山地から山地まで分布し本種が優占種となる事がまあまり、特筆すべき傾向である。

11. *Catops* sp.

2 exs., 21.V.2005; 1 ex., 4.VI.2005. (FIT)

九州から記載された *C.andoi* に極めて近い種である。

岡山では荒戸山や那岐山系などからも得られており、春と秋に発生のピークがあり、春にテネラルな個体を得られている。

本種に近い種は本州では中国地方から関東まで広く分布しているようである。

12. ホソムネコチビシデムシ

Mesocatops japonicus (JEANNEL, 1936)

2 exs., 16.IV.2006; 4 exs., 3.V.2006;

1 ex., 17.VI.2006. (BT)

中型のチビシデムシの中では一般に最も優占種であるが、当地では多く得ることが出来なかった。

13. カバイロコチビシデムシ

Sciodrepoides fumatus fumatus (SPENCE, 1815)

1 ex., 3.VI.2006. (BT)

中国地方では山地に多い種であるが、良い環境では低山帯の吉備高原でも得られる。

14. キョウトコチビシデムシ

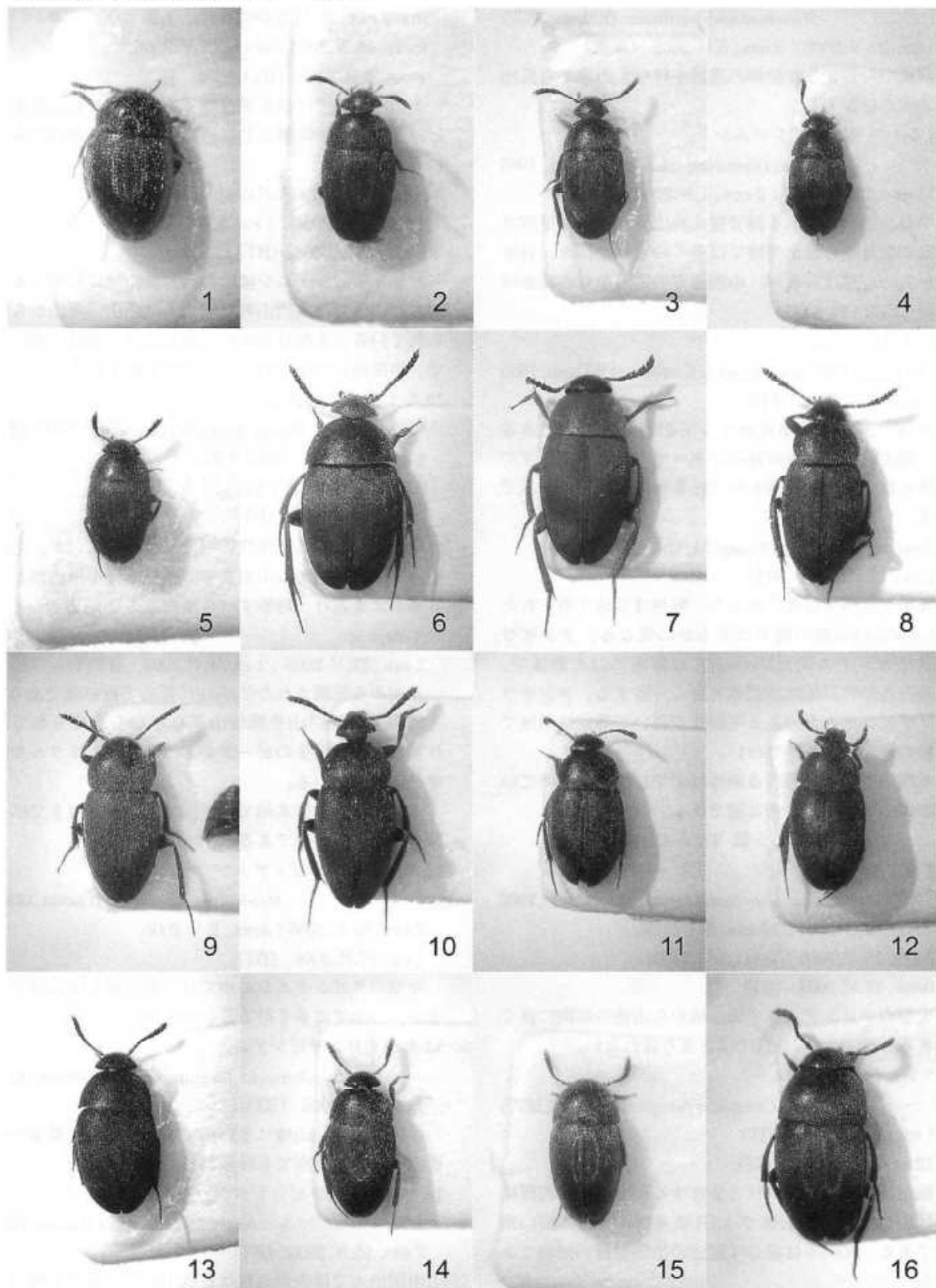
Sciodrepoides tsukamotoi NAKANE, 1956

2 exs., 16.IV.2006. (BT)

中国地方では吉備高原など低山地に分布する種であ

標本写真

標本写真番号は採集目録の番号と一致する。



るが多くない。

ニセチビシデムシ族 Tribe Ptomaphagini

15.ニセチビシデムシ

Ptomaphagus (Ptomaphagus) sibiricus JEANNEL, 1934

1 ex., 8.VI.2005; 1 ex., 25.VI.2005;

1 ex., 14.VII.2005. (FIT)

岡山県下では最近分布が確認された種で、採集例は必ずしも多くないが県北部から県中部まで広く分布している(藤谷, 2006a)。

早春から夏まで見られ、バイトトラップ、落ち葉籠い、FITなどで採集される。

16.ハギニセチビシデムシ

Ptomaphagus (Ptomaphagus) kuntzeni SOKOLOWSKI, 1957

1 ex., 8.VI.2005; 1 ex., 17.VI.2005;

2 exs., 25.VI.2005; 1 ex., 14.VII.2005;

1 ex., 29.VII.2005; 1 ex., 22.VIII.2005. (FIT)

1 ex., 1.IV.2006; 11 exs., 16.IV.2006;

37 exs., 3.V.2006; 5 exs., 15.V.2006;

3 exs., 3.VI.2006; 13 exs., 17.VI.2006. (BT)

中国地方では低地から山地まで広く分布する。冷涼な微環境を好む種で多産する。

引用文献

青野孝昭, 2001. 岡山県内で採集された甲虫類の分布資料 [1]. すずむし, (136): 49-54.

藤谷美文, 2006a. 岡山県から採集されたチビシデムシの記録. すずむし, (141): 25-26.

藤谷美文, 2006b. 山乗山(岡山県)のチビシデムシ. ハネカクシ談話会ニュース, (27): 6.

光枝洋, 2001. 金平国有林(岡山県備中町)周辺の甲虫相. 芳泉紀要. 32pp., 岡山県立岡山芳泉高等学校, 岡山県, 1978. 岡山県の昆虫, 79pp

PERREAU, M., 2000. Catalogue des Coleopteres Leiodidae.Cholevinae et Platypsyllinae, *Memoires de la SEF* 4: 1-460.

佐々治寛之・佐藤正孝・森本桂, 1998. 日本産甲虫類科名表. 日本動物大百科 昆虫Ⅲ, P.158-172. 平凡社, 東京

おとしぶみ

トビムシ目の記録数種

岡 本 忠

トビムシ類は昆虫の中で最も原始的なものとされているが、森林林床の生態系では食物連鎖の重要な位置を占め、個体数の多さから陸のプランクトンとも称されている。国内からは現在360種余が記録されているが、岡山県ではほとんど調査されていないため、岡山県野生生物目録(2003)ではわずか5種しか記載されていない。

そこで、筆者が1970年前後に県北の洞くつに生息する動物の調査をしていた際に得たトビムシの記録を、古いデータではあるが報告する。同定は全て当時の京都大学教授吉井良三氏(故人)にいただいた。

Entomobryidae アヤトビムシ科

1. *Homidia sauteri* (BORNER) ザウテルアヤトビムシ

1ex., 新見市草間羅生門中の洞, 9.VI.1968.

2. *Sinella umesaoui* YOSII ウメサオウレイトビムシ

1exs., 新見市草間羅生門中の洞, 9.VI.1968.

Neanuridae イボトビムシ科

3. *Anurida* sp.

1ex., 新見市草間羅生門中の洞, 9.VI.1968.

6exs., 北房町(現真庭市)能楽第2洞, 5.V.1969.

Tomoceridae トゲトビムシ科

4. *Tomocerus modificatus* (YOSII) ヒトツバトゲトビムシ

1ex., 新見市唐松こうもり穴, 29.V.1968.

5. *Plutomurus riugadoensis* (Yosii)

リュウガトゲトビムシ

1ex., 新見市草間羅生門中間ドリーネ, 9.VI.1968.

1ex., 新見市草間羅生門中の洞, 9.VI.1968.

2exs., 新見市豊永赤馬風戸の穴, 14.VIII.1968.

なお, 3. *Anurida* sp. は上記の標本をもとに1970年吉井氏により新種 *Anurida okamotoi* Yosii (和名なし) として記載された。

また, 新見市のマール洞で今立源太良氏によって発見され, 1967年に新種として発表された眼の退化した *Plutomurus marmorarius* Yosii アテツホラトゲトビムシと上記 *Anurida okamotoi* Yosii は洞くつのみで生息する真洞くつ性動物とよばれ, それまで広島県や岡山県の洞くつにはいないだろうと思われていた種である。

吉井氏は著書「洞穴学ことはじめ」(岩波新書1968年)で, この地方の洞くつは図体ばかりが大きく, 苦心して洞内を探しても, 真洞くつ性のものが見つからず, まったくバカをみたということから, 「バカ穴」と呼ぶことにしたと記されている。しかし, これら真洞くつ性のものがみつかったことから, その後の著書「洞穴から生物学へ」(NHKブックス1970年)では, この地域の洞くつすべてを「バカ穴」とする考えは改めなければならないと述べておられる。「バカ穴」は,

この地方が2,500万年前には海浸がおよび、洞くつは水没したために、洞くつ性生物は絶滅したことを示すものである。したがって、これら洞くつ性動物の存在は、この地域でも標高の高いところは水没をまぬがれたであろうということの証明でもある。

(〒719-1316 総社市日羽628)

ゴミアシナガサシガメの記録

岡 本 忠

2005年8月、自宅裏の小屋で甲虫の灯火採集中、ガガンボに似た脚の長いカメムシが窓ガラスに飛来していたので捕獲し、標本にした。後にゴミアシナガサシガメと判明し、珍しいカメムシなので、倉敷昆虫館長の小野洋氏に見ていただいたところ、この種は県内では記録がないとのことだった。

その後の調べで、環境省、山口県、愛媛県などで絶滅危惧Ⅱ類に指定されており、もともと個体数が少ない上、古い民家等に生息しているらしく、現在ではほとんど記録がされていないようである。ちなみに、灯火採集した小屋は山すそのアラカシを主とする林のそばに位置し、すぐ近くには隣家の壁の崩れかけた古びた物置小屋がある。



<データ>

Myiophanes tipulina REUTER ゴミアシナガサシガメ

lex., 総社市日羽, 1.VIII.2005

末筆ながら、種々ご教示いただいた小野洋氏にお礼申し上げます。

(〒719-1316 総社市日羽628)

クロメンガタスズメの記録

渡 辺 和 夫

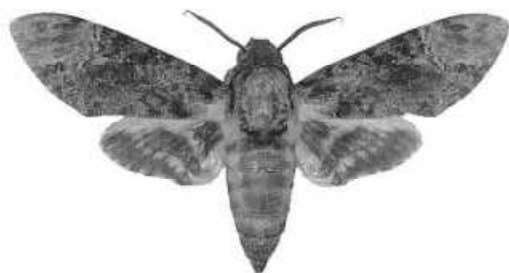
Acherontia lachesis (FABRICIUS) クロメンガタスズメは、2003年に岡山県から川上郡(現高梁市)川上町磐窟溪において初記録(小川,2003;末長,2003)された。

近年の気候温暖化に伴って分布を拡大している傾向が見られ、その後も、初記録地のほか岡山市沢田操山公園(片山,2004)、玉野市番田(同)、倉敷市児島稗

田町(同)、都窪郡早島町早島(貝原,2004)、倉敷市藤戸天城(末長,2005)での記録があるようである。

筆者は、本種の採集記録を提供されているので、採集者に代わって報告しておく。

1♂, 赤磐市東軽部, 5.IX.2006, 越山洋三氏採集・保管。



朝方、自宅のデッキに落ちていたものを採集したとのことで、死個体ではなく尾端をわずかに動かす程度には生きていたそうである。

貴重な記録の公表を託され、写真も撮影していただいた越山洋三氏に厚くお礼申し上げます。

参考文献

小川弘展, 2003, 岡山県からクロメンガタスズメを採集, 月刊むし, (394): 8-9.

貝原千恵子, 2004, クロメンガタスズメの飼育, しぜんしくらしき, (51): 16.

片山和久, 2004, クロメンガタスズメの報告数例, みちしるべ, (33): 275-276.

末長晴輝, 2004, むしむし探検隊・2003年の探検報告一穴門山・磐窟溪探検編一, しぜんしくらしき, (51): 13-15.

末長晴輝, 2005, クロメンガタスズメとメンガタスズメ, しぜんしくらしき, (53): 18.

(〒719-1132 総社市三輪203)

訂正(すずむし第141号)

鈴 木 茂

すずむし141号の「岡山県で採集したテントウムシタマシ科甲虫」で、採集地の市町村と表記に間違いがありましたので、訂正いたします。

15ページ右欄7行目と17ページ左欄3行目

誤: 真庭市人形仙付近

正: 鏡野町人形仙付近

16ページ右欄2行目

誤: 岡山市光徳倉神社

正: 岡山市御津徳倉神社

(〒703-8262 岡山市福泊250-5)

穴門山神社周辺の半翅目 (Hemiptera)

野崎達也*・野崎陽子*

I. はじめに

岡山県内における半翅目相の解明度は未だ低く、とりわけ詳細な通年調査に基づく分布記録は、昆虫類全般を取り扱った数例の総合学術調査などに限られてきた。そこで筆者らは、2005年より特定の場所における本格的な通年調査に着手し、岡山県沿岸部の一地域を対象とした第一報を本誌前号にてとりまとめた(野崎・野崎, 2006)。

本報は、これに続く第二報であり、岡山県中西部に位置する高梁市川上町穴門山神社周辺の山地帯を対象としたものである。当地は、岡山県内では寒冷地に適応した昆虫類が最も南下している地域とされ、古くは三宅によるカミキリムシ類の記録(三宅, 1978)、最近では渡辺による蛾類の記録(渡辺, 2003)など、昆虫相の調査が比較的良好になされている地域でもある。

なお、本報では半翅目(Hemiptera)を構成する3亜目のうち、異翅亜目(Heteroptera)及び頭吻亜目(Auchenorrhyncha)の2亜目を対象とし、腹吻亜目(Stenorrhyncha)については対象外としたことを予めお断りしておく。

II. 調査地の概要

調査地の高梁市川上町高山市穴門山神社は、岡山県中西部、弥高山(標高653.6m)の北西約1.5kmの山地帯に位置する(図1)。

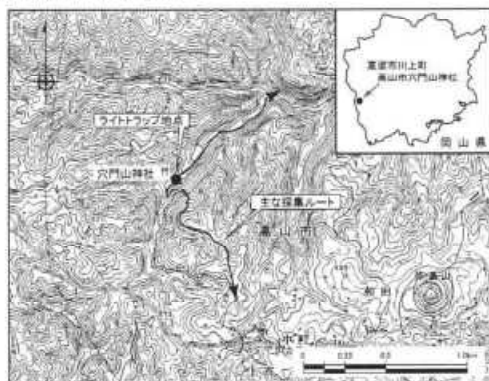


図1 調査地

権現谷といわれる溪谷に備中随一ともいわれる古社があり、その社叢は自然の状態によく保存され、岡山県指定の天然記念物となっている(環境庁, 1979; 文化庁, 1970)。約10haほどの社叢は、カツラ、カヤ、スギなどの巨木がそびえ極相林の様相を呈する(図2)。



図2 穴門山神社周辺の社叢

社叢を除く一帯は、スギ・ヒノキの植林に落葉広葉樹林が混じる二次林となっている。調査地北側の道路沿いには細流があり、途中には砂防ダムによって堰き止められた池が存在する。また、池の上流側は、堆積した土砂により広く湿地状となっている(図3)。



図3 池とその上流側の湿地

調査にあたっては、穴門山神社へ通ずる道路沿いを主な採集ルートとし、昼間の採集は全てこのルート沿いで行った。ライトトラップによる採集は、神社直近に設けられた駐車スペースを調査地点として行った。

* 〒700-0971 岡山市野田5-1-30-505

なお、調査地のメッシュコード（環境庁，1997）は [5233-0381]である。

Ⅲ.調査の概要

調査は、2005年に3日間、2006年に9日間実施し、日中に行う通常の採集とライトトラップを併用した。

ライトトラップはカーテン法により実施し、20W白色蛍光灯1本、20Wブラックライト1本、100W水銀灯2灯を光源として使用した。

<2005年>

5月7日（日中の採集）

5月11日（日中の採集）

7月16日（日中の採集及びライトトラップ）

<2006年>

6月10日（日中の採集及びライトトラップ）

6月11日（日中の採集）

7月29日（日中の採集及びライトトラップ）

7月30日（日中の採集）

8月5日（日中の採集及びライトトラップ）

8月27日（日中の採集及びライトトラップ）

9月22日（日中の採集及びライトトラップ）

9月23日（日中の採集）

9月24日（日中の採集）

Ⅳ.採集記録

採集は全て筆者らによるものであり、簡潔のためデータから採集者名を割愛した。採集地データ（地名及びメッシュコード）についても、全て同一であることから、採集者名と同様に割愛した。なお、ライトトラップによる採集に限り、データ末尾に「LT」の略号を付した。

岡山県初記録種や特筆すべき種については、その旨を含め若干のコメントを付した。後掲の標本写真は、主として岡山県初記録種について付し、いくつかの種については比較のため類似種の特定部位の拡大写真を掲載した。また、岡山県初記録ではないものの、新発見となる翅型が得られたクビワシダカスミカメについてのみ標本写真を併記した。写真番号は、採集記録に示す種番号に対応している。

標本については、原則として筆者らが保管しているが、一部の研究上有用なものについては、埼玉大学教育学部生物学研究室にて保管頂いている。

Auchenorrhyncha 頸吻亜目

Cicadoidea セミ上科

Cicadidae セミ科

Cicadidae セミ亜科

1.*Platypleura kaempferi* (FABRICIUS) ニイニイゼミ
鳴き声確認、5.VIII.2006.

2.*Graptopsaltria nigrofuscata* (MOTSCHULSKY) アブラゼミ
鳴き声確認、5.VIII.2006.

3.*Tanna japonensis japonensis* (DISTANT) ヒグラシ
鳴き声確認、29.VII.2006；鳴き声確認、30.VII.2006；
1ex., 5.VIII.2006；鳴き声確認、27.VIII.2006.

4.*Oncotympana maculaticollis* (MOTSCHULSKY) ミンミンゼミ
鳴き声確認、29.VII.2006；鳴き声確認、30.VII.2006；
鳴き声確認、5.VIII.2006；鳴き声確認、27.VIII.2006.

5.*Meimuna opalifera* (WALKER) ツクツクボウシ
鳴き声確認、5.VIII.2006.

Tibicininae チッチゼミ亜科

6.*Cicadetta radiator* (UHLER) チッチゼミ
鳴き声確認、5.VIII.2006；鳴き声確認、27.VIII.2006.

Cercopoidea アワフキムシ上科

Cercopoidae コガシラアワフキムシ科

7.*Eoscarta assimilis* (UHLER) コガシラアワフキ
1ex., 16.VII.2005；1ex., 16.VII.2005, LT；1ex.,
29.VII.2006, LT；1ex., 30.VII.2006；1ex., 5.VII.2006,
LT.

Aphrophoridae アワフキムシ科

Aphrophorinae アワフキムシ亜科

8.*Aphrophora flavipes* UHLER マツアワフキ
1ex., 30.VII.2006.

9.*Aphrophora intermedia* UHLER シロオビアワフキ
1ex., 5.VIII.2006；1ex., 23.IX.2006.

10.*Aphrophora ishidae* (MATSUMURA) イシダアワフキ
5exs., 5.VIII.2006；1ex., 27.VIII.2006；1ex.,
27.VIII.2006, LT；2exs., 24.IX.2006.

11.*Aphrophora major* UHLER モンキアワフキ
1ex., 29.VII.2006, LT；1ex., 30.VII.2006；1ex.,
5.VIII.2006.

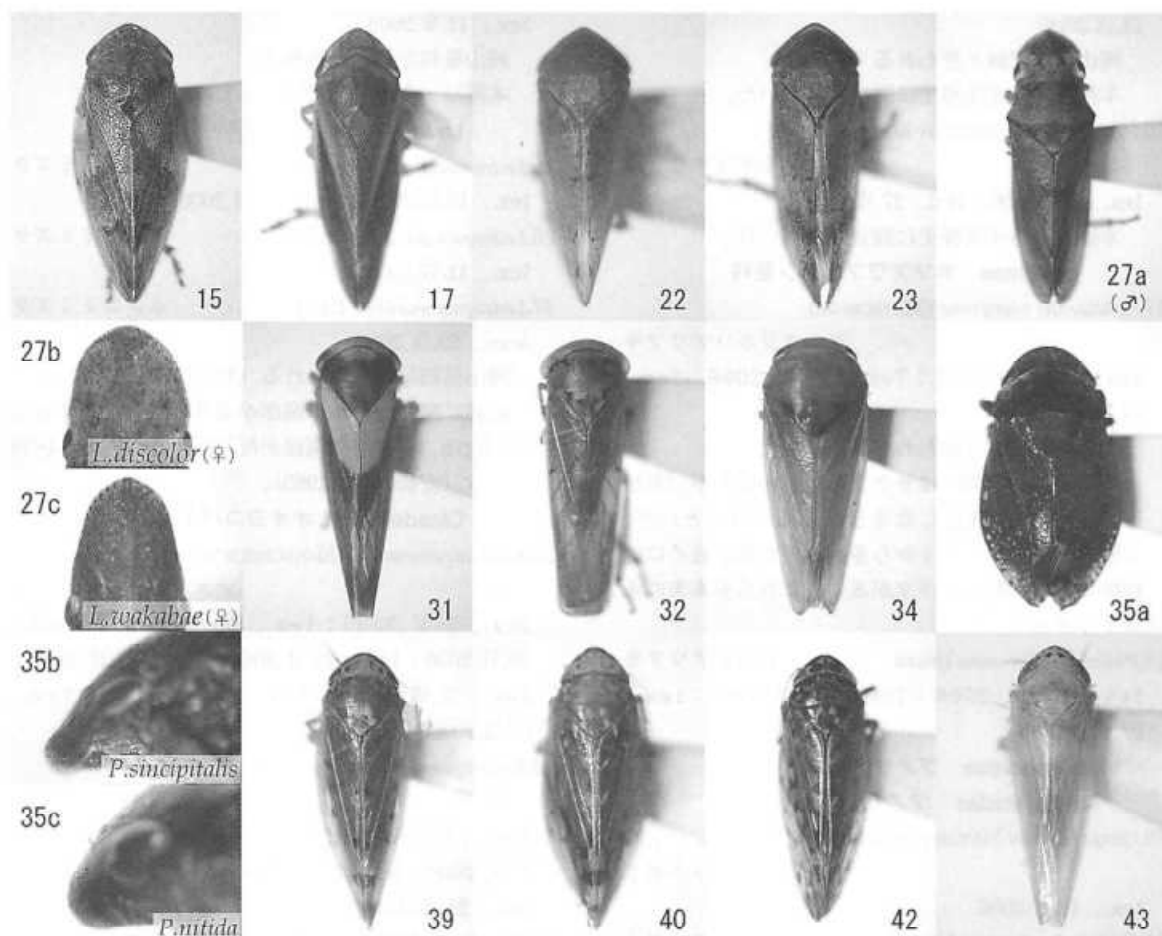
12.*Aphrophora stictica* MATSUMURA ホシアワフキ
1ex., 24.IX.2006.

13.*Awafukia nawae* (MATSUMURA) マダラアワフキ
1ex., 16.VII.2005, LT；1ex., 5.VIII.2006；1ex.,
27.VIII.2006；1ex., 23.IX.2006.

14.*Nikkofukia galloisi* MATSUMURA オオアワフキ
1ex., 16.VII.2005, LT；1ex., 10.VI.2006；1ex.,
29.VII.2006, LT.

15.*Peuceptyelus dimidiatus* MATSUMURA ヒメミヤマアワフキ
1ex., 30.VII.2006；1ex., 5.VIII.2006；1ex.,

- 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真15)。
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
- 16.*Peuceptylus indentatus* MATSUMURA
コミヤマアワフキ
1ex., 5.VII.2006; 1ex., 27.VII.2006.
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
Ptyelinae ホソアワフキムシ亜科
- 17.*Aphilaenus nigrifrons* (MATSUMURA)
クロスジホソアワフキ
4exs., 30.VII.2006; 7exs., 5.VII.2006; 1ex.,
24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真17)。
本種は、幼虫期にはサクラを寄主とするが (安松
ほか, 1965), 成虫になると針葉樹につくとする。今回の調査では、モミから多数を得たが、近くには植樹された若齢のサクラがあり、こちらが本来のホストであろう。
- 18.*Philagra albinotata* UHLER
テングアワフキ
1ex., 30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex.,
27.VIII.2006.
Membracoidae ツノゼミ上科
Membracidae ツノゼミ科
- 19.*Gargara katoi* METCALF et WADE
オビマルツノゼミ
1ex., 11.VI.2006.
- 20.*Orthobelus flavipes* UHLER
ツノゼミ
3exs., 5.VIII.2006.
Cicadellidae ヨコバイ科
Agalliinae シダヨコバイ亜科
- 21.*Japanagallia pteridis* (MATSUMURA) シダヨコバイ
1ex., 7.V.2005; 1ex., 16.VII.2005, LT; 3exs.,
10.VI.2006; 2exs., 10.VI.2006, LT; 3exs.,
11.VI.2006.
Macropsinae ヒロズヨコバイ亜科
- 22.*Macropsis irrorata* (MATSUMURA)
ゴマフハトムネヨコバイ
1ex., 16.VII.2005; 1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex.,
30.VII.2006; 2exs., 5.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる (写真22)。
本種は、奥寺繁氏に同定して頂いた。
- 23.*Macropsis matsumurana* CHINA
フタオビハトムネヨコバイ
1ex., 11.VI.2006.
岡山県初記録と思われる (写真23)。
- 24.*Oncopsis omogonis* ISHIHARA オモゴヒロズヨコバイ
1ex., 11.V.2005.
岡山県初記録と思われる。
本種は、奥寺繁氏に同定して頂いた。
- Ledrinae** ミミズク亜科
- 25.*Ledra auditura* WALKER ミミズク
1ex., 10.VI.2006; 1ex., 30.VII.2006.
- 26.*Ledropsis discolor* (UHLER) コミミズク
1ex., 11.VI.2006.
- 27.*Ledropsis wakabae* KATO ホシコミミズク
3exs., 23.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真27a)。
前種に酷似するが、頭部がより幅広く突出する点 (写真27b, c), その側縁が反り返る点などから区別される (安松ほか, 1965)。
- Cicadellinae** オオヨコバイ亜科
- 28.*Kolla atramentaria* (MOTSCHULSKY)
マエジロオオヨコバイ
1ex., 7.V.2005; 1ex., 16.VII.2005; 2exs.,
10.VI.2006; 1ex., 29.VII.2006; 1ex., 30.VII.2006;
1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex.,
27.VIII.2006, LT.
- 29.*Bothrogonia ferruginea* (FABRICIUS)
ツマグロオオヨコバイ
1ex., 7.V.2005; 2exs., 10.VI.2006; 1ex.,
11.VI.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 2exs., 23.IX.2006;
1ex., 24.IX.2006.
- 30.*Onukia onukii* MATSUMURA オヌキヨコバイ
1ex., 29.VI.2006, LT.
Idiocerinae ズキンヨコバイ亜科
- 31.*Balcanocerus mali* (MATSUMURA) モンキヒロズヨコバイ
2exs., 30.VII.2006; 2exs., 5.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる (写真31)。
- 32.*Idiocerus ishiyamae* (MATSUMURA) シロズキンヨコバイ
2exs., 16.VII.2005, LT.
岡山県初記録と思われる (写真32)。
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
- 33.*Podulmorinus vitticollis* (MATSUMURA) ズキンヨコバイ
1ex., 16.VII.2005, LT.
Iassininae アオズキンヨコバイ亜科
- 34.*Trocnadella suturalis* (MELICHAR) セグロアオズキンヨコバイ
1ex., 16.VII.2005, LT; 1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex.,
30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006.



岡山県初記録と思われる (写真34)。

Penthimiinae クロヒラタヨコバイ亜科

35. *Penthimia sincipitalis* HAYASHI et MACHIDA
オオクロヒラタヨコバイ
2exs., 7.V.2005; 2exs., 11.V.2005; 1ex.,
11.VI.2006.

岡山県初記録と思われる (写真35a)。

クロヒラタヨコバイ *P. nitida* LETHIERRY に酷似するが、より大型である点、頭部が前方へ突出する点 (写真35b, c) などから区別される (Hayashi and Machida, 1996)。

Selenocephalinae ブチミャクヨコバイ亜科

36. *Drabescus nigrifemoratus* (MATSUMURA)
ブチミャクヨコバイ
3exs., 16.VII.2005, LT; 4exs., 29.VII.2006, LT;
1ex., 5.VIII.2006, LT; 1ex., 27.VIII.2006, LT.

37. *Parabolopona guttata* (ÜHLER) ホシサジヨコバイ
1ex., 29.VII.2006, LT.

38. *Bhatia satsumensis* (MATSUMURA) 和名なし

1ex., 29.VII.2006.

Xestocephalinae ホシヨコバイ亜科

39. *Xestocephalus iguchii* MATSUMURA
イグチホシヨコバイ

3exs., 10.VI.2006; 1ex., 11.VI.2006.
岡山県初記録と思われる (写真39)。

40. *Xestocephalus ishidae* MATSUMURA
イシダホシヨコバイ

1ex., 29.VII.2006, LT.
岡山県初記録と思われる (写真40)。

41. *Xestocephalus japonicus* ISHIHARA ホシヨコバイ
1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex., 5.VIII.2006, LT; 2exs.,
27.VIII.2006, LT.

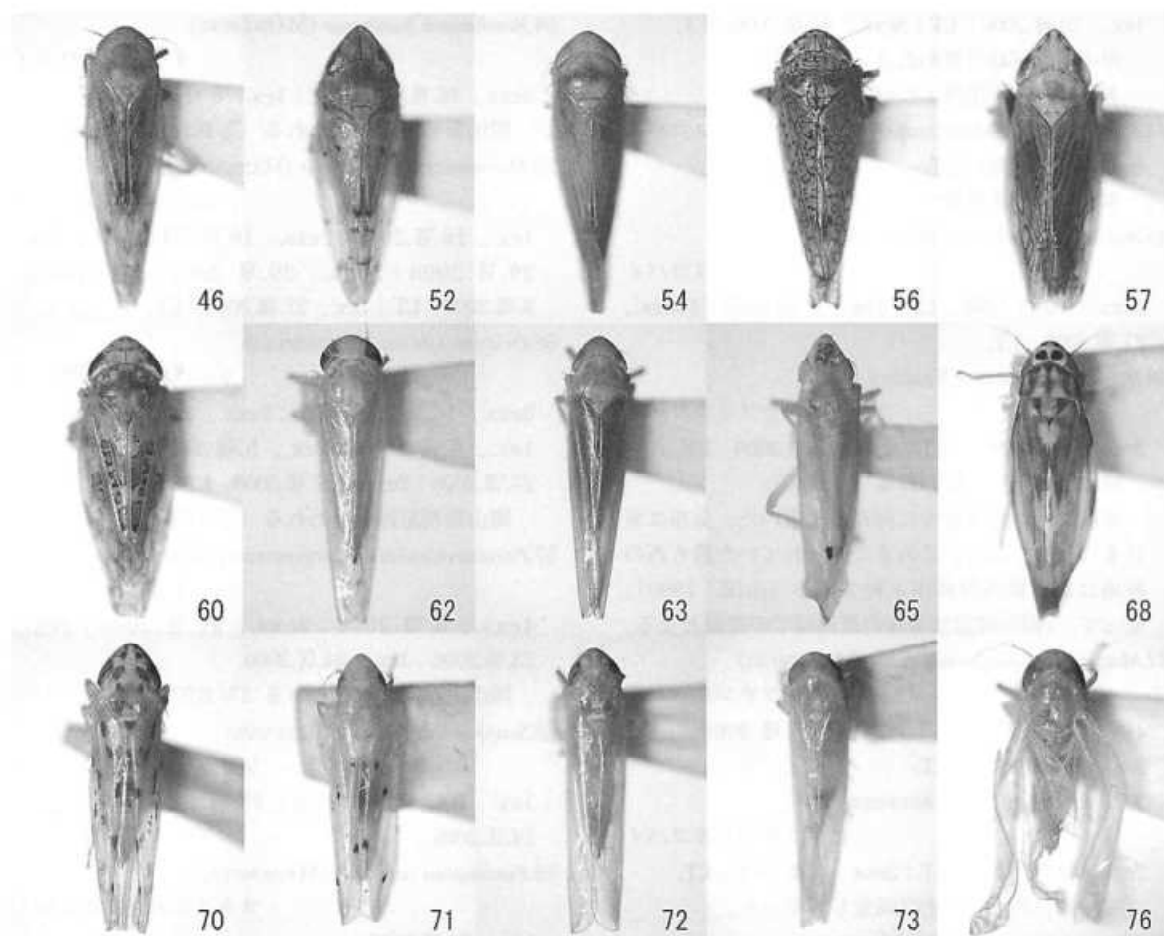
42. *Xestocephalus nikkoensis* MATSUMURA
ニッコウホシヨコバイ
2exs., 7.V.2005.

岡山県初記録と思われる (写真42)。

Deltocephalinae ヨコバイ亜科

43. *Alobaldia tobae* (MATSUMURA) トバヨコバイ

- 1ex., 29.VII.2006, LT; 3exs., 27.VIII.2006, LT.
岡山県初記録と思われる(写真43)。
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
44. *Recilia oryzae* (MATSUMURA) イネマダラヨコバイ
1ex., 16.VII.2005, LT.
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
45. *Balclutha rubrinervis* (MATSUMURA)
アカカスリヨコバイ
2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 5.VIII.2006; 10exs.,
27.VIII.2006, LT.
46. *Balclutha versicolor* VILBASTE
クロマダラカスリヨコバイ
9exs., 16.VII.2005, LT; 2exs., 5.VIII.2006, LT.
岡山県初記録と思われる(写真46)。
本種は、林正美博士に同定して頂いた。分布は東
日本に偏っており、これまで知られていた最も西の
産地は奈良県吉野郡川上村である(山田, 1999)。
従って、今回の確認は分布の最西端での記録となる。
47. *Macrosteles quadrimaculatus* (MATSUMURA)
ヨツテンヨコバイ
4exs., 29.VII.2006, LT; 1ex., 5.VIII.2006, LT;
2exs., 22.IX.2006, LT.
48. *Macrosteles strifrons* ANUFRIEV
ヒメフタテンヨコバイ
2exs., 29.VII.2006, LT; 2exs., 5.VIII.2006, LT.
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
49. *Yamatotettix flavovittatus* MATSUMURA
ヤマトヨコバイ
1ex., 24.IX.2006.
50. *Hishimonus sellatus* (UHLER) ヒシモンヨコバイ
2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 29.VII.2006, LT;
1ex., 5.VIII.2006, LT; 1ex., 27.VIII.2006, LT.
51. *Phlogotettix cyclops* (MULSANT et REY)
ヒトツメヨコバイ
1ex., 16.VII.2005, LT; 1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex.,
5.VIII.2006, LT; 1ex., 27.VIII.2006, LT.
52. *Japananus hyalinus* (OSBORN)
ミスジトガリヨコバイ
1ex., 16.VII.2005, LT.
岡山県初記録と思われる(写真52)。
モミジを寄主とする(安松ほか, 1965)。檢視標
本は、ライトトラップにより得られたものであり、
調査地点すぐ脇のモミジより飛来したものと考え、
日中に再三採集を試みたが追加は得られなかった。
53. *Nephotettix cincticeps* (UHLER) ツマグロヨコバイ
2exs., 5.VIII.2006, LT.
54. *Bambusana bambusae* (MATSUMURA)
タケナガヨコバイ
2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 5.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる(写真54)。
55. *Matsumurella kogotensis* (MATSUMURA)
コチャイロヨコバイ
1ex., 16.VII.2005; 2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex.,
29.VII.2006; 3exs., 29.VII.2006, LT; 2exs.,
5.VIII.2006, LT; 1ex., 27.VIII.2006, LT.
56. *Orientus ishidae* (MATSUMURA)
リングマダラヨコバイ
2exs., 16.VII.2005, LT; 2exs., 29.VII.2006, LT;
1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 5.VIII.2006, LT; 1ex.,
27.VIII.2006; 2exs., 27.VIII.2006, LT.
岡山県初記録と思われる(写真56)。
57. *Paralaeviccephalus nigrifemoratus* (MATSUMURA)
モモグロヨコバイ
4exs., 5.VIII.2006; 2exs., 27.VIII.2006; 1ex.,
23.IX.2006; 1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる(写真57)。
58. *Scaphoideus festivus* MATSUMURA
シラホシスカシヨコバイ
1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006, LT; 1ex.,
24.IX.2006.
59. *Futasujinus candidus* (MATSUMURA)
フタスジトガリヨコバイ
1ex., 24.IX.2006.
60. *Psammotettix striatus* (LINNAEUS) マダラヨコバイ
2exs., 27.VIII.2006, LT; 1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる(写真60)。
Nirvaniinae ホソサジヨコバイ亜科
61. *Oniella leucocephala* MATSUMURA
シロズオオヨコバイ
1ex., 16.VII.2005, LT.
Typhlocybinae ヒメヨコバイ亜科
62. *Alebra costatella* MATSUMURA 和名なし
1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex., 5.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる(写真62)。
本種は、大原直通氏に同定して頂いた。
63. *Dikraneura orientalis* DWORAKOWSKA 和名なし
1ex., 5.VIII.2006; 3exs., 27.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる(写真63)。
本種は、大原直通氏に同定して頂いた。
64. *Naratettix zonatus* (MATSUMURA) オビヒメヨコバイ
2exs., 11.VI.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex.,
23.IX.2006; 3exs., 24.IX.2006.



65. *Togaricrania rubrovitta* MATSUMURA 和名なし
1ex., 30.VI.2006.

岡山県初記録と思われる (写真65)。

66. *Arboridia apicalis* (NAWA) フタテンヒメヨコバイ
3exs., 7.V.2005; 1ex., 5.VIII.2006, LT.

本種は、大原直通氏に同定して頂いた。

67. *Arboridia suzukii* (MATSUMURA) スズキヒメヨコバイ
2exs., 7.V.2005; 1ex., 11.VI.2006; 2exs.,
30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006, LT.

本種は、大原直通氏に同定して頂いた。

68. *Arboridia yanonis* (MATSUMURA) ヤノヒメヨコバイ
2exs., 7.V.2005; 2exs., 11.VI.2006; 1ex.,
29.VII.2006; 1ex., 24.IX.2006.

岡山県初記録と思われる (写真68)。

本種は、大原直通氏に同定して頂いた。

69. *Empoasca canara limbata* (MATSUMURA)
ヨツモンヒメヨコバイ

5exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 29.VII.2006, LT;
1ex., 5.VIII.2006; 2exs., 5.VIII.2006, LT; 1ex.,

27.VIII.2006; 4exs., 27.VIII.2006, LT; 1ex.,
22.IX.2006, LT; 3exs., 24.IX.2006.

70. *Tautoneura mori* (MATSUMURA)

チマダラヒメヨコバイ

8exs., 11.VI.2006; 1ex., 29.VII.2006; 2exs.,
5.VIII.2006; 17exs., 23.IX.2006; 4exs., 24.IX.2006.

岡山県初記録と思われる (写真70)。

クワを寄主とし各地に普通。白地に特徴的な血紅色の斑紋を備える。ヤマシロヒメヨコバイ *Zygina yamashiroensis* MATSUMURA に酷似するが、本種の斑紋は全体が不連続である (ヤマシロヒメヨコバイでは血紅色斑が連続し稲妻型を呈する) ことから区別される。

71. *Tautoneura japonica* DWORAKWOSKA

クズヒメヨコバイ

10exs., 23.IX.2006.

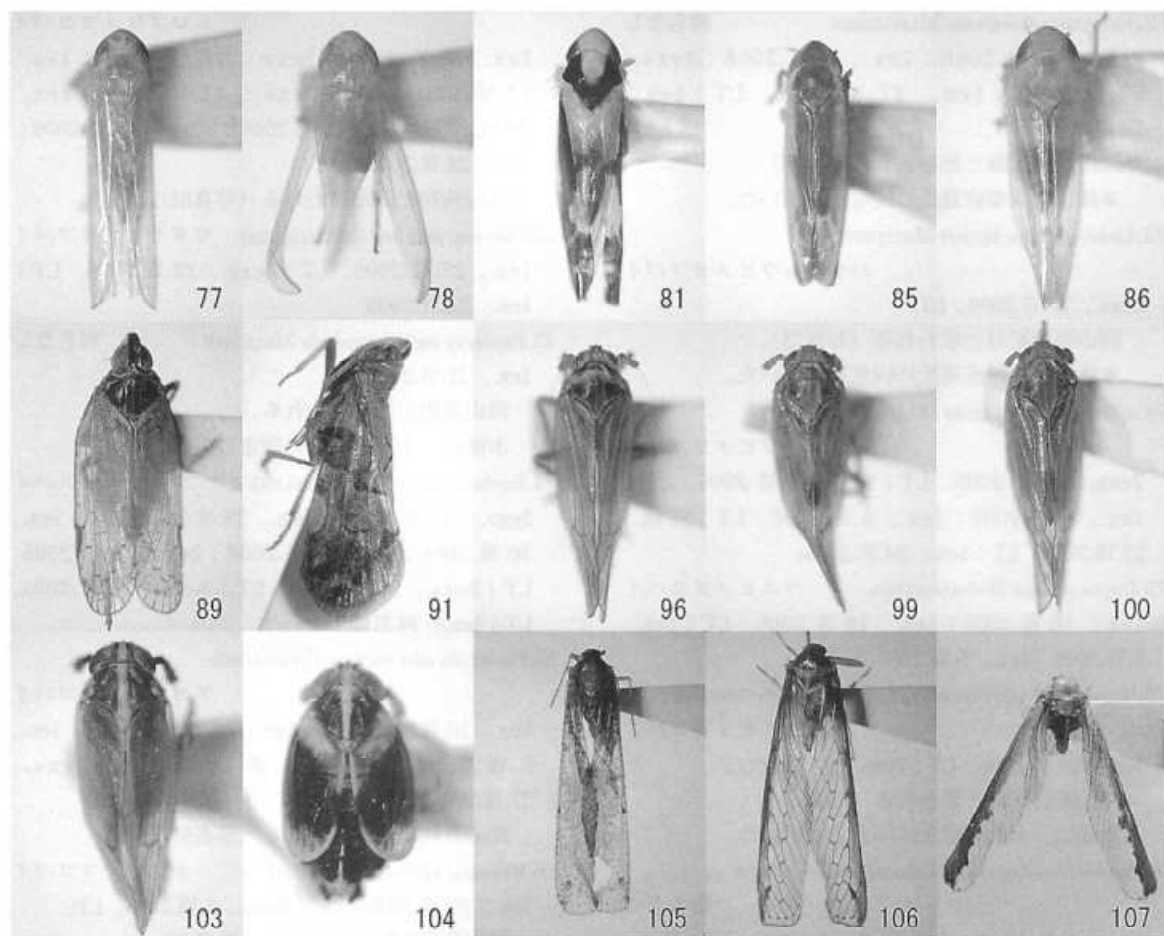
岡山県初記録と思われる (写真71)。

クズを寄主とし各地に普通。白地に特徴的な赤色斑を備える。

72. *Alebroides flavifrons* MATSUMURA 和名なし シロズヒメヨコバイ
 1ex., 30.VI.2006; 1ex., 5.VII.2006; 3exs., 27.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006, LT; 1ex., 22.IX.2006, LT.
 岡山県初記録と思われる (写真72)。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
73. *Alebroides hachijonis* MATSUMURA ハチジョウヒメヨコバイ
 2exs., 10.VI.2006, LT.
 岡山県初記録と思われる (写真73)。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
74. *Apheliona ferruginea* (MATSUMURA) カンキツヒメヨコバイ
 2exs., 16.VI.2005, LT; 1ex., 29.VI.2006, LT; 1ex., 5.VII.2006; 1ex., 5.VII.2006, LT; 2exs., 27.VIII.2006, LT; 1ex., 24.IX.2006.
75. *Dayus takagii* DWORAKOWSKA ベニヒメヨコバイ
 1ex., 16.VI.2005; 1ex., 16.VI.2005, LT; 1ex., 5.VII.2006; 1ex., 5.VII.2006, LT.
76. *Empoasca (Asymmetrasca) nipponica* DWORAKOWSKA カキノヒメヨコバイ
 1ex., 10.VI.2006, LT; 2exs., 24.IX.2006.
 岡山県初記録と思われる (写真76)。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
77. *Empoasca (Empoasca) mochidai* DWORAKOWSKA 和名なし
 1ex., 7.V.2005; 2exs., 29.VI.2006, LT; 1ex., 5.VII.2006, LT; 2exs., 27.VIII.2006; 4exs., 27.VIII.2006, LT; 1ex., 22.IX.2006, LT; 5exs., 23.IX.2006; 2exs., 24.IX.2006.
 岡山県初記録と思われる (写真77)。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
78. *Empoasca (Empoasca) okadai* DWORAKOWSKA 和名なし
 2exs., 27.VIII.2006, LT.
 岡山県初記録と思われる (写真78)。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
79. *Ishiharella polyphemus* (MATSUMURA) ヒトツメヒメヨコバイ
 1ex., 16.VI.2005, LT; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006; 3exs., 24.IX.2006.
80. *Schizandrasca rubrifrons* (MATSUMURA) 和名なし
 1ex., 5.VII.2006, LT.
 岡山県初記録と思われる。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
81. *Aguriahana triangularis* (MATSUMURA) シロズヒメヨコバイ
 1ex., 7.V.2005; 2exs., 16.VI.2005; 1ex., 10.VI.2006, LT; 2exs., 11.VI.2006; 1ex., 30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 2exs., 27.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
 岡山県初記録と思われる (写真81)。
82. *Diomma pulchra* (MATSUMURA) マダラヒメヨコバイ
 1ex., 27.VIII.2006, LT; 4exs., 22.IX.2006, LT; 1ex., 24.IX.2006.
83. *Eupteryx melanocephala* MELICHAR 和名なし
 1ex., 11.VI.2006.
 岡山県初記録と思われる。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
84. *Eurhadina pulchella* (FALLEN) シロヒメヨコバイ
 2exs., 10.VI.2006; 5exs., 29.VI.2006, LT; 1ex., 30.VI.2006; 1ex., 5.VII.2006; 2exs., 5.VII.2006, LT; 2exs., 27.VIII.2006, LT; 3exs., 22.IX.2006, LT; 1ex., 24.IX.2006.
85. *Paracyda akashiensis* (TAKAHASHI) アカシヒメヨコバイ
 1ex., 16.VI.2005, LT; 1ex., 29.VI.2006, LT; 1ex., 5.VII.2006; 8exs., 5.VIII.2006, LT; 3exs., 27.VIII.2006, LT.
 岡山県初記録と思われる (写真85)。
86. *Warodia hoso* (MATSUMURA) ホソヒメヨコバイ
 1ex., 29.VI.2006, LT; 2exs., 5.VII.2006, LT.
 岡山県初記録と思われる (写真86)。
 本種は, 大原直通氏に同定して頂いた。
87. *Ziczacella hirayamella* (MATSUMURA) イナズマヒメヨコバイ
 1ex., 29.VI.2006.
88. *Limassolla multipunctata* (MATSUMURA) ホシヒメヨコバイ
 1ex., 16.VI.2005; 1ex., 5.VII.2006, LT; 1ex., 27.VIII.2006; 12exs., 27.VIII.2006, LT; 24exs., 22.IX.2006, LT; 16exs., 23.IX.2006; 4exs., 24.IX.2006.

Fulgoroidea ハゴロモ上科
 Cixiidae ヒシウンカ科

89. *Oecleopsis artemisiae* MATSUMURA ヨモギヒシウンカ
 2exs., 11.VI.2006; 1ex., 5.VIII.2006.
 岡山県初記録と思われる (写真89)。
90. *Oliarus subnubilus* MATSUMURA オオヒシウンカ
 1ex., 5.VIII.2006, LT.
 本種は, 林正美博士に同定して頂いた。



91. *Andes harimensis* (MATSUMURA) オビカウウンカ
1ex., 10.VI.2006.

岡山県初記録と思われる (写真91)。

Delphacidae ウンカ科

Stenocraninae ナガウンカ亜科

92. *Stenocranus matsumurai* METCALF エゾナガウンカ
1ex., 29.VII.2006, LT.

本種は、林正美博士に同定して頂いた。

93. *Stenocranus takasagonis* MATSUMURA
タカサゴナガウンカ
1ex., 29.VII.2006, LT; 3exs., 5.VIII.2006, LT.

Criomorphae ウンカ亜科

94. *Epeurysa nawai* (MATSUMURA) タケウンカ
1ex., 29.VII.2006, LT.

95. *Garaga nagaragawana* (MATSUMURA)
ナガラガウンカ
2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 29.VII.2006, LT.

本種は、林正美博士に同定して頂いた。

96. *Harmalia sirokata* (ESAKI et ISHIHARA)

シロカタウンカ
6exs., 27.VIII.2006, LT.

岡山県初記録と思われる (写真96)。

本種は、林正美博士に同定して頂いた。

97. *Kakuna kuwayamai* MATSUMURA クワヤマウンカ
1ex., 29.VII.2006, LT.

98. *Laodelphax striatellus* (FALLEN) ヒメトビウンカ
1ex., 22.IX.2006, LT.

99. *Nilaparvata bakeri* (MUIR) トビイロウンカモドキ
1ex., 27.VIII.2006, LT.

岡山県初記録と思われる (写真99)。

トビイロウンカ *N. lugen* (STAL) や次種に似るが、顔の中央部の両側隆起線間が顕著に凹み、そのため中央縦走隆起線が中断されて見えることなどから区別される (長谷川, 1955)。

100. *Nilaparvata mui* (CHINA) ニセトビイロウンカ
3exs., 5.VIII.2006, LT.

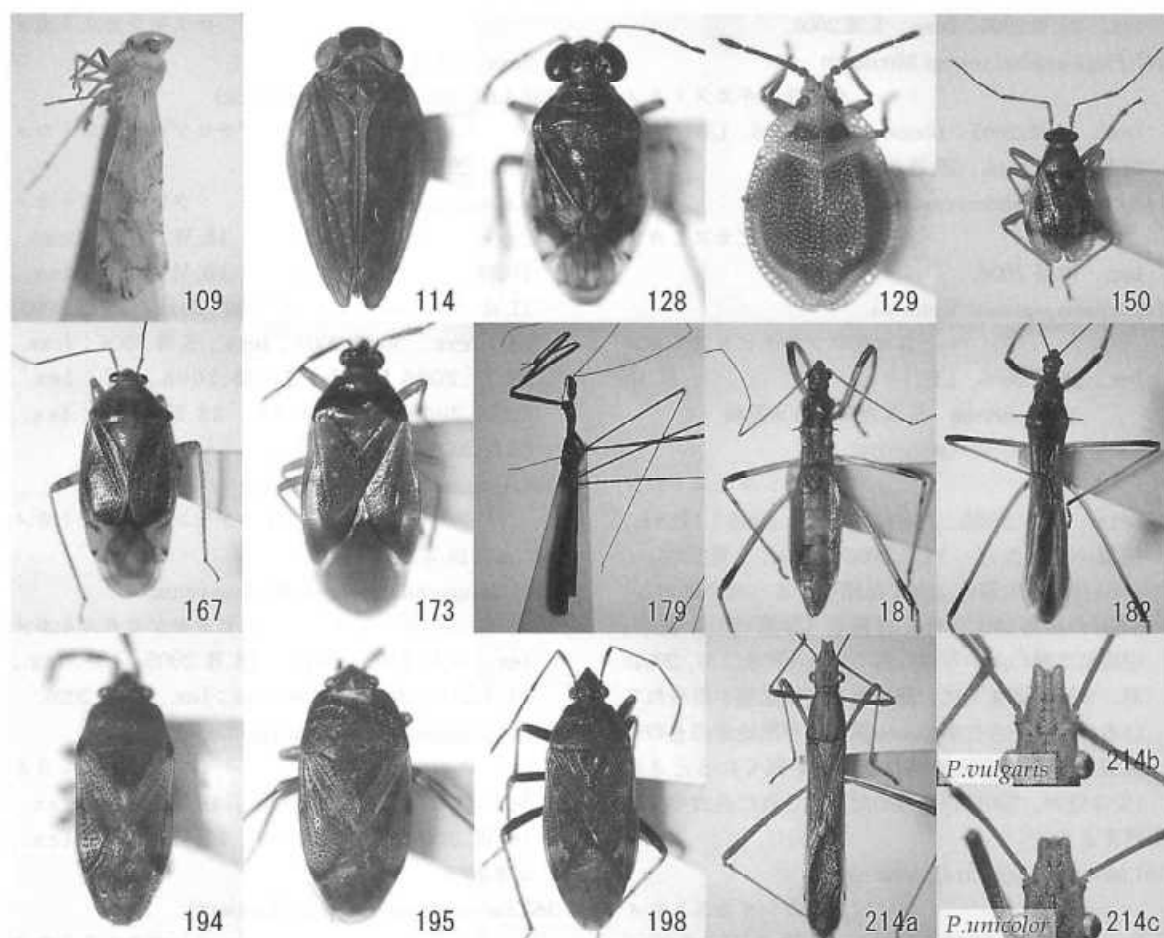
岡山県初記録と思われる (写真100)。

前種とは中央縦走隆起線が中断されることなく明

- 瞭である点で、トビロウンカ *N. lugen* (STAL) とは生殖節の形状が異なる点で区別される (長谷川, 1955)。
101. *Paradelphacodes paludosus* (FLOR) エゾトビロウンカ
1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex., 27.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる。
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
102. *Sogatella furcifera* (HORVATH) セジロウンカ
2exs., 16.VII.2005, LT; 3exs., 5.VIII.2006, LT;
1ex., 27.VIII.2006; 4exs., 27.VIII.2006, LT; 2exs.,
22.IX.2006, LT.
103. *Terthron albovittatum* (MATSUMURA) セスジウンカ
7exs., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真103)。
104. *Unkanodes albifasciatus* (MATSUMURA)
シロオビウンカ
1ex., 29.VII.2006; 1ex., 27.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる (写真104)。
Derbidae ハネナガウンカ科
105. *Shirakia infumata* MATSUMURA
シラキハネナガウンカ
37exs., 27.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真105)。
本種は、林正美博士に同定して頂いた。
106. *Zoraida albicans* ANUFRIEV
ウスマエグロハネナガウンカ
1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真106)。
107. *Zoraida horishana* MATSUMURA
シリアカハネナガウンカ
1ex., 27.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる (写真107)。
108. *Zoraida pterophorooides* (WESTWOOD)
マエグロハネナガウンカ
2exs., 5.VIII.2006.
109. *Kamendaka saccharivora* MATSUMURA
サトウマダラハネナガウンカ
1ex., 27.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる (写真109)。
Derbinae ハネビロウンカ亜科
110. *Rhotana satsumana* MATSUMURA
キスジハネビロウンカ
3exs., 5.VIII.2006.
111. *Vekunta malloti* MATSUMURA
アカメガシワハネビロウンカ
1ex., 5.VIII.2006, LT; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex.,
27.VIII.2006, LT; 2exs., 23.IX.2006; 1ex.,
24.IX.2006.
- Achilidae コガシラウンカ科**
112. *Rhotala nawae* MATSUMURA ナワコガシラウンカ
1ex., 11.V.2005; 1ex., 10.VI.2006; 2exs.,
11.VI.2006; 1ex., 27.VIII.2006.
113. *Rhotala vittata* MATSUMURA スジコガシラウンカ
1ex., 11.V.2005; 1ex., 10.VI.2006; 1ex.,
11.VI.2006; 1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex.,
27.VIII.2006.
- Issidae マルウンカ科**
- Issinae クサビウンカ亜科**
114. *Sarima amagisana* MELICHAR クサビウンカ
1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真114)。
Hemisphaeriinae マルウンカ亜科
115. *Gergithus variabilis* (BUTLER) マルウンカ
1ex., 16.VII.2005.
116. *Ishiharanus iguchii* (MATSUMURA)
キボシマルウンカ
2exs., 27.VIII.2006; 7exs., 23.IX.2006; 1ex.,
24.IX.2006.
- Flatidae アオバハゴロモ科**
117. *Geisha distinctissima* (WALKER) アオバハゴロモ
1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex.,
23.IX.2006; 1ex., 24.IX.2006.
- Ricaniidae ハゴロモ科**
118. *Euricania fascialis* (WALKER) スケバハゴロモ
2exs., 27.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006, LT; 1ex.,
22.IX.2006, LT; 4exs., 23.IX.2006.
119. *Orosanga japonicus* (MELICHAR) ベッコウハゴロモ
1ex., 30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 5.VIII.2006,
LT; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006, LT; 1ex.,
23.IX.2006; 1ex., 24.IX.2006.
120. *Pochazia albomaculata* (UHLER) アミガサハゴロモ
1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 5.VIII.2006, LT; 1ex.,
27.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006, LT.
- Heteroptera 異翅亜目**
- Enicocephalomorpha クビナガカメムシ下目**
- Enicocephaloidea クビナガカメムシ上科**
- Enicocephalidae クビナガカメムシ科**
121. *Stenopirates japonicus* (ESAKI)
クロクビナガカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
- Nepomorpha タイコウチ下目**
- Corixoidea ミズムシ上科**
- Corixidae ミズムシ科**

- Corixinae ミズムシ亜科**
122. *Sigara maikoensis* (MATSUMURA) アサヒナコミズムシ
1ex., 29.VII.2006, LT.
123. *Sigara septemlineata* (PAIVA) エサキコミズムシ
1ex., 16.VII.2005, LT.
- Gerromorpha アメンボ下目**
- Gerroidea アメンボ上科**
- Hydrometridae イトアメンボ科**
124. *Hydrometra okinawana* DRAKE オキナワイトアメンボ
11exs., 7.V.2005,
- Veliidae カタビロアメンボ科**
- Corixinae カタビロアメンボ亜科**
125. *Microvelia douglasi* SCOTT ケシカタビロアメンボ
1ex., 5.VIII.2006, LT.
- Gerridae アメンボ科**
- Gerrinae アメンボ亜科**
126. *Gerris latiaurum* MIYAMOTO ヒメアメンボ
1ex., 29.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006.
- Halobatinae ウミアメンボ亜科**
127. *Metrocoris histrio* (B. WHITE) シマアメンボ
1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
128. *Saldula recticollis* (HORVATH) エゾミズギワカメムシ
1ex., 5.VIII.2006, LT; 3exs., 27.VIII.2006.
岡山県初記録と思われる (写真128)。
- Imicomorpha トコジラミ下目**
- Tingoidea グンバイムシ上科**
- Tingidae グンバイムシ科**
- Tinginae グンバイムシ亜科**
129. *Acalypta sauteri* DRAKE マルグンバイ
5exs., 22.IX.2006; 2exs., 23.IX.2006.
岡山県初記録と思われる (写真129)。
130. *Cysteochila fieberi* (SCOTT) コアカソグンバイ
1ex., 7.V.2005; 3exs., 16.VII.2005; 8exs.,
11.IX.2006; 4exs., 29.VII.2006; 3exs., 30.VII.2006;
4exs., 5.VIII.2006; 2exs., 27.VIII.2006.
131. *Physatocheira orientis* DRAKE チャイログンバイ
1ex., 7.V.2005.
132. *Stephanitis pyrioides* (SCOTT) ツツジグンバイ
1ex., 16.VII.2005.
133. *Stephanitis takeyai* DRAKE et MAA トサカグンバイ
4exs., 16.VII.2005; 1ex., 16.VII.2005, LT; 2exs.,
10.VI.2006; 3exs., 11.VI.2006; 2exs., 30.VII.2006;
4exs., 5.VIII.2006; 4exs., 23.IX.2006.
- Mirioidea カスミカメムシ上科**
- Miridae カスミカメムシ科**
- Cylapinae キノコカスミカメ亜科**
134. *Punctifulvius kerzhneri* SCHMITZ クロキノコカスミカメ
1ex., 16.VII.2005; 2exs., 27.VIII.2006, LT.
- Orthotylinae アオナガカスミカメ亜科**
135. *Coridromius bufo* MIYAMOTO et YASUNAGA ガマカスミカメ
1ex., 30.VII.2006; 2exs., 5.VIII.2006.
136. *Ectmetopterus micantulus* (HORVATH) オオクロトビカスミカメ
1ex., 16.VII.2005; 1ex., 16.VII.2005, LT; 2exs.,
29.VII.2006; 3exs., 5.VIII.2006; 3exs., 27.VIII.2006;
2exs., 27.VIII.2006, LT; 4exs., 22.IX.2006, LT.
137. *Orthocephalus funestus* JAKOVLEV クロマルカスミカメ
2exs., 11.VI.2006.
138. *Dryphilocoris miyamotoi* YASUNAGA ケブカキベリナガカスミカメ
1ex., 7.V.2005.
139. *Malacocorisella endoi* YASUNAGA ウンモンカスミカメ
1ex., 16.VII.2005, LT.
- Phyllinae チビカスミカメ亜科**
140. *Pilophorus lucidus* LINNAUORI ツヤヒョウタンカスミカメ
1ex., 30.VII.2006; 2exs., 5.VIII.2006.
141. *Pilophorus niger* POPPIUS オオクロヒョウタンカスミカメ
1ex., 5.VIII.2006.
142. *Pilophorus okamotoi* MIYAMOTO et LEE ヨモギヒョウタンカスミカメ
1ex., 16.VII.2005; 1ex., 29.VII.2006.
143. *Atractotomoidea castanea* YASUNAGA チャイロホシチビカスミカメ
2exs., 16.VII.2005; 1ex., 30.VII.2006; 11exs.,
5.VIII.2006.
144. *Campylomma chinensis* SCHUH コミドリチビトビカスミカメ
1ex., 16.VII.2005, LT.
145. *Harpocera orientalis* KERZHNER コブヒゲカスミカメ
2exs., 7.V.2005.
146. *Phoenicocoris kyusyuensis* (LINNAUORI) マツトビカスミカメ

- 1ex., 30.VI.2006; 2exs., 5.VII.2006.
147. *Plagiognathus yomogi* MIYAMOTO
ヒメヨモギカスミカメ
1ex., 16.VI.2005; 10exs., 16.VI.2005, LT; 1ex.,
29.VI.2006; 1ex., 29.VI.2006, LT.
148. *Psallus (Phylidea) castaneae* JOSIFOV
クリトビカスミカメ
1ex., 10.VI.2006.
149. *Sejanus juglandis* YASUNAGA
ニセクロツヤチビカスミカメ
1ex., 29.VI.2006, LT.
Bryocorinae シダカスミカメ亜科
150. *Bryocoris gracilis* LINNAUORI
クビワシダカスミカメ
2exs., 7.V.2005; 13exs., 11.V.2005; 17exs.,
16.VI.2005; 2exs., 11.VI.2006; 2exs., 5.VIII.2006.
7-8月の採集個体は全て長翅型であったのに対し、
5-6月の採集個体は全て短翅型(写真150)。従来、
短翅型は雌のみから知られていた(安永ほか, 2001)
が、今回の調査では、雌雄ともに短翅型が得られて
いる。本種を含む *Bryocoris* 属は、寒冷地産のものや
低温期の個体で短翅型の出現率が高くなるとされ
(安永ほか, 2001)、今回の記録はこれに合致すると
言えよう。
151. *Monalocoris filicis* (LINNAEUS)
ズアカシダカスミカメ
7exs., 11.V.2005; 2exs., 16.VI.2005; 2exs.,
10.VI.2006; 2exs., 11.VI.2006; 1ex., 29.VI.2006;
2exs., 27.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006.
Deraeocorinae ツヤカスミカメ亜科
152. *Alloeotomus simplex* (ÜHLER)
マツノヒゲボソカスミカメ
1ex., 7.V.2005; 2exs., 30.VI.2006; 1ex.,
5.VIII.2006.
153. *Cimicicapsus koreanus* (LINNAUORI)
ケブアカカツヤカスミカメ
1ex., 29.VI.2006; 1ex., 30.VI.2006; 1ex.,
5.VIII.2006.
154. *Stethoconus japonicus* (SCHUMACHER)
ゲンバイカスミカメ
1ex., 5.VIII.2006.
Mirinae カスミカメ亜科
155. *Onomaus lautus* (ÜHLER) アアカシカスミカメ
1ex., 16.VI.2005; 1ex., 30.VI.2006; 1ex.,
5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 2exs., 23.IX.2006.
156. *Adelphocoris demissus* HORVATH
ウスモンカスミカメ
2exs., 24.IX.2006.
157. *Adelphocoris triannulatus* (STAL)
ブチヒゲクロカスミカメ
1ex., 29.VI.2006.
158. *Apolygus nigrifolius* (LINNAUORI) クロバカスミカメ
2exs., 7.V.2005; 2exs., 16.VI.2005; 2exs.,
16.VI.2005, LT; 3exs., 10.VI.2006; 1ex.,
11.VI.2006; 4exs., 29.VI.2006; 3exs., 29.VI.2006,
LT; 7exs., 30.VI.2006; 4exs., 5.VIII.2006; 4exs.,
27.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006, LT; 1ex.,
22.IX.2006, LT; 14exs., 23.IX.2006; 1ex.,
24.IX.2006.
159. *Apolygus subhilaris* YASUNAGA
ニセフタモンアカカスミカメ
1ex., 16.VI.2005, LT.
160. *Charagochilus angusticollis* LINNAUORI
ヒメセダカカスミカメ
1ex., 7.V.2005; 5exs., 16.VI.2005, LT; 1ex.,
10.VI.2006; 3exs., 29.VI.2006; 1ex., 27.VIII.2006.
161. *Cyphodemidea saundersi* (REUTER)
マダラカスミカメ
3exs., 7.V.2005; 2exs., 16.VI.2005; 1ex.,
16.VI.2005, LT; 2exs., 11.VI.2006; 1ex.,
5.VIII.2006.
162. *Eurystylus coelestialium* (KIRKALDY)
メンガタカスミカメ
1ex., 29.VI.2006; 1ex., 29.VI.2006, LT; 1ex.,
30.VI.2006; 1ex., 5.VIII.2006.
163. *Lygocoris (Neolygus) roseus* YASUNAGA
ベニミドリカスミカメ
1ex., 5.VIII.2006.
164. *Macrolygus viridulus* YASUNAGA
オオミドリカスミカメ
1ex., 16.VI.2005, LT; 3exs., 27.VIII.2006.
165. *Mermitelocerus annulipes* REUTER
シマアオカスミカメ
4exs., 7.V.2005.
166. *Orientomiris tricolor* (SCOTT)
オオチャイロカスミカメ
1ex., 16.VI.2005; 1ex., 29.VI.2006; 1ex.,
5.VIII.2006.
167. *Pachylugus japonicus* (KERZHNER)
セダカマルカスミカメ
2exs., 11.VI.2006.
岡山県初記録と思われる(写真167)。



168. *Pinalitus nigriceps* KERZHNER

ズグロマツカスミカメ

2exs., 16.VII.2005, LT; 4exs., 29.VII.2006, LT;
1ex., 30.VII.2006.

169. *Stenotus rubrovittatus* (MATSUMURA)

アカスジカスミカメ

1ex., 27.VIII.2006, LT.

Cimicoidea トコジラミ上科

Nabidae マキバサシガメ科

170. *Gorpis brevilineatus* (SCOTT) アカマキバサシガメ

1ex., 7.V.2005; 1ex., 10.VI.2006; 2exs.,
27.VIII.2006; 2exs., 23.IX.2006.

171. *Nabis apicalis* (MATSUMURA)

コバネマキバサシガメ

1ex., 7.V.2005; 1ex., 10.VI.2006; 1ex.,
11.VI.2006; 3exs., 27.VIII.2006; 2exs., 23.IX.2006;
1ex., 24.IX.2006.

Anthocoridae ハナカメムシ科

172. *Amphiareus obscuriceps* (POPPIUS)

ヤサハナカメムシ

2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 11.VI.2006; 5exs.,
29.VII.2006, LT; 2exs., 30.VII.2006; 2exs.,
5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 3exs., 27.VIII.2006,
LT; 1ex., 23.IX.2006; 2exs., 24.IX.2006.

173. *Amphiareus ruficollaris* YAMADA et HIROWATARI

和名なし

1ex., 16.VII.2005; 2exs., 5.VIII.2006; 1ex.,
27.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006.

岡山県初記録と思われる(写真173)。

前種に酷似するが、複眼後方及び前胸背の襟状部
と瘤状部が赤褐色となる点(前種では暗褐色)、前
胸背の瘤状部後縁が僅かに角張る点(前種では直線
状)などから区別される(Yamada and Hirowatari,
2003)。

174. *Physopleurella armata* POPPIUS

ユミアシハナカメムシ

1ex., 24.IX.2006.

175. *Lasiochilus japonicus* HIURA ケブカハナカメムシ

- 1ex., 16.VII.2005.
Reduvioidea サシガメ上科
Reduviidae サシガメ科
Harpactorinae アカヘリサシガメ亜科
176. *Sphedanolestes impressicollis* (STAL) シマサシガメ
1ex., 10.VI.2006.
177. *Velinus nodipes* (UHLER) ヤニサシガメ
1ex., 11.VI.2006; 1ex., 24.IX.2006.
Emesinae カモドキサシガメ亜科
178. *Gardena brevicollis* STAL セスジアシナガサシガメ
1ex., 27.VIII.2006.
179. *Gardena muscipapa* (BERGROTH)
クローアシナガサシガメ
1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる(写真179)。
湿地の雑草間の根際から得られた。6~7月頃には本種と思しき幼虫が再三観察されるものの成虫は認められず、9月に入りようやく成虫を確認した。後掲のセアカユミアシサシガメと同様に、年1化で成虫越冬するものと推察される。
180. *Schidium marcidum* (UHLER) アシナガサシガメ
1ex., 30.VII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
Saicinae ユミアシサシガメ亜科
181. *Polytoxus annulipes* MIYAMOTO et LEE
フタスジユミアシサシガメ
2exs., 29.VII.2006.
岡山県初記録と思われる(写真181)。
湿地の雑草間の根際から得られた。本種には、翅の多型が認められているが(Ishikawa, 1999; 大木, 2003), 当地で得られた個体はいずれも短翅型であった。
182. *Polytoxus ardens* ISHIKAWA et YANG
セアカユミアシサシガメ
1ex., 27.VIII.2006; 8exs., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる(写真182)。
湿地の雑草間の根際から得られた。
大木は、山口県での観察にもとづき、年1化で7月末頃より成虫が現れることを示したが(大木, 2003), 当地では概ね1ヶ月遅れの8月末頃に成虫が現れるようである。当地の冷涼な気象条件が、成虫の出現時期の遅れに影響している可能性がある。
本種には、翅の多型が認められているが(Ishikawa, 2002; 大木, 2003), 当地で得られた個体はいずれも長翅型であった。
Pentatomorpha カメムシ下目
Aradoidea ヒラタカメムシ上科
Aradidae ヒラタカメムシ科
Mezirinae オオヒラタカメムシ亜科
183. *Mezira subsetosa* JOSIVOF et KERZHNER
アラゲオオヒラタカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
184. *Mezira taiwanica* KORMILEV クロヒラタカメムシ
1ex., 5.VIII.2006.
185. *Neuroctenus castaneus* (JAKOVLEV)
トビイロオオヒラタカメムシ
1ex., 7.V.2005.
186. *Usingerida verrucigera* (BERGROTH)
イボヒラタカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
Lygaeoidea ナガカメムシ上科
Malcidae メダカナガカメムシ科
187. *Malcus japonicus* ISHIHARA et HASEGAWA
オオメダカナガカメムシ
2exs., 7.V.2005; 1ex., 16.VII.2005; 2exs., 10.VI.2006; 1ex., 11.VI.2006; 1ex., 29.VII.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006; 1ex., 24.IX.2006.
188. *Chaulips fallax* SCOTT メダカナガカメムシ
1ex., 23.IX.2006.
Lygaeidae ナガカメムシ科
Ischnorhynchinae ムラサキナガカメムシ亜科
189. *Pylorgus colon* (THUNBERG) ムラサキナガカメムシ
3exs., 30.VII.2006; 3exs., 5.VIII.2006.
190. *Pylorgus ishiharai* HIDAKA et IZZARD
イシハラナガカメムシ
1ex., 5.VIII.2006.
Blissinae コバナナガカメムシ亜科
191. *Dimorphopterus japonicus* (HIDAKA)
ヒメコバナナガカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
Geocorinae オオメナガカメムシ亜科
192. *Piocoris varius* (UHLER) オオメナガカメムシ
1ex., 7.V.2005; 1ex., 23.IX.2006.
Pachygronthinae ヒゲナガカメムシ亜科
193. *Pachygrontha similis* UHLER
クロスジヒゲナガカメムシ
1ex., 7.V.2005; 2exs., 11.VI.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
Rhyparochrominae ナガカメムシ亜科
194. *Botocudo japonicus* (HIDAKA)
ヨツボシチビナガカメムシ
1ex., 11.VI.2006; 5exs., 22.IX.2006; 1ex.,

- 23.IX.2006; 1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる(写真194)。
本種は、石川忠博士に同定して頂いた。
- 195.*Botocudo yasumatsui* (HIDAKA)
ヤスマツチピナガカメムシ
1ex., 16.VII.2005.
岡山県初記録と思われる(写真195)。
本種は、石川忠博士に同定して頂いた。
- 196.*Caridops albomarginatus* (SCOTT)
ヒョウタンナガカメムシ
1ex., 11.VI.2006; 1ex., 27.VIII.2006.
- 197.*Neolethaeus dallasi* (SCOTT)
チャイロナガカメムシ
1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex., 30.VII.2006; 1ex.,
5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006;
1ex., 24.IX.2006.
- 198.*Neolethaeus lewisi* (DISTANT)
ルイスチャイロナガカメムシ
3exs., 16.VII.2005, LT.
岡山県初記録と思われる(写真198)。
本種は、石川忠博士に同定して頂いた。
- 199.*Pachybrachius luridus* (HAHN)
ヒラタヒョウタンナガカメムシ
2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 29.VII.2006, LT;
1ex., 5.VIII.2006, LT.
- 200.*Paradietheus dissimilis* (DISTANT)
チャモンナガカメムシ
2exs., 7.V.2005; 1ex., 16.VII.2005; 3exs.,
10.VI.2006; 8exs., 11.VI.2006; 1ex., 30.VII.2006.
- 201.*Paraparomius lateralis* (SCOTT)
キベリヒョウタンナガカメムシ
1ex., 7.V.2005; 2exs., 16.VII.2005, LT; 1ex.,
11.VI.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006;
2exs., 24.IX.2006.
- 202.*Paromius exiguus* (DISTANT)
クロアシホソナガカメムシ
1ex., 24.IX.2006.
- 203.*Prosomoeus brunneus* SCOTT
チャイロホソナガカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
- 204.*Togo hemipterus* (SCOTT)
コバネヒョウタンナガカメムシ
1ex., 11.VI.2006; 1ex., 30.VII.2006; 1ex.,
5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006.
- Pyrrhocoridae** ホシカメムシ上科
Largidae オオホシカメムシ科
- 205.*Physopelta cincticollis* STAL. ヒメホシカメムシ
1ex., 16.VII.2005, LT; 1ex., 27.VIII.2006.
Coreoidea ヘリカメムシ上科
Coreidae ヘリカメムシ科
Coreinae ヘリカメムシ亜科
- 206.*Anacanthocoris stricicornis* (SCOTT)
オオクモヘリカメムシ
1ex., 11.VI.2006; 1ex., 5.VIII.2006.
- 207.*Cletus punctiger* (DALLAS) ホソハリカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
- 208.*Cletus rusticus* STAL. ハリカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
- 209.*Homoecerus dilatatus* HORVATH
ハラピロヘリカメムシ
1ex., 30.VII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
- 210.*Homoecerus unipunctatus* (THUNBERG)
ホシハラピロヘリカメムシ
1ex., 11.VI.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex.,
27.VIII.2006.
- 211.*Hygia (Colpura) lativentris* (MOTSCHULSKY)
オオツマキヘリカメムシ
2exs., 7.V.2005; 1ex., 10.VI.2006; 3exs.,
11.VI.2006; 2exs., 23.IX.2006; 1ex., 24.IX.2006.
- 212.*Paradasynus spinosus* HSIAO
ミナミトゲヘリカメムシ
1ex., 27.VIII.2006.
Alydidae ホソヘリカメムシ科
- 213.*Paraplesius unicolor* SCOTT ヒメクモヘリカメムシ
1ex., 5.VIII.2006.
- 214.*Paraplesius vulgaris* (HIAO)
ニセヒメクモヘリカメムシ
1ex., 24.IX.2006.
岡山県初記録と思われる(写真214a)。
前種に酷似するが、頭部側葉の先端が中葉の先端
を超えて前方へ突出する点(写真214b, c)、腹面
にある褐色帯状紋は短く腹部第3節の基半部のみが狭
く暗化する点などから区別される(Kikuhara,2006)。
通常本種が平地に、前種が山地に分布し明確な棲
み分けが見られるが、中間的な場所では両種が混生
するケースもあるという(菊原私信)。今回の調査
で両種が得られたことは、当地の地理的条件を示す
興味深い1例といえよう。
- 215.*Riptortus clavatus* (THUNBERG) ホソヘリカメムシ
1ex., 24.IX.2006.
Rhopalidae ヒメヘリカメムシ科
Rhopalinae ヒメヘリカメムシ亜科

216. *Rhopalus sapporensis* (MATSUMURA) ケブカヒメヘリカメムシ
2exs., 7.V.2005; 2exs., 11.VI.2006; 2exs.,
5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006.
217. *Stictopleurus punctatonervosus* (GOEZE) ブチヒゲヘリカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
Pentatomoidea カメムシ上科
Plataspidae マルカメムシ科
218. *Megacopta punctatissima* (MONTANDON) マルカメムシ
1ex., 11.VI.2006; 1ex., 30.VII.2006; 1ex.,
27.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
Cydnidae ツチカメムシ科
Cydninae ツチカメムシ亜科
219. *Chilocoris nitidus* MAYER オオツヤツチカメムシ
10exs., 16.VII.2005, LT; 1ex., 5.VIII.2006, LT;
1ex., 27.VIII.2006, LT.
210. *Geotomus pygmaeus* (DALLAS) ヒメツチカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
221. *Macroscytus japonensis* (SCOTT) ツチカメムシ
3exs., 27.VIII.2006, LT.
Scutelleridae キンカメムシ科
Scutellerinae キンカメムシ亜科
222. *Poecilocoris lewisi* DISTANT アカスジキンカメムシ
1ex., 30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006.
Eurygasterinae チャイロカメムシ亜科
223. *Eurygaster testudinaria* (GEOFFROY) チャイロカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
Pentatomidae カメムシ科
Podopinae クロカメムシ亜科
224. *Scotinophara horvathi* DISTANT オオクロカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
Asopinae クチブトカメムシ亜科
225. *Eocanthecona japonicola* (ESAKI et ISHIHARA) シモフリクチブトカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
226. *Picromerus fuscoannulatus* STAL オオクチブトカメムシ
1ex., 24.IX.2006.
227. *Picromerus lewisi* SCOTT クチブトカメムシ
2exs., 7.V.2005; 1ex., 29.VII.2006; 1ex.,
5.VIII.2006.
Pentatominae カメムシ亜科
228. *Alcimocoris japonensis* (SCOTT) ウシカメムシ
1ex., 27.VIII.2006.
229. *Carbula humerigera* (UHLER) トゲカメムシ
1ex., 16.VII.2005; 1ex., 29.VII.2006; 1ex.,
30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006;
1ex., 23.IX.2006.
230. *Eysarcoris annamita* BREDDIN ムラサキシラホシカメムシ
1ex., 7.V.2005; 1ex., 11.V.2005; 3exs.,
11.VI.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006;
1ex., 24.IX.2006.
231. *Eysarcoris ventralis* (WESTWOOD) シラホシカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
232. *Halyomorpha picus* (FABRICIUS) クサギカメムシ
1ex., 16.VII.2005, LT; 2exs., 11.VI.2006; 1ex.,
29.VII.2006, LT; 1ex., 30.VII.2006; 1ex., 5.VIII.2006,
LT; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 23.IX.2006; 1ex.,
24.IX.2006.
233. *Hermolaus amurensis* HORVATH ミヤマカメムシ
1ex., 11.V.2005; 7exs., 10.VI.2006; 2exs.,
11.VI.2006; 1ex., 27.VIII.2006.
234. *Homalogonia obtusa* (WALKER) ヨツボシカメムシ
1ex., 7.V.2005; 1ex., 10.VI.2006; 1ex.,
24.IX.2006.
235. *Menida violacea* MOTSCHULSKY ツマジロカメムシ
1ex., 11.V.2005; 1ex., 23.IX.2006.
236. *Plautia stali* SCOTT チャバネアオカメムシ
1ex., 11.VI.2006; 1ex., 5.VIII.2006; 1ex.,
24.IX.2006.
237. *Sepontiella aenea* (DISTANT) タマカメムシ
2exs., 7.V.2005; 1ex., 10.VI.2006.
Acanthosomatidae ツノカメムシ科
238. *Acanthosoma crassicaudum* JAKOVLEV フトハサミツノカメムシ
1ex., 11.VI.2006.
239. *Acanthosoma denticauda* JAKOVLEV セアカツノカメムシ
3exs., 11.VI.2006; 1ex., 30.VII.2006; 1ex.,
5.VIII.2006; 1ex., 27.VIII.2006; 1ex., 24.IX.2006.
240. *Acanthosoma expansum* HORVATH エゾツノカメムシ
1ex., 30.VII.2006.
241. *Acanthosoma forficula* JAKOVLEV ヒメハサミツノカメムシ
1ex., 10.VI.2006; 3exs., 5.VIII.2006.

242. *Acanthosoma labiduroides* JAKOVLEV

ハサミツノカメムシ

1ex., 10.VI.2006; 1ex., 30.VII.2006.

243. *Elasmostethus humeralis* JAKOVLEV

ベニモンツノカメムシ

1ex., 30.VII.2006.

244. *Elasmostethus nubilus* (DALLAS)

アオモンツノカメムシ

1ex., 5.VIII.2006.

245. *Elasmucha putoni* SCOTT ヒメツノカメムシ

1ex., 7.V.2005; 1ex., 10.VI.2006; 2exs., 11.VI.2006; 5exs., 23.IX.2006; 2exs., 24.IX.2006.

246. *Sastragala esakii* HASEGAWA

エサキモンキツノカメムシ

1ex., 29.VII.2006, LT; 1ex., 5.VIII.2006.

247. *Sastragala scutellata* (SCOTT) モンキツノカメムシ

1ex., 30.VII.2006; 2exs., 5.VIII.2006.

V.まとめ

調査の結果、岡山県初記録となる60種を含む35科247種の半翅目を記録できた。この結果の多寡について、筆者ら(野崎・野崎, 2006)による瀬戸内市邑久町虫明宇藤の結果と比較検討を試みた。

まず第一に、類吻亜目と異翅亜目の種数を比較してみると、両地域ともほぼ半々となった(表1)。このことは、地域性の違いによらず、両亜目の種構成比率がほぼ一定である可能性を示唆するものである。

表1 穴門山神社及び虫明両地域における
動物亜目と異翅亜目の種数割合

	穴門山神社		虫明	
	種数	割合	種数	割合
類吻亜目	120	48.6%	88	49.4%
異翅亜目	127	51.4%	90	50.6%

第二に、両地域間における科別確認種数を比較すると、アワフキムシ科、ハネナガウンカ科、ツノカメムシ科で顕著な差が認められた(表2)。特にハネナガウンカ科、ツノカメムシ科には多くの山地性種を含み、当地の昆虫相に寒冷地的要素が強いという従来の指摘を裏付ける結果となった。このことは、種レベルで見ても、寒冷地を指標するクビワシダカスミカメ短翅型の確認、あるいは分布の最西端となるクロマダラカスリヨコバイの確認などからも支持されるものである。

最後に、両地域間における確認種の重複割合を見ると約20%であった(図4)。この数値をもとに、重複率の高低を論じるのは早計であるが、参考値として示しておく。

表2 穴門山神社及び虫明両地域に
おける科別確認種数の比

No.	科名	穴門山神社	虫明
1	セミ科	6	5
2	コガシラアワフキ科	1	1
3	アワフキムシ科	11	4
4	ツノセミ科	2	0
5	ヨコバイ科	70	48
6	ヒシウンカ科	3	3
7	ウンカ科	11	13
8	シマウンカ科	0	2
9	ハネナガウンカ科	7	2
10	コガシラウンカ科	2	2
11	テングスケバ科	0	2
12	マルウンカ科	3	0
13	グンバイウンカ科	0	2
14	アオバハゴロモ科	1	2
15	ハゴロモ科	3	2
16	クビナガカメムシ科	1	0
17	ミズムシ科	2	0
18	イトアメンボ科	1	0
19	カタビロアメンボ科	1	0
20	アメンボ科	2	2
21	マツモムシ科	0	1
22	ミズギワカメムシ科	1	0
23	グンバイムシ科	5	3
24	カスミカメムシ科	36	26
25	マキバサシガメ科	2	1
26	ハナカメムシ科	4	6
27	サシガメ科	7	6
28	イトカメムシ科	0	1
29	ヒラタカメムシ科	4	0
30	メダカナガカメムシ科	2	0
31	ナガカメムシ科	16	17
32	ホシカメムシ科	0	2
33	オオホシカメムシ科	1	2
34	ヘリカメムシ科	7	4
35	ホソヘリカメムシ科	3	2
36	ヒメヘリカメムシ科	2	2
37	クヌギカメムシ科	0	1
38	マルカメムシ科	1	0
39	ツチカメムシ科	3	3
40	キンカメムシ科	2	0
41	カメムシ科	14	10
42	ツノカメムシ科	10	1
計		35科247種	31科178種

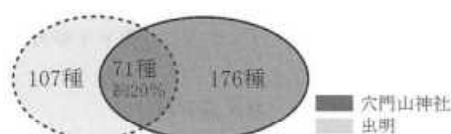


図4 穴門山神社及び虫明両地域に
おける確認種の重複割合

以上、ここまで述べてきた内容は、僅か2地域の調査結果にもとづく比較であることに加え、定性的なデータであり、半翅目相の真の実態にはほど遠いものであることは言うまでもない。今後、更なるデータの蓄積がなされ、半翅目相の解明が進むことを切に望むとともに、本報告がその一助になれば幸いである。

VI.謝辞

本報告をまとめるにあたり、埼玉大学の林正美博士、奥寺繁氏、大原直通氏には類吻亜目について、東京農業大学の石川忠博士にはサシガメ類・ナガカメムシ類について、同定ならびに種々ご教示頂いた。

末筆ながら、多大なるご指導・ご助言を頂いた諸氏に厚く御礼申し上げる。

Ⅵ. 引用文献

- Ishikawa, T. and S. Yano, 2002. A Revision of the Genus *Polytoxus* (Heteroptera: Reduviidae) from Japan. *Etmologogical Science*, 5(3): 341-360.
- Ishikawa, T., 1999. New record of *Polytoxus annulipes* (Heteroptera, Reduviidae) from Japan with description of its micropterous form. *Rostria*, (48): 21-23.
- 大木克行, 2003. 山口県及び愛媛県で得られたユミアシサシガメ類とアシナガサシガメ類. *Rostria*, (51): 27-36.
- 環境庁, 1997. 都道府県別メッシュマップ, 33岡山県: 99 pp., 環境庁自然保護局計画課自然環境調査室, 東京.
- 環境庁, 1979. 第2回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査)特定植物群落調査報告書 日本の重要な植物群落-中国版-: 140-141. 環境庁自然保護局企画調整課.
- Kikuhara, Y., 2006. Taxonomic Notes on Two Micrellytrine Genera, *Paraplesius* and *Distachys* (Hemiptera, Alydidae). *Jpn. J. syst. Ent.*, 12(1): 133-140.
- 野崎達也・野崎陽子, 2006. 岡山県沿岸部における半翅目(Hemiptera)～瀬戸内市邑久町虫明宇藤の事例～. *すずむし*, (141): 1-14.
- 長谷川仁, 1955. 日本産トビイロウンカ属について. *農業技術研究報告C*第5号: 117-138.
- Hayashi, M. and K. Machida, 1996. A Revision of the Japanese Species of the Penthiimiinae (Homoptera, Cicadellidae). *Jpn. J. syst. Ent.*, 2(1): 55-73.
- 文化庁, 1970. 天然記念物緊急調査 植生図・主要動物植物地図 33岡山県: 24.

- 三宅宗夫, 1978. 川上郡穴門山カミキリムシ数種. *すずむし*, (115): 30.
- 安永智秀・高井幹夫・川澤哲夫・中谷至伸(編・著), 2001. 日本原色カメムシ図鑑第2巻: 350pp. 全国農村教育協会, 東京.
- 安松京三・朝比奈正二郎・石原保, 1965. 原色昆虫大図鑑[第3巻], 75-136. 北隆館, 東京.
- Yamada, K. and T. Hirowatari, 2003. Japanese species of the genus *Amphiareus* Distant (Heteroptera: Anthocoridae), with descriptions of two new species. *Etmologogical Science*, 6: 289-300.
- 山田仁子, 1999. 日本産カスリヨコバイ属の分布. *Rostria*, (48): 43-48.
- 渡辺和夫, 2003. 川上町穴門山神社の蛾類. *すずむし*, (137): 7-30.

(お詫びと訂正)

埼玉大学林正美博士より、本誌141号の「岡山県沿岸部における半翅目(Hemiptera)～瀬戸内市邑久町虫明宇藤の事例～」において、いくつかの種で属名や和名に誤りがあるとの指摘を受けた。いずれも所属の変更や和名の改称に伴うもので、筆者らの文献整理上の不注意である。深謝するとともにここに訂正させていただきます。

コガシラアワフキの属名 (p.3, 15行目)

Eoscartopis (誤) → *Eoscarta* (正)

フトヨコバイの和名 (p.5, 14行目)

フトヨコバイ (誤) → ミドリヒロヨコバイ (正)

*Jacobiasca boninensis*の和名 (p.6, 4行目)

和名なし (誤) → ウスバミドリヒメヨコバイ (正)

マダラヒメヨコバイの属名 (p.6, 20行目)

Platyettix (誤) → *Dionna* (正)

ハコネホソウンカの属名 (p.7, 24行目)

Hosunka (誤) → *Sogata* (正)

ゴマフウンカの属名 (p.8, 9行目)

Phyllodinus (誤) → *Cemus* (正)

おとしぐみ

一尺谷のウラナミアカシジミ

近藤光宏

倉敷市粒江一尺谷で2006年6月7日アカシジミとウラナミアカシジミを目撃した。最近ではアカシジミに比べてウラナミアカシジミは少ないようである。

アカシジミは林道に沿って、しばらく移動して下草に止まったので、念のためカメラに、と思い、近づい

たが、飛び去ってしまった。

ウラナミアカシジミは同じく林道脇の法面上約3メートルのところに生えているヨモギにすでに止まっていた。逆光のうえ、風でゆらいでいたが、本種の特徴である縞模様を確認することができた。

(〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

児童の手でニッポンハナダカバチを記録

近藤 光 宏

岡山県絶滅危惧種の準危急種ニッポンハナダカバチ(写真1)が、観察会に参加していた児童によって幸運にも採集された。ニッポンハナダカバチは、既記録地・個体数共にきわめて少ない種である。岡山県においては国及び県の絶滅危惧種である近縁のキアシハナダカバチより貴重なハチとして岡山県の絶滅危惧種の中の準危急種に選定されている。

ニッポンハナダカバチは、1975年に三宅宗夫氏により総社市の高梁川河川敷で記録され、岡山県初記録となった。その後、旭日川・吉井川の類似環境からも採集されているが、県下の分布は今もなお局所的で希少である。



1

Bembix niponica F.SMITH ニッポンハナダカバチ
倉敷市玉島A公園, 2exs., 6.VIII.2006, 福田尚毅採集。
倉敷市玉島A公園, 1ex., 6.VIII.2006, 西睦貴採集。
倉敷市玉島A公園, 巣群, 6.VIII.2006, 福田尚毅・西睦貴・筆者観察記録。

ハエsp.

倉敷市玉島A公園, 1ex. (ニッポンハナダカバチが巣穴付近で落とされたもの), 6.VIII.2006, 筆者標本作成所蔵。

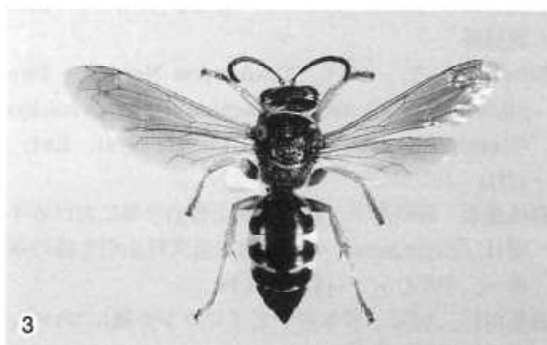
私は、児童の手により採集された翌日、観察を兼ねて生態写真を撮るために、再度現地を訪れた。ニッポンハナダカバチは相変わらず盛んに活動しており、巣穴は数箇所あることがわかった。さっそく接写を試みたが、結果は大失敗。カメラはペンタックスLXで接写用ストロボを備えており、接写には十分耐えうるものだったが、設定が過日の標準接写時のままになっていることに最後まで気がつかなかったのである。これでは、カメラがいくらよくても動きの早い被写体に対応することはできない。残念ながらすべての写真がピンぼけ(写真2)であり、全く後の祭りである。来年のチャンス到来を待つことを余儀なくされた次第である。

る。



2

ニッポンハナダカバチは日本固有種で、北海道・北九州・九州・屋久島に分布。体長は黒色で全体に黄白斑が多い。翅は透明。生態の類似しているキアシハナダカバチモドキ(写真3)とは、翅が透明であることや腹部の斑紋の幅がより広く淡黄色をしていることで識別は容易である。



3

終わりに、子どもたちの調和のとれた心身の発達は、自然の中で本物に接し、培われていくことが望ましい。しかし、現実とはいえば、公的機関はもとより一般の家庭においても、野外活動には交通事故・けが、その他さまざまな危険が伴うので、ともすれば室内における間接的な体験に終始しがちである。このような世相の中にあって、あえて野外学習を企画し、実践された倉敷市立玉島北公民館の原田正敏館長ならびに終始事故のないようお世話をして下さった同職員・同伴者の皆様方に厚くお礼を申し上げたい。

引用文献・参考文献

岡山県, 2003. 岡山県野生生物目録 p.56, 岡山県生活環境部自然環境課, 岡山。
岡山県, 2003. 岡山県版レッドデータブック p.169, 岡山県生活環境部自然環境課, 岡山。

(〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

岡山県で採集したトンボ (第2報)

守安 敦*

岡山県のトンボ相を明らかにするために、前報に引き続き報告しておく。なお、採集地の後ろの()内にメッシュコードを示しておく。メッシュコードは、環境庁(1997)に従って特定した。また、採集者・保管者の記述がないものはすべて筆者採集・保管である。

種名の和名および学名は、杉村ほか(1999)にしたかった。

イトトンボ科 Coenagrioninidae

1. モートンイトトンボ *Mortonagrion selenion* (Ris)
3♂1♀, 真庭市藤山 (52337643), 29.VI.2002.
2. キイトトンボ *Ceriagrion melanurum* SELYS
1♂, 浅口市鴨方町小坂東(51336486), 21.VIII.2002.
3. ホソミイトトンボ *Aciagrion migratum* (SELYS)
1♂, 真庭市勝山(52334595), 27.IV.2003.
4. セスジイトトンボ *Cercion hieroglyphicum* (BRAUER)
1♂, 矢掛町若林(51337448), 18.IX.2006.
5. アオモンイトトンボ *Ischnura senegalensis* (RAMBUR)
1♂, 岡山市宝伝(51347017), 25.X.2003.
6. クロイトトンボ *Cercion calamorum calamorum* (Ris)
1♂1♀, 高梁市川面町市場 (52332417), 8.VI.2002.
1♂1♀, 総社市影(52330571), 8.VI.2003.
1♂, 矢掛町若林(51337448), 18.IX.2005.
7. オオイトトンボ *Cercion sieboldii* (SELYS)
羽化殻 4 exs., 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 18.IV.2002.
1♂, 高梁市有漢町長代池(52333512), 29.IX.2002.
1♂, 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 9.VII.2002.

モノサシトンボ科 Platycnemididae

8. グンバイトンボ *Platycnemis foliacea sasakii* ASAHINA
1♂1♀, 高梁市高倉町(52332407), 8.VI.2002.
1♂, 真庭市勝山(52334595), 2.VI.2002.
1♂1♀, 真庭市勝山(52334595), 29.VI.2002.
4♂1♀, 真庭市勝山(52334595), 14.VII.2002.
羽化殻 3 exs., 真庭市勝山(52334595), 15.VII.2002.
2♂, 吉備中央町大古屋(52330594), 8.VI.2003.

- 1♂, 高梁市高倉町田井(52331498), 8.VI.2003.
9. モノサシトンボ *Psilocnemis annulata* (SELYS)
1♂, 浅口市鴨方町小坂東(51336486), 21.VIII.2002.
1♂, 倉敷市粒江(52336664), 24.V.2004.
1♂, 矢掛町若林(51337448), 18.IX.2005.

アオイトトンボ科 Lestidae

10. アオイトトンボ *Lestes sponsa* (HANSEMANN)
2♀, 真庭市宮地(52333564), 13.IO.2002.
1♂1♀, 岡山市西山内虎々路(52331509), 24.IX.2002.
1♂, 吉備中央町井原(52332651), 29.IX.2002.
1♂, 岡山市郡長谷峠(51336788), 5.X.2003.
1♂1♀, 岡山市西大寺上阿知(51347049), 25.X.2003.
1♂1♀, 美咲町打穴中(52333795), 12.X.2003.
1♂, 倉敷市真備町稲井田(51337582), 18.IX.2005.
1♂, 倉敷市粒江(51336653), 3.VII.2005.
1♂, 赤磐市(52341082), 8.X.2005.
1♂1♀, 赤磐市(52341082), 16.X.2005.
11. オオアオイトトンボ *Lestes temporalis* SELYS
1♀, 吉備中央町円城 (52332676), 12.IO.2002.
1♂, 真庭市宮地(52333564), 13.IO.2002.
1♂, 高梁市有漢町上有漢(52333524), 29.IX.2002.
1♂, 真庭市宮地(52333564), 3.VIII.2002.
1♂, 岡山市西大寺上阿知(51347049), 25.X.2003.
1♀, 岡山市宝伝(51347017), 25.X.2003.
1♂, 津山市神代(52334743), 11.X.2003.
1♂, 津山市神代(52334743), 11.X.2003, 東直明採集・守安敦保管。
1♂, 津山市神代(52334743), 11.X.2003, 東祐一朗採集・守安敦保管。
1♀, 久米南町下初(52332793), 12.X.2003.
1♂, 美咲町打穴中(52333795), 12.X.2003.
1♂, 倉敷市黒田(51336672), 9.X.2005.
1♂, 美咲町打穴下(52334725), 1.X.2005.
1♂, 倉敷市黒田(51336672), 9.X.2005.
12. オツネトンボ *Sympetma annulata annulata* (SELYS)
1♂, 倉敷市福田町福田(51336643), 20.XI.2004.
13. ホソミオツネトンボ *Indolestes peregrinus* (Ris)
1♂1♀, 真庭市勝山(52334595), 8.VI.2002.
1♂, 真庭市勝山(52334595), 27.IV.2003.

* 〒710-0843 倉敷市浦田2430

カワトンボ科 Calopterygidae

14. アオハダトンボ *Calopteryx japonica* SELYS
 1♂2♀,真庭市勝山(52334595),2.VI.2002.
 羽化殻 2 exs.,真庭市勝山(52334595),8.VI.2002.
 1♂1♀,真庭市勝山(52334595),8.VI.2002.
 1♂,真庭市勝山(52334595),29.VI.2002.
 1♀,真庭市勝山(52334595),29.VI.2002...
 1♂,真庭市勝山(52334595),14.VII.2002.
 採集地は、旭川にある堰の上流部で、蛇行して水が緩やかに流れている。6月2日には、羽化殻もあり、まだ白っぽい羽化直後の雄も見られた。また、7月14日には、未熟なハグロトンボと混生していたが、本種は老熟しており、翅も傷んで、数個体しか見られなかった。また、ハグロトンボよりも低いところで縄張り活動をしていた。
 羽化殻 1 ex.,真庭市勝山(52334595),22.V.2003.
 1♂1♀,総社市影(52330571),8.VI.2003.
 1♀,高梁市川面町市場 (52332417),8.VI.2003.
15. ミヤマカワトンボ *Calopteryx cornelia* SELYS
 1♂,高梁市中井橋東(52331449),14.V.2002.
16. ハグロトンボ *Calopteryx atrata* SELYS
 羽化殻 3 exs.,高梁市川面町市場 (52332417),9.VI.2002.
 1♂,真庭市勝山(52334595),14.VII.2002.
 1 ex.,浅口市鴨方町本庄(61336456),21.VIII.2002.
 1♂,真庭市上皆部(52333479),3.VIII.2002.
 1♀,高梁市川面町市場 (52332417),29.V.2004.
 羽化殻 1 ex.,総社市宇山(52330583),5.VI.2004.
17. ニシカワトンボ *Mnais pruinosa pruinosa* SELYS
 2♂2♀,吉備中央町大古屋(52330594),7.V.2005.
18. オオカワトンボ *Mnais nawai* YAMAMOTO
 1♂,総社市槻(52330551),5.V.2005.
 1♂,総社市日羽(52330545),7.V.2005.

ムカシトンボ科 Epiophlebiidae

19. ムカシトンボ *Epiophlebia superstes* (SELYS)
 1♀,井原市芳井町東三原(52330361),29.IV.2000,広瀬
 正明採集・守安敦保管。
 1♀,真庭市森山下和 (52336692),3.V.2003.
 幼虫 1 ex.,勝田町楳(52345168),13.VIII.2005.

ムカシヤンマ科 Petaluridae

22. ムカシヤンマ *Tanypteryx pryeri* (SELYS)
 1♂,吉備中央町投打 (52331681),29.IV.2003.
 1♀,真庭市森山(52337634),28.V.2005.

サナエトンボ科 Gomphidae

23. ミヤマサナエ *Anisogomphus maacki* (SELYS)
 羽化殻 4 exs.,高梁市川面町市場 (52332417),8.VI.2002.
 羽化殻 1 ex.,高梁市高倉町田井(52332407),15.VI.2002.
 羽化殻 1 ex.,真庭市勝山(52334595),15.VII.2002.
 1♀,高梁市川面町市場 (52332417),8.VI.2003.
 羽化殻 5 ex.,高梁市川面町市場 (52332417),18.VI.2005.
 羽化殻 2 exs.,高梁市川面町市場 (52332417),4.VI.2005.
 1♂,新見市大佐大佐山(52334494),14.VII.2005,広瀬正明採集・守安敦保管。
24. ナゴヤサナエ *Stylurus nagoyanus* (ASAHINA)
 羽化殻 1 ex.,倉敷市鶴の浦(51336566),6.VII.2001.
25. ヤマサナエ *Asiagomphus melanops* (SELYS)
 1♀,倉敷市曾原 (51336634),18.V.2003.
 羽化殻 1 ex.,総社市宇山(52330583),5.VI.2004.
 1♂,吉備中央町大古屋(52330594),7.V.2005.
 羽化殻 1 ex.,高梁市川面町市場 (52332417),14.V.2005.
26. キイロサナエ *Asiagomphus pryeri* (SELYS)
 羽化殻 1 ex.,総社市影(52330571),8.VI.2003.
 羽化殻 1 ex.,高梁市川面町市場 (52332417),8.VI.2003.
 羽化殻 1 ex.,高梁市川面町市場 (52332417),8.V.2004.
 羽化殻 2 exs.,総社市秦(52330538),18.V.2005.
 羽化殻 4 exs.,高梁市川面町市場 (52332417),25.V.2005.
27. ホンサナエ *Gomphus postocularis* SELYS
 1♀,総社市影(52330571),8.VI.2003.
 1♂,総社市影(52330571),8.VI.2003.
 1♂,高梁市川面町市場 (52332417),8.VI.2003.
 1♂1♀,高梁市川面町市場 (52332417),8.IV.2004.
 羽化殻 1 ex.,総社市秦(52330538),18.V.2005.
 1♂,高梁市川面町市場 (52332417),5.VI.2005.
28. タベサナエ *Trigomphus citinus tabei* ASAHINA
 羽化殻 2 exs.,岡山市大井 (52330684),14.IV.2002.
 1♂,岡山市日近(52330684),14.IV.2002.
 1♂,和気町衣笠(52341143),20.IV.2002.
 羽化殻 2 exs.,和気町衣笠(52341143),20.IV.2002.
 1♂,岡山市東山内(52331633),17.IV.2004.
 1♂1♀,和気町衣笠(52341143),1.V.2004.

- 羽化殻 4 exs.,岡山市東山内(52331633),17.IV.2005.
 1 ♀,岡山市東山内(52331633),14.IV.2005.
 1 ♂,岡山市東山内(52331633),18.IV.2005.
 1 ♂,倉敷市酒津(51337549),7.V.2005.
 2 ♂,総社市秦(52330538),7.V.2005.
29. フタジサナエ *Trigomphus interruptus* (SELYS)
 1 ♀,高梁市巨瀬町 (52332550),21.V.1999,広瀬正明採集・守安敦保管.
 1 ♂ 1 ♀, 瀬戸内市邑久町,6.V.2001,近藤隆夫採集・保管.
 この個体は,胸側黒色条がよく発達し,第1,第2側縫線黒条とも上部に達しており,側縫線がダビドサナエのようにかなり太く,前胸条が全く見られない。同じ場所で,雄と雌が採集されたことから,この特徴は,採集された地域特有のものかもしれない。あきつのお・四万十川学遊館の杉村光俊氏によると,トンボ公園では,かなりの数の個体が黒色条発達型といえるそうである。
 羽化殻 1 ex.,倉敷市粒江(52336663),15.IV.2002.
 羽化殻 2 exs.,倉敷市粒江(52336663),20.IV.2002.
 羽化殻 1 ex.,倉敷市粒江(52336663),20.IV.2002.
 羽化殻 1 ex.,倉敷市粒江(52336663),27.IV.2002.
 羽化殻 4 exs.,倉敷市粒江(52336663),28.IV.2002.
 羽化殻 3 exs.,倉敷市粒江(52336664),27.IV.2003.
 羽化殻 1 ex.,倉敷市粒江(52336664),25.IV.2003.
 羽化殻 9 exs.,倉敷市粒江(52336664),23.IV.2003.
 羽化殻 7 exs.,倉敷市粒江(52336664),26.IV.2003.
 羽化殻 4 exs.,倉敷市粒江(52336664),22.IV.2003.
 羽化殻 4 exs.,倉敷市粒江(52336664),18.IV.2003.
 1 ♀,倉敷市粒江(52336664),26.IV.2003.
 6 ♂ 2 ♀,津山市神代(52334743),19.V.2005.
30. コサナエ *Trigomphus melampus* (SELYS)
 2 ♂,真庭市蒜山(52337568),18.VI.2005,岡村重信採集・守安敦保管.
 1 ♂,新見市哲西町上神代(5233276),5.VII.1999,広瀬正明採集・守安敦保管.
31. オグマサナエ *Trigomphus ogumai* ASAHINA
 1 ♀,岡山市建部町(52332726),17.VI.2001,広瀬正明採集・守安敦保管.
 羽化殻 1 ex.,倉敷市粒江(52336663),13.IV.2002.
 羽化殻 4 exs.,倉敷市粒江(52336663),15.IV.2002.
 羽化殻 2 exs.,倉敷市粒江(52336663),20.IV.2002.
 羽化殻 2 exs.,倉敷市粒江(52336663),20.IV.2002.
 羽化殻 1 ex.,倉敷市粒江(52336663),23.IV.2002.
 羽化殻 5 exs.,倉敷市粒江(52336663),13.IV.2003.
 羽化殻 2 exs.,倉敷市粒江(52336663),17.IV.2003.
 羽化殻 5 exs.,倉敷市粒江(52336664),19.IV.2003.
 羽化殻 4 exs.,倉敷市粒江(52336664),16.IV.2003.
 羽化殻 2 exs.,倉敷市粒江(52336664),23.IV.2003.
 羽化殻 3 exs.,倉敷市粒江(52336664),23.IV.2003.
 羽化殻 3 exs.,倉敷市粒江(52336664),19.IV.2003.
 羽化殻 8 exs.,倉敷市粒江(52336664),22.IV.2003.
 羽化殻 4 exs.,倉敷市粒江(52336664),18.IV.2003.
 羽化殻 3 exs.,倉敷市粒江(52336664),20.IV.2003.
 1 ♂,井原市美星町三山 (52330413),3.V.2003.
 1 ♂ 2 ♀,倉敷市粒江(52336664),23.V.2004.
 羽化殻 1 ex.,倉敷市粒江(52336664),16.IV.2005.
 羽化殻 10 exs.,倉敷市粒江(52336664),19.IV.2005.
 1 ♂,総社市秦(52330538),7.V.2005.
32. ダビドサナエ *Davidius nanus* (SELYS)
 1 ♂,高梁市成羽町上日名 (52330492),5.V.1998,広瀬正明採集・守安敦保管.
 羽化殻 3 exs.,岡山市大井 (52330684),14.IV.2002.
 羽化殻 2 exs.,真庭市蒜山(52334595),27.IV.2003.
 1 ♂,真庭市蒜山下和 (52336692),29.V.2004.
 1 ♂ 1 ♀,和気町岸野(52342142),1.V.2004.
 1 ♀,真庭市蒜山下和 (52336692),19.V.2005.
33. クロサナエ *Davidius fujiana* FRASER
 羽化殻 2 exs.,真庭市蒜山下和 (52336692),19.V.2005.
34. ヒロシマサナエ
Davidius moiwanus sawanoi ASAHINA et INOUE
 1 ♂ 1 ♀,真庭市,13.V.2002.
 1 ♂,真庭市,13.V.2002.
 羽化殻 5 exs.,真庭市,5.V.2002.
 2 ♂,真庭市,5.V.2002.
 羽化殻 7 exs.,真庭市,6.V.2002.
 羽化殻 38 exs.,真庭市,13.V.2002.
 羽化殻 2 ♀,真庭市,18.V.2002.
 1 ♀,真庭市,18.V.2002.
 1 ♀,真庭市,29.VI.2002.
 羽化殻 13 exs.,真庭市,17.V.2003.
 羽化殻 14 exs.,真庭市,4.V.2003.
 1 ♀,真庭市,29.V.2004.
35. オジロサナエ
Stylogomphus suzukii (MATSUMURA in OGUMA)
 1 ♂,高梁市川面町市場 (52332417),8.VI.2002.
 羽化殻 1 ex.,高梁市川面町市場 (52332417),9.VI.2002.
 1 ♂,真庭市三尾(52333498),3.VIII.2002.
 羽化殻 1 ex.,高梁市川面町市場 (52332417),14.VI.2003.
36. ヒメクロサナエ *Lanthus fujiacus* (FRASER)
 羽化殻 6 exs.,真庭市蒜山吉田(52337633),28.IV.2002.
 1 ♂,真庭市蒜山吉田(52337634),28.IV.2002.

- 幼虫 1 ex., 富村, 6.V.2002.
 羽化殻 4 exs., 真庭市蒜山吉田(52337633), 10.V.2003.
 羽化殻 2 exs., 真庭市蒜山吉田(52337633), 17.V.2003.
 1 ♀, 新庄村, 23.V.2004.
 1 ♂, 真庭市蒜山吉田(52337622), 29.V.2004.
 1 ♂, 真庭市蒜山下和 (52336692), 11.V.2005.
37. ヒメサナエ *Sinogomphus flavolimbatus* (OGUMA)
 1 ♂, 井原市芳井町東三原(52330361), 2.V.1999, 広瀬
 正明採集・守安敦保管.
 38. アオサナエ *Nihogomphus viridis* OGUMA
 羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 8.V.
 2004.
 1 ♀, 総社市日羽(52330545), 7.V.2005.
 1 ♂, 高梁市川面町市場 (52332417), 4.VI.2005.
39. オナガサナエ *Onychogomphus viridicostus* (OGUMA)
 1 ♀, 真庭市黒田(52335592), 29.VII.2001, 広瀬正明採
 集・守安敦保管.
 羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 8.VI.
 2002.
 1 ♂, 高梁市川面町市場 (52332417), 9.VI.2002.
 羽化殻 2 exs., 高梁市高倉町田井(52332407), 15.VI.
 2002.
 羽化殻 3 exs., 高梁市川面町市場 (52332417), 14.VI.
 2003.
 羽化殻 1 ex., 真庭市久世(52334599), 28.V.2005.
 羽化殻 1 ex., 倉敷市水江 (51337529), 5.VI.2005.
 羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 18.VI.
 2005.
40. コオニヤンマ *Sieboldius albardae* SELYS
 羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 8.VI.
 2002.
 1 ♀, 新見市大佐 (大佐山) (52334494), 10.VIII.2002.
 1 ♂, 真庭市上磐部(52333479), 3.VIII.2002.
 羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 14.VI.
 2003.
 羽化殻 1 ex., 総社市宇山, 5.VI.2004.
 羽化殻 1 ex., 倉敷市水江 (51337529), 5.VI.2005.
 羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 4.VI.
 2005.
41. ウチワヤンマ *Sinictinogomphus clavatus* (FABRICIUS)
 羽化殻 1 ex., 倉敷市鶴の浦(51336566), 21.VII.2001.
42. タイワンウチワヤンマ
Ictinogomphus pertinax (SELYS)
 1 ♂, 浅口市鴨方町藤波池(51336478), 21.VIII.2002.
 1 ♂, 倉敷市真備町稲井田(51337582), 18.IX.2005.
- ヤンマ科 Aeshnidae
43. コシボソヤンマ *Boyeria maclachlani* (SELYS)
 1 ♂, 浅口市鴨方町小坂東(51336486), 21.VIII.2002.
 幼虫 1 ex., 津山市, 3.VIII.2003.
44. ミルンヤンマ *Planaeschna milnei* (SELYS)
 幼虫 1 ex., 富村, 6.V.2002.
 1 ♂, 浅口市鴨方町小坂東(51336486), 21.VIII.2002.
45. ネアカヨシヤンマ *Aeschnophlebia anisoptera* SELYS
 1 ♀羽化殻, 玉野市深山公園 (51336714), 7.VI.
 2002, 京町智子採集・保管.
 本種を採集した小さな池は, 大きな池の堤防の下
 にある人工の池である。この池には, 谷間から細流
 が流れ込み, ヨシがまばらに生えて, コウホネが水
 面を覆っている。水深は, 深いところで約30cmで
 あった。本種の過去の記録は, すべて成虫での記録
 であり, 本種が生息して確実な証拠となる羽化殻の
 採集は今回が初めてである。
46. アオヤンマ *Aeschnophlebia longistigma* SELYS
 羽化殻 1 ex., 倉敷市粒江(52336664), 12.VI.2005.
47. カトリヤンマ *Gynacantha japonica* BARTENE
 1 ♀, 瀬戸内市邑久町庄田(52340103), 20.X.2002.
48. ヤブヤンマ *Polycanthagyna melanictera* (SELYS)
 1 ♂, 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 20.VI.
 2005.
49. ルリボシヤンマ *Aeshna juncea juncea* (LINNAEUS)
 1 ♂, 新見市神郷(52335213), 2.XI.2003.
 羽化殻 1 ex., 真庭市蒜山蛇ヶ丸湿原(52337591), 28.
 VII.2005.
 1 ♂, 真庭市蒜山蛇ヶ丸湿原(52337591), 28.VII.2005.
50. マルタンヤンマ *Anaciaeschna martini* (SELYS)
 羽化殻 1 ex., 倉敷市水江 (51337529), 19.VI.2005.
51. クロスジギンヤンマ
Anax nigrofasciatus nigrofasciatus OGUMA
 羽化殻 1 ex., 倉敷市曾原 (51336634), 29.IV.2003.
 羽化殻 1 ex., 倉敷市粒江(52336664), 27.IV.2003.
 羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 8.VI.
 2003.
52. ギンヤンマ *Anax parthenope julius* BRAUER
 1 ♀, 倉敷市粒江(52336663), 20.IV.2002.
 1 ♂, 岡山市西大寺上阿知(51347049), 25.X.2003.
- エゾトンボ科 Corduliidae
53. トラフトンボ *Eitheca marginata* (SELYS)
 羽化殻 1 ex., 倉敷市粒江(52336664), 25.IV.2003.
 1 ♂, 倉敷市粒江(52336663), 23.IV.2005.
54. コヤマトンボ

Macromia amphigena amphigena SELYS

羽化殻 1 ex., 総社市宇山(52330583), 5.VI.2004.

羽化殻 1 ex., 真庭市久世(52334599), 28.V.2005.

1 ♀, 高梁市広瀬(52331409), 4.VI.2005.

55. オオヤマトンボ

Epophthalmia elegans elegans (BRAUER)

羽化殻 1 ex., 倉敷市鶴の浦(51336566), 6.VII.2001.

1 ♂, 倉敷市真備町稲井田(51337582), 18.IX.2005.

トンボ科 Libellulidae

56. ハラビロトンボ *Lyriothemis pachygastra* (SELYS)

1 ♂, 井原市美星町三山 (52330413), 3.V.2003.

57. シオカラトンボ

Orthetrum albistylum speciosum (UHLER)

1 ♂, 真庭市宮地(52333564), 3.VIII.2002.

1 ♂, 高梁市有漢町有漢(52332581), 5.X.2002.

1 ♀, 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 17.IX.2003.

羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 14.VI.2003.

58. オオシオカラトンボ *Orthetrum melania* (SELYS)

羽化殻 1 ex., 高梁市川面町市場 (52332417), 9.VI.2002.

1 ♂, 浅口市鴨方町藤波池(51336478), 21.VIII.2002.

1 ♀, 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 4.VII.2003.

1 ♂, 赤磐市大きい池, 16.X.2005.

59. ヨツボシトンボ

Libellula quadrimaculata asahinai SCHMIDT

1 ♂, 瀬戸内市邑久町, 26.V.2001, 近藤隆夫採集・保管.

瀬戸内市邑久町の個体は、翅の黒褐色斑が発達したブラエヌピラ型といえる個体である。

本種は、結節部と後翅基部に黒褐色斑があるが、まれに黒褐色斑が発達し、ベッコウトンボに似た翅斑が見られる。あきつのお・四万十川学遊館の杉村光俊氏によると、採集した個体は、縁紋には斑紋はないものの、ほぼブラエヌピラ型の範疇に入る個体であるとのことであった。同所には、他にもかなり黒褐色斑が発達した個体も見られたそうである。

1 ♂, 倉敷市粒江(52336664), 26.IV.2003.

羽化殻 1 ex., 倉敷市粒江(52336665), 26.IV.2003.

1 ♂, 倉敷市粒江(52336664), 24.V.2004.

60. ハッチョウトンボ *Nannophya pygmaea* RAMBUR

羽化殻 8 exs., 真庭市蒜山吉田 (52337622), 2.VI.2002.

1 ♂ 1 ♀, 真庭市蒜山吉田 (52337622), 2.VI.2002.

61. コフキトンボ *Detelia phaon* (SELYS)

1 ♀, 倉敷市鶴の浦(51336566), 21.VII.2002.

62. ショウジョウトンボ

Crocotthemis servilia mariannae KLAUTA

羽化殻 1 ex., 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 10.VI.2002.

1 ♂, 浅口市鴨方町小坂(51336486), 21.VIII.2002.

1 ♀, 真庭市宮地(52333564), 3.VIII.2002.

63. ミヤマアカネ

Sympetrum pedemontanum elatum (SELYS)

1 ♀, 吉備中央町円城 (52332676), 12.X.2002.

1 ♀, 備前市日生町中日生(52340282), 4.X.2003.

1 ♀, 備前市日生町東奥(52340295), 4.X.2003.

64. ナツアカネ *Sympetrum darwinianum* (SELYS)

1 ♂ 2 ♀, 真庭市宮地(52333564), 13.X.2002.

1 ♀, 瀬戸内市邑久町庄田(52340103), 20.X.2002.

1 ♂, 岡山市西大寺上阿知(51347049), 25.X.2003.

1 ♀, 岡山市宝伝(51347017), 25.X.2003.

1 ♂, 瀬戸内市長船町(52340151), 13.X.2003.

1 ♀, 津山市神代(52334743), 11.X.2003.

1 ♀, 久米南町下初(52332793), 12.X.2003.

1 ♀, 津山市油木北, 1.X.2005.

65. アキアカネ *Sympetrum frequens* (SELYS)

1 ♂, 真庭市上皆部(52333479), 3.VIII.2002.

2 ♀, 高梁市有漢町上有漢(52333524), 5.X.2002.

1 ♀, 新見市哲西町矢田谷(52332298), 28.IX.2003.

1 ♀, 倉敷市粒江横谷池(52336664), 10.VII.2005.

66. タイリクアキアカネ

Sympetrum depressiusculum (SELYS)

1 ♂, 備前市日生町東奥(52340295), 4.X.2003.

67. マユタテアカネ

Sympetrum eroticum eroticum (SELYS)

1 ♂, 美作市大芦高原(52342160), 23.IX.2002.

1 ♂, 岡山市西山内虎々路(52331509), 24.IX.2002.

1 ♂, 高梁市有漢町上有漢(52333524), 29.IX.2002.

1 ♂, 浅口市鴨方町藤波池(51336478), 21.VIII.2002.

1 ♀, 真庭市宮地(52333564), 3.VIII.2002.

1 ♂, 吉備中央町円城 (52332676), 12.X.2002.

1 ♀, 真庭市宮地(52333564), 13.X.2002.

1 ♂ 1 ♀, 新見市哲西町矢田谷(52332298), 28.IX.2003.

1 ♂, 岡山市宝伝(51347017), 25.X.2003.

3 ♂, 吉備中央町吉川 (52331681), 11.X.2003.

1 ♀, 津山市神代(52334743), 11.X.2003.

2 ♂, 倉敷市児島加茂路池(51335678), 5.X.2003.

1 ♂, 玉野市東野崎(51336749), 5.X.2003.

1 ♀, 備前市日生町中日生(52340282), 4.X.2003.

- 1 ♂, 備前市日生町東奥(52340295), 4. X. 2003.
 1 ♂, 倉敷市黒田(51336672), 9. X. 2005.
 1 ♀, 倉敷市児島加茂路池(51335678), 27. X. 2002.
 1 ♂, 倉敷市黒田西の奥上池, 9. X. 2005.
68. ヒメアカネ *Sympetrum parvulum* (BARTENEF)
 3 ♂, 吉備美咲町円城 (52332676), 12. X. 2002.
 1 ♂, 真庭市宮地(52333564), 13. X. 2002.
 1 ♀, 瀬戸内市牛窓町矢寄(51347110), 25. X. 2003.
 1 ♂, 岡山市郡長谷峠(51336788), 5. X. 2003.
69. リスアカネ *Sympetrum risi risi* BARTENEF
 1 ♂, 美作市大芦高原(52342160), 23. IX. 2002.
 1 ♂, 吉備中央町和田小原池(52332579), 29. IX. 2002.
 1 ♂, 高梁市有漢町上有漢(52333524), 29. IX. 2002.
 1 ♂, 浅口市鴨方町藤波池(51336478), 21. VIII. 2002.
 2 ♂, 真庭市宮地(52333564), 13. X. 2002.
 2 ♀, 新見市哲西町矢田谷(52332298), 28. IX. 2003.
 1 ♂, 岡山市西大寺上阿知(51347049), 25. X. 2003.
 1 ♂, 瀬戸内市長船町(52340151), 13. X. 2003.
 1 ♂, 吉備中央町吉川 (52331681), 11. X. 2003.
 1 ♂, 津山市神代(52334743), 11. X. 2003.
 1 ♂ 1 ♀, 玉野市東野崎(51336749), 5. X. 2003.
 1 ♂, 備前市日生町中日生(52340282), 4. X. 2003.
 1 ♂, 矢掛町若林(51337448), 18. IX. 2005.
 1 ♂, 津山市山西(52334776), 24. IX. 2005.
 1 ♂, 赤磐市(52341082)大きい池, 16. X. 2005.
70. ノシメトンボ *Sympetrum infuscatum* (SELYS)
 1 ♂, 岡山市西山内虎々路(52331509), 24. IX. 2002.
71. コノシメトンボ *Sympetrum baccha matutinum* Ris
 幼虫 4 exs., 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 10. VI. 2002.
 羽化殻 1 ex., 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 10. VI. 2002.
 1 ♂, 倉敷市有城多津美中学校(51336684), 25. X. 2005.
72. ナニワトンボ *Sympetrum gracile* OGUMA
 1 ♂, 岡山市西大寺上阿知(51347049), 25. X. 2003.
 1 ♂, 瀬戸内市長船町(52340151), 13. X. 2003.
 1 ♂, 津山市神代(52334743), 11. X. 2003, 東祐一朗採集・守安敦保管.
- 1 ♂, 津山市神代(52334743), 11. X. 2003.
 1 ♀, 玉野市東野崎(51336749), 5. X. 2003.
 1 ♀, 備前市日生町中日生(52340282), 4. X. 2003.
 1 ♂, 津山市川東(52334788), 24. IX. 2005.
 1 ♂, 赤磐市(52341042), 8. X. 2005.
73. ネキトンボ *Sympetrum speciosum speciosum* OGUMA
 1 ♂, 高梁市有漢町上有漢(52333524), 29. IX. 2002.
 1 ♂, 真庭市宮地(52333564), 13. X. 2002.
 1 ♂, 備前市日生町東奥(52340295), 4. X. 2003.
 1 ♂, 津山市山西(52334776), 24. IX. 2005.
74. キトンボ *Sympetrum croceum* SELYS
 1 ♂, 真庭市宮地(52333564), 13. X. 2002.
75. コシアキトンボ *Pseudothemis zonata* BURMEISTER
 羽化殻 1 ex., 津山市中北上(52334679), 15. VII. 2002.
 1 ♀, 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 20. VI. 2005.
76. ウスバキトンボ *Pantala flavescens* (FABRICIUS)
 1 ♂, 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 9. VIII. 2003.
 1 ♂, 倉敷市有城多津美中学校 (51336684), 7. X. 2003.
77. チョウトンボ *Rhyothemis fuliginosa* SELYS
 羽化殻 3 exs., 倉敷市粒江(52336664), 11. VI. 2005.
 本筆ではあるが、貴重な標本を検査する機会を与えていただいた京町智子氏、近藤隆夫氏、岡村重信氏、広瀬正明氏にお礼申し上げる。また、いろいろと御教示いただいたあきつのお・四万十川学遊館の杉村光俊氏に厚くお礼申し上げます。

引用文献

- 環境庁, 1997. 都道府県別メッシュマップ, 33岡山県, 99+9 pp. 環境庁自然保護局計画課自然環境調査室, 東京.
 杉村光俊・石田昇三・小島圭三・石田勝義・青木典司, 1999. 原色日本トンボ幼虫・成虫大図鑑. 917pp. 北海道大学図書刊行会, 札幌.

おとしぶみ

アサマキシタバの訪花習性について

中村 具見

アサマキシタバ *Catocala streckeri* STAUDINGERは、岡山県では主に中南部に分布しており、特に南部低地の落葉広葉樹林に生息密度が高いことが知られている。

カトカラ属の中で、オニベニシタバ、コシロシタバ

などは他のシタバガ亜科の蛾類とともに、成虫が樹液などに好んで飛来することはよく知られているが、カトカラの訪花・吸蜜の記録はあまり観察例がないように思う。

筆者は、本種が日中から夕方にかけて樹木の花を訪れ、多数の個体が群がって吸蜜するところを観察しているので、生態に関する記録として報告しておく。

〔観察年月日〕2006年5月31日, 同6月3日

〔観察場所〕井原市高屋町経が丸山

〔樹種〕

トベラ *Pittosporum tobira* (THUNB.) Ait

シャリンバイ *Raphiolepis umbellata* MAKINO



トベラで訪花・吸蜜
(井原市高屋町経が丸山:2006年6月3日)



シャリンバイで訪花・吸蜜
(井原市高屋町経が丸山:2006年6月3日)

経が丸グリーンパークの道路沿いの圃地にはトベラ及びシャリンバイが植栽されており、これに多数のアサマキシタバが飛来し、訪花・吸蜜しているところを観察した。

トベラやシャリンバイは、ちょうどこの時期が開花期にあたり樹冠全体に多数の花を付けていて、日中から薄暮時にかけてこれらの花に飛来し吸蜜行動をとっていた。日中の観察では少数の個体が見られただけであるが、日没前後には周辺の樹林から次々に飛来し、樹冠の至る所に群がり盛んに吸蜜する個体が認められた。

〔観察年月日〕2006年6月3日

〔観察場所〕井原市高屋町宮賀

〔樹種〕

イボタノキ *Ligustrum obtusifolium* Siebold et Zucc.



イボタキノで訪花・吸蜜
(井原市高屋町宮賀:2006年6月3日)

日中、樹林内の林道べりに生えていた高さ2.5m程度のやや大きなイボタノキの花で、モンキアゲハなどとともに吸蜜している本種の成虫を観察した。日中なので個体数は2~3exs.程度と少なかったが、ここでも薄暮時には多数の個体が飛来するものとみられる。

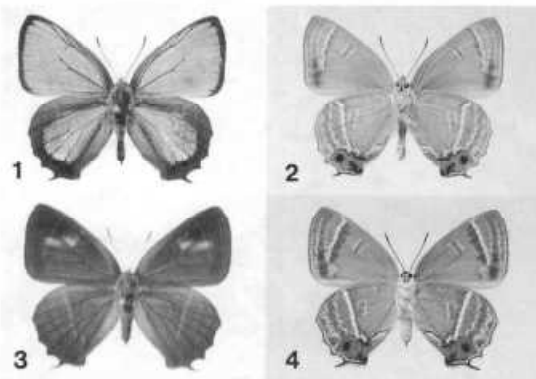
(〒719-1134 総社市真壁1048)

岡山市北部のメスアカミドリシジミ, 追加記録

中村 具見

岡山市北部におけるメスアカミドリシジミは、足守地区において分布が確認されているが、その近傍からの追加記録として、下記のとおり報告しておく。

岡山市御津虎倉宿(380-410m), 14卵(ヤマザクラより), 29. I. 2006.



1: ♂ (2006年5月14日羽化), 2: 同裏面
3: ♀ (2006年5月16日羽化), 2: 同裏面

確認したのは、岡山市足守地区と旧御津町との境界付近で本陣山の北西側を通る林道沿いである。この付近一帯は落葉広葉樹を主体としたあまり人の手が加わっていない樹林が残されており、岡山市内にあっては豊かな植生が残されている地域である。

やはり南限に近い産地ということで、分布密度はかなり低いように思われた。

(〒719-1134 総社市真壁1048)

続 クロアナバチがアオマツムシを狩る

近 藤 光 宏

筆者は、すでにクロアナバチがアオモツムシを狩ることについて、2005年の記録を本誌141号に「クロアナバチがアオモツムシを狩る」と題して報告している。

しかし、この報告は、撮影に失敗したことや、狩られたアオマツムシが幼虫であったことなどから、今一度確認のための観察が望まれるところであった。

幸い翌2006年9月2日クロアナバチがアオモツムシを

狩り、巣穴へ運ぶところ(写真1・2・3)に出くわし、なんとかカメラに納めることができたので、改めて報告しておきたい。

引用文献

近藤光宏, 2006, クロアナバチがアオモツムシを狩る, すずむし, (141): 29-30, 倉敷昆虫同好会, 倉敷, (〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

ニホンミツバチの分封

近 藤 光 宏

筆者はこのほどニホンミツバチの分封を目撃したので、過去に記録していたものと合わせて報告する。ニホンミツバチの分封に関する報文は、普通種でありながら人目に触れる機会が限られることから、意外と少ないようである。

<データ>

1. 倉敷市白楽町, 16.IV.2006, 分封目撃(写真1)
2. 倉敷市藤戸町天城, 13.V.1992, 分封目撃(写真2)



1は、新田川用水沿いに位置する民家のクロマツで見られた。ハチの塊は、川沿いに設けられた幅約1メートルの道路上にのぞいている目通りの太さ15センチぐらいのクロマツで、高さは、約3メートルのところにあり、ハチが盛んに飛来していた。なぜか足元にはすでに死んでいるものや、半死半生のものなど沢山の

ハチが落下しおり不思議に思われた。隣人の話から、そこは通学路に当たり、子どもが刺されては大変と、どうやら飛来するこのハチは、親御さんたちによって叩き落されたものようである。そして、とりあえずその内の2個体を採集して証拠標本とした。隣人には、巣はそこにあっても2~3日で、その内ほかの場所へ移動していなくなると思うから、このままにしておいたらよい旨伝えてその場を後にした。予想通り、塊は翌々日の18日の午後にはほかの場所へ移動して、全く見られなくなっていた。

2の場合は、「校庭の樹にハチが沢山群れている。児童に危害があっては大変、どうしたものか」とあるマスコミの紹介で連絡をいただいた。早速、カメラと長柄の網を持って依頼先の学校を訪問した。ハチの塊は、樹齢15年ぐらいのサクラで、高さ約3.5メートルのところにあった。逆光になるが青空に向かってカメラを構えて、何とか証拠写真とした。

なお、ニホンミツバチの営巣は、近年自然環境のよい山地だけでなく、平野部の市街地でも目撃されるようになり、関係者の間で話題になっている。

(〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

ムネアカアワフキその後の記録

近 藤 光 宏

岡山県下のムネアカアワフキについては、本誌「すずむし」ですでに報告している。筆者はこのほど下記2例の記録について追加報告する。

1. 3♂, 倉敷市酒津「酒津公園」(写真, 体長4mm), 15.V.2006.

ムネアカアワフキは、岡山県では北よりに分布しており、この記録は県下最南と思われる。これまで最も南のものとしては、澤田博仁氏による岡山市金山(山頂)の記録がある。



ムネアカアワフキ

2. 1♂, 真庭郡落合町塩滝, 7.V.2005.

塩滝付近のサクラの下を歩いている時、体に付着した個体を採集した。筆者にとっては初めての記録であった。本種は下記のように、これまで主として県中部以北に分布しており、個体数は少ない。

真庭郡神庭の滝 (1964), 阿哲郡三室 (1992), 御津郡加茂川町 (1995), 新見市羅生門 (1996)

引用文献

近藤光宏, 1997, ムネアカアワフキの記録., すずむし, (132):12.

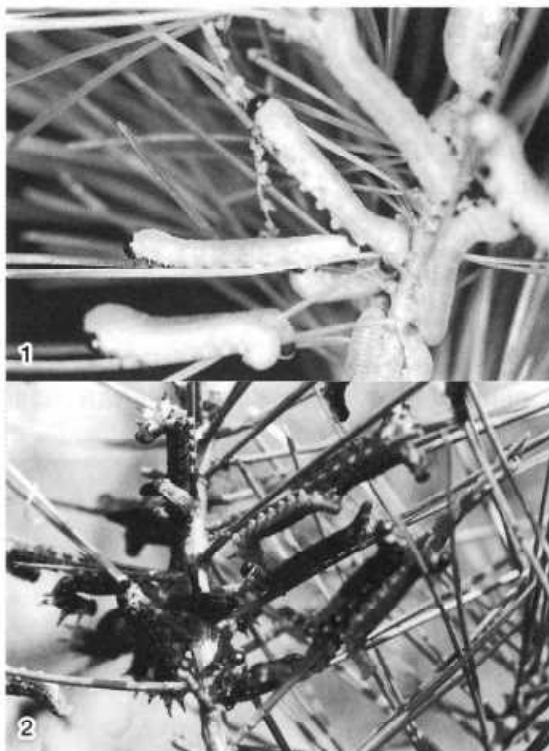
近藤光宏, 1999, ムネアカアワフキの追加記録., すずむし, (134):30.

(〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

マツノクロホシハバチ幼虫をアカマツより記録

近 藤 光 宏

筆者は平成17年10月16日, 真庭郡(現在真庭市)勝山町菅谷の星山登山道において, たまたまアカマツよりマツノクロホシハバチの幼虫若干個体(写真1)を採集することができた。



近縁種に幼虫の体が黒いマツノキハバチ(写真2)がいる。しかし、マツノクロホシハバチの体は頭部以外は鮮やかな黄色をしており区別は容易である。

これまで本種の食樹とされているのはゴヨウマツ類

であるが、このほど奥谷貞一博士(元神戸大学農学部昆虫学教室教授)よりアカマツでは見たことがないとの下記のような私信をいただいたので、ここにアカマツは本種にとって新しい食樹ではないかと思われ、報告する次第である。

私信

「マツノクロホシハバチ幼虫、小生ダイオウマツ(葉の長いたれた北米産のアカマツ)では度々見ましたが、アカマツではあまり記憶がありません。カラマツには大発生をして広く枯れた状態になっているのを信州で時々見ました。このときはいつも殺虫剤散布が行われていたようです。岡山県ではめったに見られないかと思えます。ハバチ科の種は殆どが北方系と思われれます。…後略」

<データ>

真庭郡勝山町菅谷 (alt.650付近), 16.X.2005, 幼虫若干個体, アカマツ,

この幼虫はその後まもなく蛹化したので、今は飼育鉢の蛹が無事羽化するのを楽しみにしている。

(〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

今年もコブシハバチの幼虫発生

近藤光宏

筆者は2004年に採集した幼虫から翌年、コブシハバチの成虫を羽化させ、岡山県初記録として、本誌139号に報告した。

ところが、2006年同じ場所で再び、本種幼虫(写真)を確認し得たので、その後の情報として報告しておきたい。

<データ>

Megabeleses crassitarsis TAKEUCHI コブシハバチ

岡山県倉敷市酒津, 2006年5月15日~6月5日, 幼虫多数個体目撃。



コブシハバチ幼虫 2006.5.21 倉敷市酒津

その後6月5日にも酒津より数キロ南東にあたる倉敷

市白楽町の民家に古くから植栽されているコブシでも、本種幼虫に食されたものと思われる食痕を見ることができた。

引用文献

近藤光宏, 2004, コブシハバチ羽化, すずむし, (139):7-8,

(〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

岡山県産アリヅカムシ数種の採集記録

鈴木茂*・藤谷美文**

2006年の夏に筆者らは、国立科学博物館の野村周平博士がDNAによるアリヅカムシの系統解析プロジェクトのため、日本各地のアリヅカムシの液浸標本を募集している事を知った。筆者らは数種のアリヅカムシを採集し、野村博士の研究に提供したが、その同定結果が送られてきたので、報告する。

1. *Batrastilbus politus* (SHARP)

エグリチイロアリヅカムシ

1♂, 岡山県高梁市備中町平川金平国有林 (alt. 350m), 4.VII.2006, 樹皮下(ケヤキ倒木), 藤谷美文採集。

2. *Batrastilbus laticollis* (JEANNEL)

1♂1♀, 岡山県高梁市備中町平川金平国有林 (alt. 350m), 4.VII.2006, 樹皮下(ケヤキ倒木), 藤谷美文採集。

3. *Diartiger fossulatus morimotoi* NOMURA

コヤマトヒゲブトアリヅカムシ西日本亜種

2♂, 岡山県高梁市備中町西山 (alt. 480m), 4.VII.2006, アリの巣(種不明), 藤谷美文採集。

4. *Poroderus similis* (SHARP)

ススキクシヒゲアリヅカムシ

3♀, 岡山県倉敷市西阿知高梁川左岸 (alt. 1m), 8.VII.2006, ススキリターの篩い, 鈴木茂採集

(* 〒703-8262 岡山市福泊250-5)

(** 〒701-1143 岡山市吉宗137)

キマダラカメムシを倉敷で記録

近藤光宏

キマダラカメムシは、かつては九州に分布していたが、その後次第に北上し、近年では本州でも記録されるようになった。

県内における本種の記録は、小野洋(2004)による後月郡芳井町(現井原市吉井町)の記録が唯一のものと思われる。

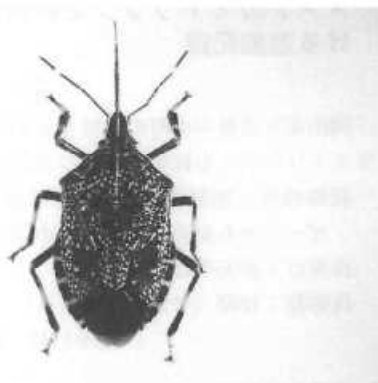
筆者はこのほど、幸運にも、倉敷市酒津の貯水池周辺に植栽されているサクラ及びブラタナスの幹におい

て計5個体(写真)を採集することができたので、報告しておきたい。小野(2004)の記録は生態写真によるものなので、標本が得られたのは初めてではないかと思われる。

<データ>

Erthesina fullo THUNBERG キマダラカメムシ

倉敷市酒津, 1ex., 9.VI.2006, ソメイヨシノから
倉敷市酒津, 1ex., 11.VI.2006, ソメイヨシノから
倉敷市酒津, 3exs., 13.VI.2006, プラタナスから



キマダラカメムシ

7月9日の記録は、径およそ10cmのソメイヨシノの幹で、地面から40cmほどのところへ止まっているのを目撃した。本種を採集したのは初めてであり、そのときは色や大きさからしてクサギカメムシではないかと思ったが、念のため網を受け、上から追い落とすようにして採集した。帰宅して図鑑を見るまでは本種であるとは気付かなかった。

翌日、まさかと思ったが、同じソメイヨシノの幹に目をやると、今度は地面から70cmほどのところに止まっていた。

7月13日の記録は、それまでのソメイヨシノでは発見できず、ごく近くのプラタナスの太木の幹で3個体を採集した。

なお、ついでながら、もしやと期待して、酒津公園及び周辺のサクラをかなり丹念に見て歩いたが、キマダラカメムシは、他には見当たらなかった。

引用文献

小野洋, 2004, キマダラカメムシの記録, すずむし, (139): 26.

(〒710-0046 倉敷市中央2-16-14)

ナカグロクチバを総社市で観察

中村 具見

ナカグロクチバ *Grammodes geometrica* (FABRICIUS) は、岡山県内では岡山市正儀(小笠原, 2004)など岡山市

内からのわずかな確認例しかないが、筆者は次のとおり観察しているので、県内における確認例として報告しておく。

1ex. 観察, 総社市井尻野高梁川堤防(左岸堤内側), 17.IX.2006.

堤防法面の草地でホソオビアシブトクチバを撮影していたところ、低い草むらの中から飛び出したもの。



草むらに止まるナカグロクチバ
(総社市井尻野: 2006年9月17日)

本種は基本的には南方からの偶産種と考えられるが、夏以降の高温期に飛来してきて世代を繰り返しているのか、単なる偶発的な飛来個体なのかは興味のあるところである。今回の個体は比較的新鮮であることから、当地で発生した可能性が高いように思う。

参考文献

小笠原 健, 2004, ナカグロクチバを採集, みちしるべ, (33): 277.

(〒719-1134 総社市真壁1048)

フシキキシタバの新産地

中村 具見

フシキキシタバは本州、対馬、朝鮮半島に分布する主に内陸乾燥地域に産するカトカラの一種で、本州西部では暖温帯落葉広葉樹林を摂り所として生息している。

かつては希少種とされたが、近年は里山・丘陵的な環境において生息地が次々と発見されている。

岡山県では南部の瀬戸内平野の丘陵地帯を中心に点々と分布しているものの、中部以北からはきわめて少なく、高梁市臥牛山(宇野, 1991)の記録がある他は報告がないようである。

筆者は高梁市の北部、新見市境に近い石灰岩台地上において、日中、多数のオオムラサキに混じってアベマキの樹液に飛来した本種を観察しているので、下記のとおり報告しておく。

2♂ (目撃), 高梁市中井町西方上野, 2.VII.2006.



アベマキの樹幹に静止しているフシキキシタバ♂
(高梁市中井町西方上野: 2006年7月2日)

いずれもきわめて新鮮な個体であり、この付近における本種の発生初期の個体と考えられる。

参考文献

宇野弘之, 1991, 平成2年度 高梁市臥牛山昆虫目録, 鱗翅目(蛾類)採集目録, 高梁市教育委員会「臥牛山の猿生息地」調査団: 51-100.
(〒719-1134 総社市真壁1048)

井原市のクロヒカゲモドキ

中 村 具 見

井原市のクロヒカゲモドキについては、合併前の旧芳井町及び旧美星町に産出することが明らかにされているが、旧井原市からはこれまで未記録であった。

筆者は次のとおり採集しているので報告しておく。

井原市野上町青野池(260m), 1♀, 11.VII.2004.

青野池の湖畔を周回する道路べりで樹林内から飛び出したもので、きわめて新鮮な個体であった。

なお、この他には全く目撃すらできなかった。

(〒719-1134 総社市真壁1048)

総社市西部のメスアカミドリシジミ

中 村 具 見

総社市のメスアカミドリシジミについては、既に北西端の種井高間地区などから記録している(中村, 2005)が高梁川以西からは未知であった。そこで、難波圭吾氏とともに高梁市玉川町玉から総社市中尾へ至るルートで調査したところ、次のとおり確認することができたので報告しておく。

総社市中尾堂砂(240m), 3卵(ヤマザクラより), 28. I. 2006.

高梁市との市境に近い滝山地区において、集落の背後の樹林などで多くのヤマザクラを調べてみたが全く

発見できなかったため、さらに溪谷を堂砂付近まで行ったあたりで漸くのことで確認することができた。

なお、この他には見つからず相当に密度が低いものようである。

参考文献

中村具見, 2005, 総社市未記録のゼフィルス3種について, すずむし, (140): 93-95
(〒719-1134 総社市真壁1048)

メスアカミドリシジミの吉備中央町における追加記録

難 波 圭 吾

岡山市と吉備中央町の境界を走る町道脇よりメスアカミドリシジミを採卵できたので報告する。

採卵場所: 加賀郡吉備中央町広面(鼓山411.8mのピークから東方の標高390m付近である。)

採卵日: 2005年12月23日

採卵数: 12卵(ヤマザクラより)

(〒719-1143 総社市上原349-2)

旧御津町よりメスアカミドリ採卵

難 波 圭 吾

メスアカミドリシジミを下記のとおり採卵した。岡山市としては最も東の記録となると思われるので、報告しておく。

採卵場所: 岡山市御津虎倉鼓田(410m)

採卵日: 2005年12月25日

採卵数: 5卵(ヤマザクラより)

(〒719-1143 総社市上原349-2)

岡山県南部におけるウスズミカレハの記録

渡 辺 和 夫

Poecilocampa tamanukii MATSUMURA ウスズミカレハは、岡山県においては晩秋に発生することによる調査不足を背景に比較的記録の少ない種で、現在までの知見で地名の入ったデータは、備前市東片上¹⁾、吉井町仁堀峠(現赤磐市)²⁾、津山市高野鳴川³⁾、苫田郡上斎原村(現鏡野町)⁴⁾の4つに過ぎない。

筆者は、本種の岡山県南部における採集品をいただいているので、報告しておく。

1♂, 倉敷市鳥羽JR中庄駅, 28.XII.2006, 渡辺昭彦氏採集・筆者保管。

駅の灯火に飛来していたそうである。貴重な採集品をいただいた渡辺昭彦氏に深く感謝する。

参考文献

1) 在本定夫, 1996, 備前市東片上における晩秋から

- 初春の蛾。みちしるべ, (22):162.
 2) 伊藤国彦, 2000. 岡山県蛾類資料(1), 144pp., 岡山県立大学短期大学部.
 3) 片山豊八, 1959. 美作産蝶蛾目録, 岡山と昆虫, pp. 1-60., 日本昆虫学会第十九回大会後援会事務局, 岡山.
 4) 道信順, 1977. 苫田郡上斎原村の蛾, すずむし, (114):21-42.

(〒719-1132 総社市三輪 203)

ムラサキシタバの新産地

渡 辺 和 夫

岡山県における *Catocala fraxini* (LINNAEUS) ムラサキシタバの分布については中村・渡辺(2001)によってまとめられているが, 北部中国山地を中心に, 県立森林公園, 中和村(現真庭市)山乗山, 川上村(現真庭

市)本茅部, 大佐町(現新見市)大佐山, カルスト公園(新見市大原)が記録されているようである。

筆者は, 渡辺昭彦氏から新産地の採集品をいただいているので, 報告しておく。

1♂, 西栗倉村ダルガ峰, 8.X.2006, 渡辺昭彦氏採集・筆者保管。

昼間, 樹幹に止まっていたものを採集されたとのことで, 当地に分布することは予想されてはいたが, 県東部の空白地帯を埋める貴重な記録になるものと思われる。採集品を託された渡辺昭彦氏に深く感謝申し上げる。

参考文献

中村具見・渡辺和夫, 2001. 岡山県のカトカラについて, すずむし, (136):1-31.

(〒719-1132 総社市三輪 203)

投稿規定

1. 報文の原稿は次のような体裁にする。
 - (1) 手書き, ワードプロ, パソコンにかかわらず, 原稿は1行24字詰めを原則とする。原稿用紙を使用する場合は1行24字詰めのものを使用するか又はそれ以上のものの余白を抹消して使用する。
 - (2) 記述は表題, 著者名, 現住所, 本文, 要約, 文献の順序とする。
 - (3) 動植物の和名は片かなで書き, 学名は *Papilio xuthus* Linne のように下線で引く。
 - (4) データの記載は次のように略記する。
 2♂15♀, Aug. 26, 1966. 又は2♂15♀, 26.VIII.1966. など。データ末尾には「.」ピリオドを付す。
 - (5) 句読点は(。、: ; “”)などを用い, 原則

として句読点及びカッコは全角, 数字や英字は半角とする。

- (6) 文献は本文に引用したものに限り, 原則として著者名のアルファベット順に並べて下記のような形式で記す。末尾には「.」ピリオドを付す。
 大野正夫, 1966. 広島県のハムシ相, すずむし, 16(1):1-11.
 JEANNEL, R., 1936. Monographie des Catopidae (Insectes Coleopteres), …… (略).
2. 報文は簡潔に記すこと。原稿は返却しない。
3. 別刷りは著者の負担で調製できる。原稿1頁欄外に必要な部数を朱書すること。
4. 原稿の送付は下記宛とする。

〒710-0051 岡山県倉敷市幸町 しげい病院8階
 倉敷昆虫館内 倉敷昆虫同好会

倉敷昆虫同好会顧問名簿

小 泉 憲 治
 河 田 和 雄
 積 木 久 明
 木 村 明 士
 井 上 清
 中 筋 房 夫
 重 井 文 博
 兼 久 勝 夫

目 次	次
ヒサマツミドリシジミの新産地 (新見市) ……河邊誠一郎・有田忠弘・高崎浩幸 1	岡山市北部のメスアカミドリシジミ, 追加記録 ……………中村具見 57
岡山県におけるオキナワコアオハナムグリの 分布調査 ……………末長晴輝 3	続 クロアナバチがアオマツムシを狩る ……………近藤光宏 58
岡山県産ハムシ科甲虫の分布資料 ……末長晴輝 8	ニホンミツバチの分封 ……………近藤光宏 58
岡山県真庭市大原湿原の甲虫相に関する一資料 ……………青野孝昭 21	ムネアカアワフキその後の記録 ……近藤光宏 59
金平国有林 (岡山県) のチビシデムシ ……………藤谷美文・鈴木 茂 27	マツノクロホシハバチ幼虫をアカマツより記録 ……………近藤光宏 59
穴門山神社周辺の半翅目 (Hemiptera) ……………野崎達也・野崎陽子 33	今年もコブシハバチの幼虫発生 ……近藤光宏 60
岡山県で採集したトンボ (第2報) ……守安 敦 51	岡山県産アリヅカムシ数種の採集記録 ……………鈴木 茂・藤谷美文 60
一おとしぶみー	キマダラカメムシを倉敷で記録 ……近藤光宏 60
井原市西部のメスアカミドリシジミについて ……………中村具見 26	ナカグロクチバを総社市で観察 ……中村具見 61
トビムシ目の記録数種 ……………岡本 忠 31	フシキキシタバの新産地 ……………中村具見 61
ゴミアシナガサシガメの記録 ……岡本 忠 32	井原市のクロヒカゲモドキ ……中村具見 62
クロメンガタズメの記録 ……………渡辺和夫 32	総社市西部のメスアカミドリシジミ ……………中村具見 62
訂正 (すずむし第141号) ……………鈴木 茂 32	メスアカミドリシジミの 吉備中央町における追加記録 ……難波圭吾 62
一尺谷のウラナミアカシジミ ……近藤光宏 49	旧御津町よりメスアカミドリ採卵 ……難波圭吾 62
児童の手でニッポンハナダカバチを記録 ……………近藤光宏 50	岡山県南部におけるウスズミカレハの記録 ……………渡辺和夫 62
アサマキシタバの訪花習性について…中村具見 56	ムラサキシタバの新産地 ……………渡辺和夫 63

(医療法人創和会理念) http://www.shigei.or.jp

生きることの尊さと健康であることの幸せを、すべての人と共に

しげい病院
〒710-0091 倉敷市幸町2-30
TEL086(422)3655 FAX086(421)1991

岡山しげい訪問看護ステーション
岡山しげい居宅介護支援事業所
〒701-0202 岡山市山田2117 重井医学研究所1F
TEL086(282)4300 FAX086(282)3115

(財)日本医療福祉野鳥保護 一般社団(非) 監理

重井医学研究所附属病院
〒701-0202 岡山市山田2117
TEL086(282)5311 FAX086(282)5345

倉敷しげい訪問看護ステーション
倉敷しげい居宅介護支援事業所
しげい在宅介護ステーション
〒710-0091 倉敷市幸町2-30 しげい病院新南館1F
TEL086(422)8111 FAX086(421)1991

重井医学研究所
〒701-0202 岡山市山田2117
TEL086(282)3113 FAX086(282)3115

重井薬用植物園
〒701-0007 倉敷市洗心20
TEL086(423)2396

倉敷昆虫館
〒710-0051 倉敷市幸町2-30 しげい病院8F
TEL086(422)8207

編集後記 予定より少し遅れましたが、第142号をお届けします。ボリュームは満点だと思います。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。(KW)

す ず む し 142号 2007年3月31日発行

発行者 倉敷昆虫同好会 (〒710-0051 倉敷市幸町 しげい病院8階 倉敷昆虫館内)
Tel. 086(422)8207(直通) FAX. 086(421)1991
振替口座 01210-2-6927
印刷所 サンコー印刷(株) (総社市真壁871-2)